brother

MFC-9600J

ご使用の前に本書をよくお読みになり、製品を正しくお使いください。また、本書をなくさないように注意し、いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

MFC-9600J専用

0120-143410

この商品の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、上記フリーダイヤルにお気軽にお申し付けください。

受付時間　午前10:00〜11:45
　　　　　午後1:00〜5:00
営業日　　月曜日〜金曜日
（土日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます）

添付ソフトウェア(Presto!™ PageManager)
お客様窓口

ニューソフトジャパン株式会社
ニューソフトカスタマーサポートセンター
TEL：03-5472-7008
FAX：03-5472-7009
受付時間　午前10:00〜12:00
　　　　　午後1:00〜5:00
（土日・祝日を除く）

取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお守りください

このたびは本機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。
メ　モ	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、フリーダイヤル0120-143410へお申し付けください。

●本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●このファクシミリの設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対にお止めください。

※取扱説明書等、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店へ申し出ていただければ購入できます。

MFC-9600J かんたん操作ガイド

設定

回線種別設定をする

取扱説明書に従って、ご使用の前の組立と接続をしたら、次に回線種別の設定をします。（29ページ参照）
もし、回線の種類がわからないときは最寄りのNTTの支店・営業所またはNTT窓口(　116=無料)にお問い合わせください。

ファクス

ファクスを送信する

<自動送信>

1. 原稿をADFかスキャナーガラスにセットしてください。
2. 相手のファクス番号をダイヤルします。
3. スタートボタンを押します。
   ・スキャナーガラスに原稿をセットしているときは
   原稿が1枚だけのとき→もう一度スタートボタンを押します。
   次の原稿があるとき→原稿をセットして、セットボタンを押し、スタートボタンを押します。

<手動送信>

1. ADFかスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. オンフックボタンを押して、発信音を確認します。
3. 相手のファクス番号をダイヤルします。
4. 「ピー」という音を確認したら、スタートボタンを押します。
   ・スキャナーガラスからの送信の場合、手順5に進んでください。
5. ダイヤルボタン1を押す。

<順次同報送信>

1. ADFかスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. ダイヤルボタン、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、電話帳、グループダイヤルを使って、相手先を送りたいだけ順に入力し、各相手先の間に同報送信ボタンを押します。
3. スタートボタンを押します。
   ・スキャナーガラスに原稿をセットしているときは
   原稿が1枚だけのとき→もう一度スタートボタンを押します。
   次の原稿があるとき→原稿をセットして、セットボタンを押し、スタートボタンを押します。

<送付書を付けての送信>

1. ADFかスキャナーガラスに原稿をセットします。
2. 機能ボタンを押し、ダイヤルボタン1、3、1を押します。
3. ←／→ ボタンで「ソウフショ：ON」あるいは「コンカイノミ」を選び、セットボタンを押します。
4. ←／→ ボタンでコメントを選び、セットボタンを押します。
5. 送信枚数を入力します。(「コンカイノミ」を選んだ時のみ送信枚数を設定できます。)
6. 他の送信設定をする時は1を押し、他の設定をしない時は2を押します。
7. 相手先の電話番号をダイヤルします。
8. スタートボタンを押します。
   ・スキャナーガラスに原稿をセットしているときは
   原稿が1枚だけのとき→もう一度スタートボタンを押します。
   次の原稿があるとき→原稿をセットして、セットボタンを押し、スタートボタンを押します。

ファクスを受信する

<受信モードを選択する>

使用用途に応じて、受信モード(FAX、外付留守電、マニュアル)を選びます。

1. 機能ボタンを押し、ダイヤルボタン1、2、1を押します。
2. ←／→ ボタンで「ファクス」、「ソトヅケルスデン」または「マニュアル」を選び、セットボタンを押します。
3. 停止ボタンを押して設定を終了します。

受信方法はモードによって異なります。

MFC-9600J かんたん操作ガイド

登録

ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルの登録をする

<ワンタッチダイヤルの登録>

1 [機能]ボタンを押し、ダイヤルボタン[1]、[5]、[1]を押します。
2 登録するワンタッチボタンを押します。
3 ダイヤルボタンで電話番号を入力します。
4 [セット]ボタンを押します。
5 相手先の名前を入力します。
6 [セット]ボタンを押します。
7 [←]／[→] ボタンを押して、番号の種別を選びます。
8 [セット]ボタンを押します。
9 [停止]ボタンを押します。

<短縮ダイヤルの登録>

1 [機能]ボタンを押し、ダイヤルボタン[1]、[5]、[2]を押します。
2 登録する短縮番号をダイヤルボタンで入力します。
3 [セット]ボタンを押します。
4 ダイヤルボタンで電話番号を入力します。
5 [セット]ボタンを押します。
6 相手先の名前を入力します。
7 [セット]ボタンを押します。
8 [←]／[→] ボタンを押して、番号の種別を選びます。
9 [セット]ボタンを押します。
10 [停止]ボタンを押します。

コピー

コピーをする

<1部だけのコピー>

1 ADFかスキャナーガラスに原稿をセットします。
2 [コピー]ボタンを押します。
3 [コピー]ボタンを押します。

<ソートコピー>

ソートコピーをするときはADFをお使いください。

1 ADFに原稿をセットします。
2 [オプション]ボタンを押します。
3 [←]／[→] ボタンを押して、「ソート」を選びます。
4 [セット]ボタンを押します。
5 [コピー]ボタンを押します。
6 コピー部数を入力します。
7 5秒待つか、[コピー]ボタンを押します。

<スタックコピー>

1 ADFか、スキャナーガラスに原稿をセットします。
2 [コピー]ボタンを押します。
3 コピー部数を入力します。
4 5秒待つか、[コピー]ボタンを押します。

<拡大/縮小コピー>

1 ADFかスキャナーガラスに原稿をセットします。
2 [拡大/縮小]ボタンを押します。
3 [←]／[→] ボタンを押して、コピーの倍率を選び,[セット]ボタンを押します。
4 [コピー]ボタンを押します。
5 コピー部数を入力します。
6 5秒待つか、[コピー]ボタンを押します。

安全にお使いいただくために

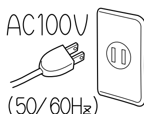
本機をいつも快適な状態で安全にお使いいただけるよう、次の点にご注意ください。
「警告・注意事項」をよくお読みいただき、お守りください。

●電源について

火災や感電、やけどの原因となります。

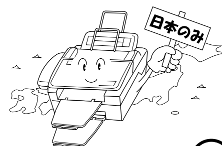
⚠警告

電源はAC100V、50Hzまたは60Hzでご使用ください。



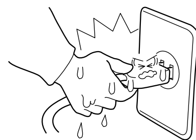


国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。



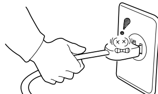


ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。



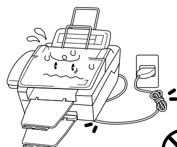


電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。



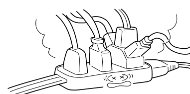


電源コードの上に重い物をのせたり、引っぱったり、たばねたりしないでください。





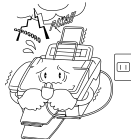
タコ足配線はしないでください。





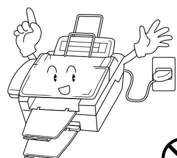
⚠注意

雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。
また、電話機コードを本機から抜いてください。





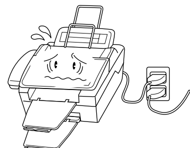
電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。





お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
複写機などと同じ電源はさけてください。

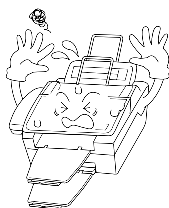


●このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

警告

湿度の高い場所
ふろ場や加湿器のそばなど



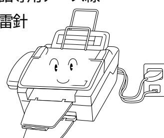


アース線を取り付けてください。
万一漏電した場合の感電防止や外部から電圧（雷など）がかかったとき本機を守るため、できるだけアース線を取り付けてください。取り付けかたについては、9ページの「ファクシミリを接続する」を参照してください。

○取り付けられるところ
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
- 設置工事（第3種）が行われている設置端子

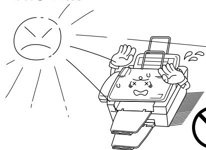
○絶対に取り付けてはいけないところ
- ガス管
- 電話専用アース線
- 避雷針





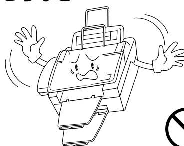
注意

温度の高い場所
直射日光の当たるところ、暖房設備のそばなど



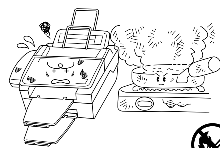


不安定な場所
ぐらついた台の上や傾いたところなど





油飛びや湯気の当たる場所
調理台のそばなど



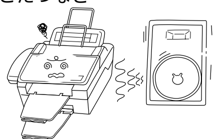


お願い

いちじるしく低温な場所
製氷倉庫など



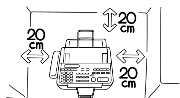
磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど



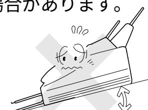
高温、多湿、低温の場所
本機をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。

温度：10〜32.5℃
湿度：20〜80%（結露なし）

壁のそば
このファクシミリを正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。

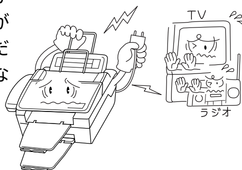


傾いたところ
水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。



- **急激に温度が変化する場所**
- **風が直接あたる場所（クーラー、換気口など）**
- **ホコリ、鉄粉や振動の多い場所**
- **換気の悪い場所**
- **揮発性可燃物やカーテンに近い場所**

電波障害時の対処
近くに置いたラジオへ雑音が入ったりテレビ画面にちらつきやゆがみが発生したり、コードレス電話の子機で通話できなくなる場合があります。その場合は電源コードをコンセントから1度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。
・本体をテレビから遠ざける。
・本体またはテレビなどの向きを変える。
・本体をコードレス電話の親機から遠ざける。

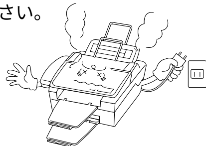


●もしもこんなときには

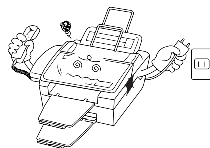
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

⚠警告

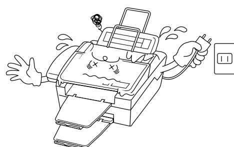
煙が出たり、へんなにおいがしたとき
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対にお止めください。



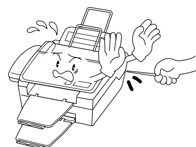

本機を落としたり、キャビネットを破損したとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。




内部に水が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。




内部に異物が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

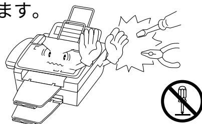



●その他のご注意

故障や火災、感電の原因となります。

警告

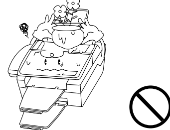
分解しないでください。
法律で罰せられることがあります。



改造しないでください。
修理などは販売店にご相談ください。法律で罰せられることがあります。

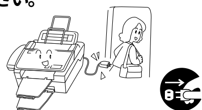


本機の上に水、薬品などを置かないでください。

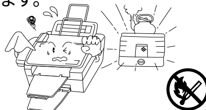


注意

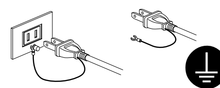
長期不在するときは電源コードをコンセントから抜いてください。



火気を近づけないでください。
故障や火災・感電の原因となります。

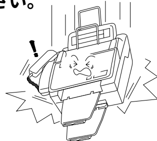


アース線について
万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本機を守るため、アース線を取り付けてください。



お願い

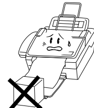
落下、衝撃を与えないでください。



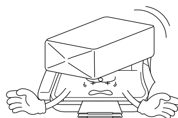
動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



原稿および記録紙排出の妨げになりますので、本体前方には物を置かないでください。



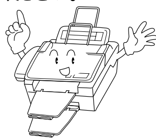
このファクシミリの上に重い物を置かないでください。



室内温度を急激に変えないでください。
装置内部が結露するおそれがあります。



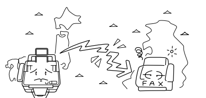
指定以外の部品は使用しないでください。



本機に貼られているラベル類ははがさないでください。

梱包されている部品は必ず取り付けてください。

海外通信をご利用になるとき
回線の状況により正常な通信ができない場合があります。



NTTの支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがありますので、最寄りのNTTの支店、営業所へご相談ください。（116番）



●停電がおきたときは

お願い

停電時にはデータの種類によって消去されるデータがあります。

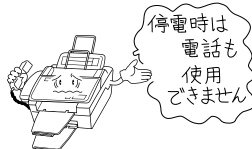
消去されないデータ
- ・ワンタッチダイヤル
- ・短縮ダイヤル
- ・グループダイヤル
- ・各種登録・設定の内容
- ・通信管理レポート
- ・受信メモリ文書

消去されるデータ
- ・送信メモリ文書

停電復旧時について
半日以上停電が続いた場合は、日付の再設定をしてください。
（32ページ参照）

メ　モ

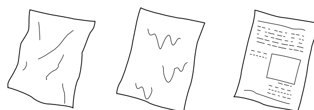
停電中は電話をかけることができません。
外付電話機は機器によって使用できます（外付電話機の取扱説明書をご覧ください）。コピーもファクシミリも使用できません。



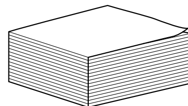
●記録紙について

お願い

使用する記録紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。



保管は直射日光、高温、高湿を避けてください。



目次

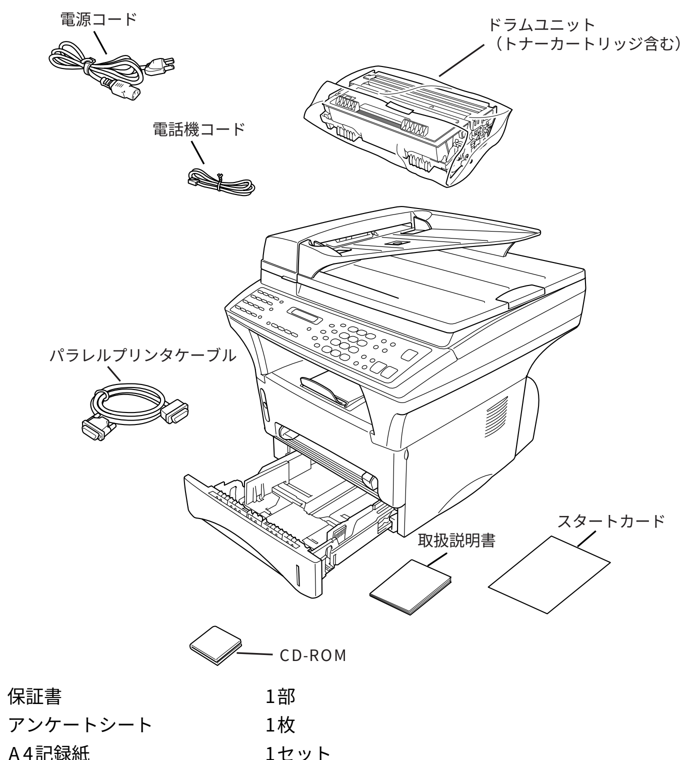
memo

1章

ご使用の前の組立と接続

商品を確認する

次の物が揃っているか確かめてください。足りない物があったり、取扱説明書に落丁があったときは、**フリーダイヤル0120-143410**にご連絡ください。

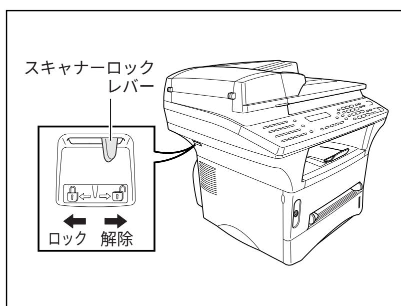


保証書	1部
アンケートシート	1枚
A4記録紙	1セット

お願い

- ●この製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、フリーダイヤル0120-143410までご連絡ください。
- ●お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ●この製品は使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。

スキャナーロックを解除する



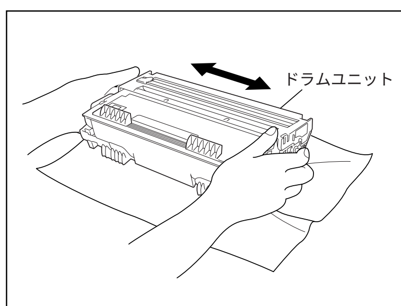
1 スキャナーカバーの左後部にある、青いスキャナーロックレバーを押して、スキャナーのロック解除します。

お願い

- ディスプレイに“ ｽｷｬﾅｰ ﾛｯｸ ｶｸﾆﾝ ”が表示されたらすぐにスキャナーのロックを解除して 停止 ボタンを押してください。
- 引越や輸送の際などでの移動はスキャナーロックをロックしてから行ってください。

ディスプレイにソウチ　カクニンXXと表示されたら、本機の操作をしないでください。フリーダイヤル0120－143410までご連絡ください。

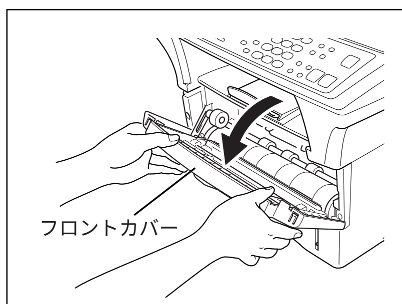
ドラムユニット(トナーカートリッジ含む)を取り付ける



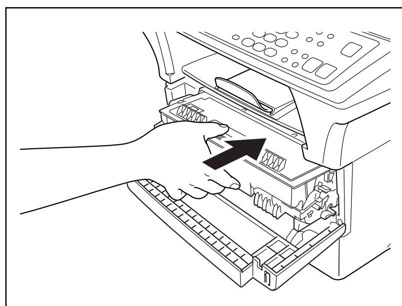
1 ドラムユニットを遮光袋から取り出します。ドラムユニットを水平に持ち、5～6回左右に振ってください。

お願い

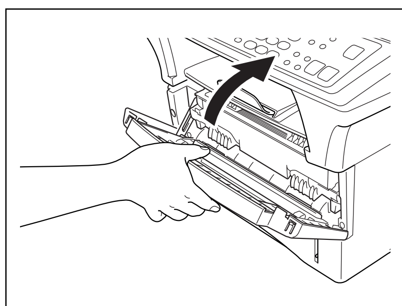
- 直射日光のあたるところに、ドラムユニットを放置しないでください。



2 フロントカバーを開けます。



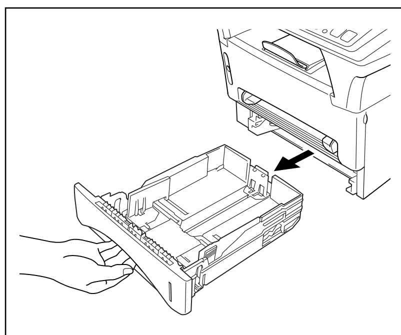
3 ドラムユニットを本体に取り付けます。



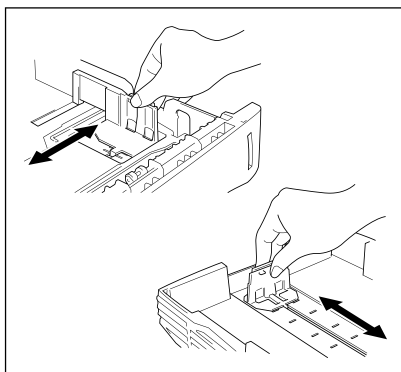
4 フロントカバーを閉じます。(トナーカートリッジの交換については、167ページを参照してください)

記録紙をセットする

■用紙カセットに給紙する



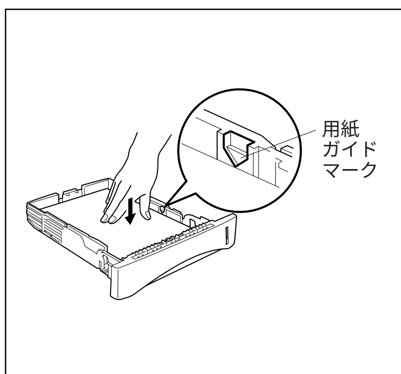
1 用紙カセットを本機より引き出して、取り出します。



2 記録紙の長さ、幅に用紙ガイドを合わせます。

メモ

用紙ガイドをイラストのように指でつまんで動かして、用紙にきちんと合わせてください。合わせないと、記録紙が傾いて入り、記録紙づまりの原因となります。

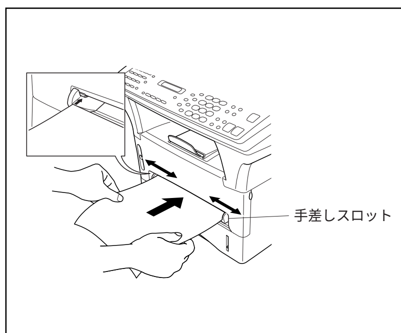


3 記録紙をよくさばいて給紙がスムーズになるようにしてから、**印字面を下にして**用紙カセットにセットします。記録紙が平らになるようにします。また、記録紙は用紙ガイドマークの高さを超えないようにしてください。

4 用紙カセットを元の位置にはめこみます。

■手差しスロットに給紙する

ラベル、OHP用紙、ハガキ、カードや厚みのある紙を記録紙としてご使用になるときは、手差しスロットに給紙してください。（149ページ参照）



メ　モ

用紙カセットから記録紙を取り除く必要はありません。

使用可能な記録紙

本機では下記のサイズの記録紙が使用できますが、受信したファクスはA4サイズでのみプリントできます。

■記録紙の種類

	種　類	サイズ
用紙カセット	普通紙	A4、レター、JIS B5、A5
	OHP用紙	A4、レター
	官製はがき	
手差しスロット	普通紙	A4、レター、JIS B5、リーガル、A5、A6
	封筒	洋形4号、洋形定形最大
	システム手帳用紙	バイブルサイズ
	OHP用紙	A4、レター
	ラベル紙	A4、レター
	はがきその他	70-216x116-356mm

メ　モ

- PPC用紙またはレーザープリンタ用紙をお使いください。インクジェットプリンタ用紙をお使いになりますと、プリンタの感光ドラムに損傷を与え、印字品質が劣化することがあります。
- 写真入りのはがきは、写真が変質するおそれがありますのでご使用にならないでください。

■記録紙の規格

用紙カセット

	普通紙
坪　量	64〜105g/m^2
厚　さ	0.08〜0.13mm
水分含有量	重量の4%〜6%

手差しスロット

	普通紙	封　筒
坪　量	64〜158g/m^2	75〜90g/m^2
厚　さ	0.08〜0.2mm	0.084〜0.14mm
水分含有量	重量の4%〜6%	重量の4%〜6%

メ　モ ●PPC用紙またはレーザープリンタ用紙をお使いください。インクジェットプリンタ用紙をお使いになりますと、プリンタの感光ドラムに損傷を与え、印字品質が劣化することがあります。

セットできる記録紙枚数

用紙カセット：高さ27mm (用紙ガイドの▼マークまで)
A4(75g/m^2紙にて)約250枚
OHP10枚

官製はがき約30枚
排紙トレー：A4(75g/m^2紙にて)約150枚

推薦紙

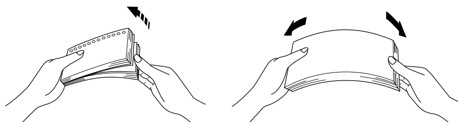
普通紙：三菱製紙スピードダイヤ
封筒：Life E506/B、Life E505/B
ルーズリーフ・システム手帳用紙:ENXS社製
ラベル：エーワンレーザーラベル28352
OHP用紙：住友3M CG3300

メ モ

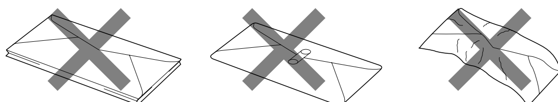
●特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初にテストを行ってください。
●一部をすでに使用した宛名ラベルの印刷は避けてください。故障の原因になります。
●ビニールコーティングされた用紙を使用しないでください。
●極端になめらかな用紙は使用しないでください。
●プリント品質をより良くするために、特に普通紙、OHP用紙などには、弊社推奨品をご使用ください。記録紙の種類などについて、詳しくはお買い上げ販売店、またはブラザーの営業所・支店にご相談ください。
●宛名ラベル、OHP用紙などは、レーザープリンタ用の物をお使いください。
●最高のプリント品質を得るために、たて目用紙を使用されることをおすすめします。
●特別な用紙を使用中、用紙カセットからうまく給紙できない場合には、手差しスロットから1枚ずつ給紙を試してください。
●本機は、再生紙を使用できます。

メ モ

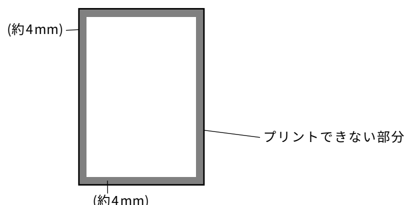
●ルーズリーフなど、穴の開いた用紙を使用する前には、紙をよくさばいて、給紙がスムーズになるようにしてください。
●用紙がカールしていないか、確認してください。カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの用紙をご使用になりますと、用紙づまりなどの原因になります。



●以下のような封筒は使用しないでください。
・長形封筒
・傷が付いていたり、カールしていたり、しわが入っている封筒
・規格外の封筒
・表面に光沢があったり、表面がすべりやすい封筒
・留め金付きの封筒
・ふたに粘着のりが付いた封筒
・マチ付の封筒
・きちんと折り目が付いていない封筒
・エンボス加工(紙に凹凸がある)を施した封筒
・一度レーザープリンタでプリントされた封筒
・内側にすでに印刷されている封筒
・積み重ねたときに、一定に積み重ねられない封筒



●プリント可能範囲は、用紙の端から約4mm内側から始まります。



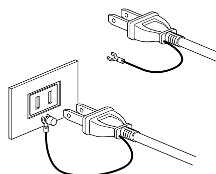
ファクシミリを接続する

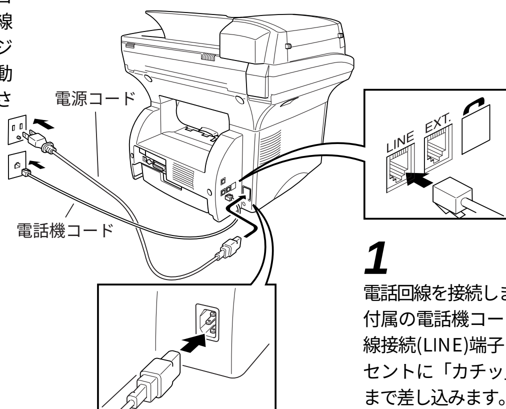
3

電源コードを電源コンセント(AC100V)に差し込みます。電源を入れると「ピピピ」と警告音が鳴り、本機が自動的に回線種別設定を行います。29ページ「本体を接続し、回線種別の自動設定をする」を参照してください。

2

アース線の接続をおすすめします。



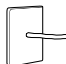


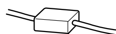
1

電話回線を接続します。
付属の電話機コードを本体の回線接続(LINE)端子と電話機コンセントに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

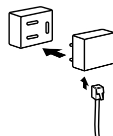
メ　モ　電話機コンセントのタイプについて

●直接配線の場合（ローゼット／プレート）
　最寄りのNTT窓口にご相談ください。
　（局番なしの116番）





●3ピンプラグ式コンセントの場合
　市販のモジュラー付の電話キャップをお買い求めください。



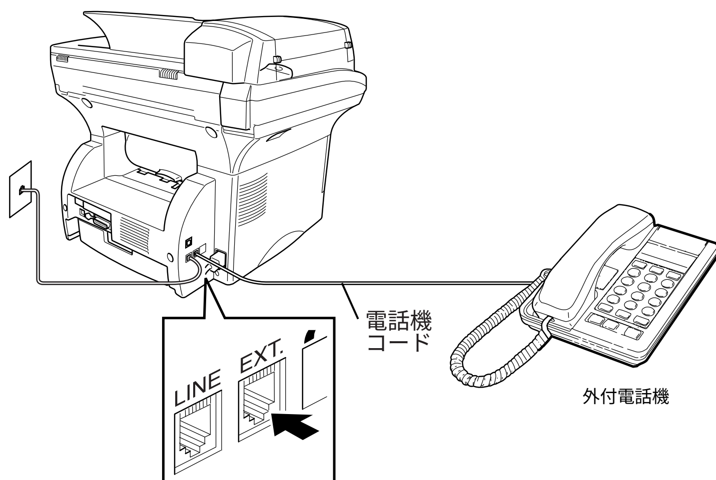
お願い　置き場所について

●磁気を帯びている場所には設置しないでください（ラジオ、テレビ、こたつなど)。雑音や受信障害の原因となります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

外付電話機の接続をする

外付電話機のラインコードを本体の外付電話(EXT.)端子に接続します。外付電話機は1台まで接続できます。

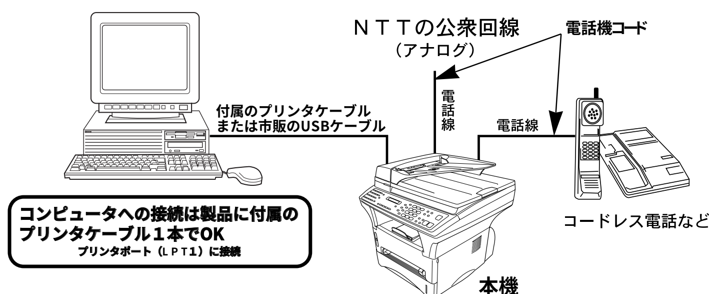


お願い お使いの電話回線に、すでに何台かの電話機が接続されている場合(親子電話・ホームテレホン・ビジネスホンなど)は、本機あるいは外付電話機がご使用になれない場合があります。この場合配線工事が必要で、工事には「電話工事担任者」の資格が必要となりますので、親子電話・ホームテレホン・ビジネスホンの取付工事を行った販売店か、最寄りのNTT窓口(116番)にご相談ください。

メ モ ●ナンバーディスプレイ対応の電話機を外付電話機として接続する場合は着信ベル回数を長めに設定してください。また電話を受けるときは外付電話機が鳴り出してから電話に出てください。

本機のご利用イメージ①

■公衆回線の場合

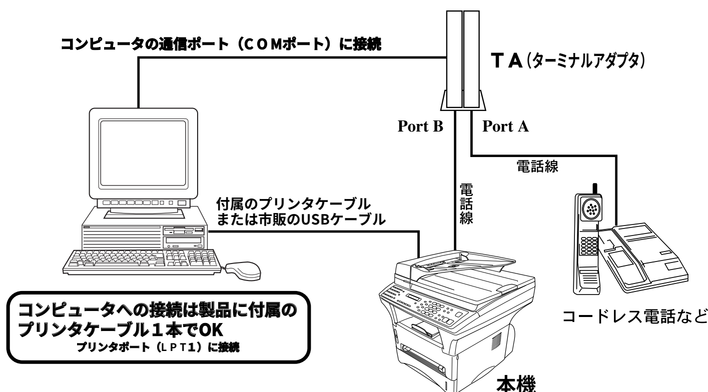


◆外部電話を接続した場合
両方の端末が着信しますが、電話でファクスを受けた場合は、電話からファクスへ転送できます。
例）初期設定の変更：リモート起動をONにする。（56ページ参照）
・電話で受信した場合は、＃51を押し、5秒後に受話器を置く。

本機のご利用イメージ②

■ISDN回線の場合

2回線分の使用が可能ですから、ファクス送受信中でも、電話で通話ができます。



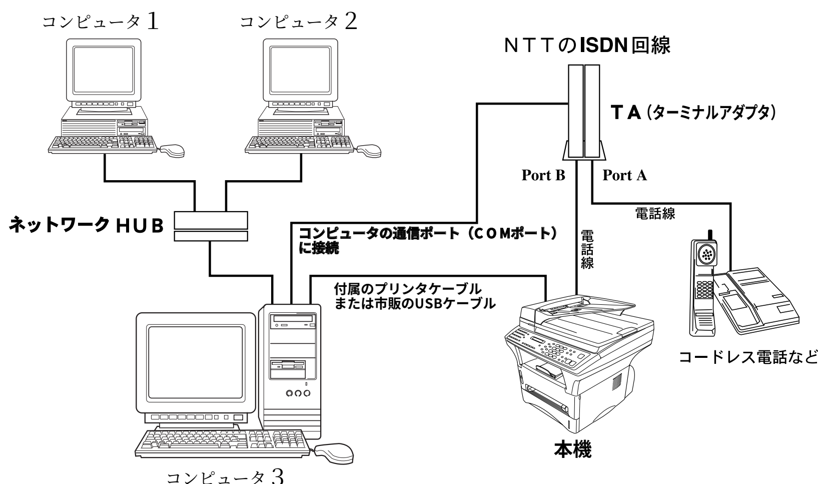
◆電話番号1つの場合
・Port A/B両方の端末が着信ベルを鳴らしますが、電話でファクスを受けてしまった場合は、Port AからBへ転送できます。（例：フック＋＃＋＊＋2［NECのTAの場合］）
◆電話番号2つの場合（ダイヤルインサービスまたはi-ナンバーサービス加入時）
・TA側でTAの各アナログポートの着信電話番号を設定すると、鳴り分けすることができます。

本機をISDN回線のTAに接続する場合、次のことを確認してください。
FAX本機側：回線種別を「PB」に設定してください。
お買い上げ時の設定は、「PB」になっています。
TA側：本機を接続して電話がかけられること、また電話が受けられることを確認してください。
万一、本機が使えないときは182、183ページをご覧の上、TAの設定を確認してください。
TAの設定について詳しくは、TAの取扱説明書をご覧いただくか、製造メーカーにお問い合わせください。

本機のご利用イメージ③

■プリンタ共有する場合

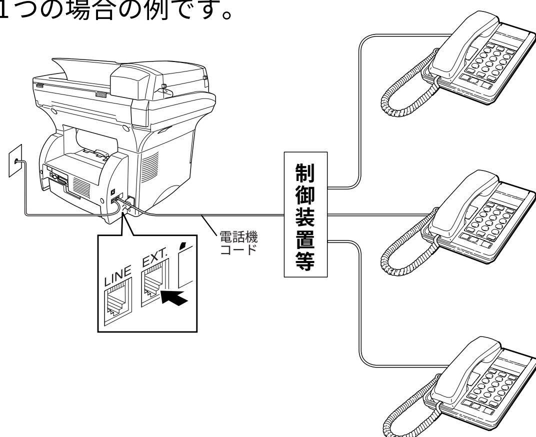
ネットワークを利用してプリンタ機能を共有することができます。



◆プリンタ共有（Port Moitor）について
コンピュータ1及び2から、本機が接続されているコンピュータ3を経由して、プリントアウトすることができます。コンピュータ3の環境設定をプリンタ共有に設定してください（Windows環境のみ：詳しくはWindowsの取扱説明書をご覧ください）。

親子電話、ホームテレホン、ビジネスホンとの接続の例

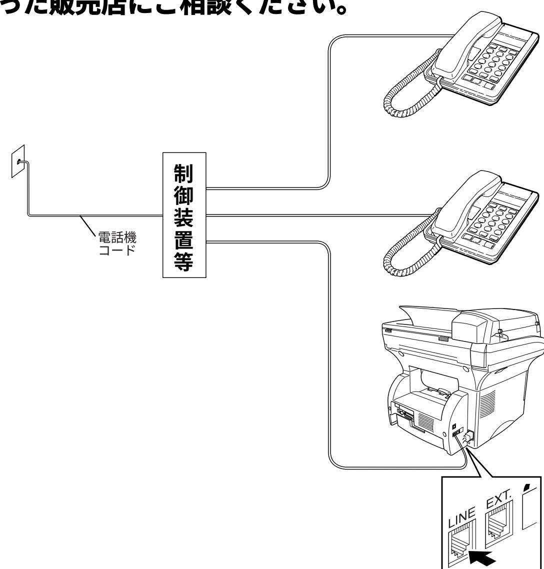
回線数が1つの場合の例です。



内線電話として接続する

構内交換機またはビジネスホンを使用しているところに本機を内線接続する場合、構内交換機またはビジネスホン主装置の設定を2芯用に変更してください。

設定変更を行いませんと、本機をお使いいただくことはできません。詳しくは、取付工事を行った販売店にご相談ください。

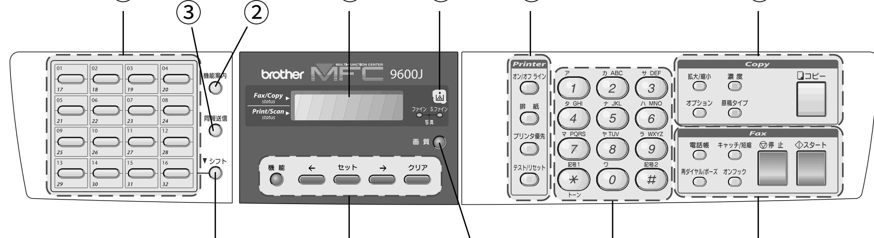


memo

2章

操作パネルについて

各部の名称とはたらき



①ワンタッチボタン

あらかじめ登録したワンタッチダイヤルまたはグループダイヤルを使用するときに押します。(40〜48ページ参照)・(72ページ参照)

②機能案内

各種登録・設定方法などが書かれた機能案内リストをプリントするときに押します。

③同報送信ボタン

同じ原稿を数箇所に順次送信するときに各送信先の間にこのボタンを押します。

④シフトボタン

ワンタッチダイヤルの 17 〜 32 を登録またはダイヤルするときに シフト ボタンを押しながらワンタッチボタンを押します。

⑤ディスプレイ

月日、時刻、宛先、電話番号、各動作の状態やエラーメッセージを表示します。

⑥トナー切れランプ

トナーが残り少なくなると点滅し、なくなると点灯します。

⑦画質ボタン

送信する原稿に合わせて、画質モードを設定するときに押します。(76ページ参照)

⑧設定機能：

機能ボタン

機能モードに入るときに押します。

←(左矢印)ボタン
→(右矢印)ボタン

各種登録・設定で選択するとき、ディスプレイのカーソルを左右に動かすときに押します。

セットボタン

各種機能の設定、各種データの登録のときに押します。(21ページ参照)

クリアボタン

入力したデータを消去するとき、機能モードの手順を1つ前に戻すときに押します。

⑨プリンタ機能：オン/オフラインボタン

オンライン(コンピュータからのデータを受け取る準備ができた状態)、オフラインに切り換えるときに押します。オンラインのときはディスプレイに「オンライン」と表示します。(145ページ参照)

排紙ボタン

排出されていないデータが残っているときに、この排紙ボタンを押すと、そのデータがプリントされます。また、PCデータ受信に関するエラーが解除された後もエラーメッセージがディスプレイに表示されたまま残っているときに、この排紙ボタンを押すと、エラーメッセージが消えます。(145ページ参照)

プリンタ優先ボタン

このボタンを押すと、本機はファクス受信よりプリンタとしての出力を優先します。受信したファクスはすべてメモリに記憶され、プリンタとして出力がされていないときにそのファクスをプリントします 。(145ページ参照)

テスト/リセットボタン

プリンタのテストプリントをするときに押します。プリンタのメモリの中のデータをすべて削除したいときは、シフトボタンと同時に押します。(145ページ参照)

⑩ダイヤルボタン

ダイヤルするとき(72ページ参照)、発信元データなどの文字入力をするときに押します。(26～28ページ参照)

⑪コピー機能：拡大/縮小ボタン

拡大/縮小コピーをするときに押します。倍率は400%、200%、150%、141%、125%、120%、100%、93%、87%、75%、50%、25%から選択することができ、ズームを選択することによって、25%～400%まで1%ごとに倍率を変更することもできます(99ページ参照)。また、記録紙のサイズに合わせて自動で縮小したいときはジドウを選びます。

濃度

原稿に合わせてコピーの濃度を変えるときに押します。

オプション

ADF（自動原稿送り装置）でソートコピーをする時に押します。また、複数枚の原稿を1ページにプリントするとき、原稿を拡大してポスターサイズのコピーを作成するときや原稿に合わせた画質を設定するときに押します。

ソート

ADF（自動原稿送り装置）でソートコピーをします。

2in1

2枚の原稿を1ページにコピーします。

4in1

4枚の原稿を1ページにコピーします。

ポスター

1枚の原稿を9分割して拡大し、それぞれを9枚にコピーをします。
つなぎあわせると元原稿の9倍サイズのコピーを作成できます。

原稿タイプ

原稿に合わせて画質を設定できます。

コピーボタン

原稿をコピーするときに押します。（94ページ参照）

⑫ファクス機能：電話帳ボタン

ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている電話番号を検索するときに押します。(73ページ参照)

キャッチ/短縮ボタン

あらかじめ登録した短縮ダイヤルをダイヤルするときに押します。（72ページ参照）また、本機をISDN回線にターミナルアダプタを使用して接続している場合は、設定時または運用上必要となる場合にお使いください。（詳しくは、お使いのターミナルアダプタの取扱説明書を参照してくだい。）

再ダイヤル/ポーズボタン

最後にダイヤルした番号を再びダイヤルするとき(88ページ参照)、ダイヤル番号の入力時にハイフンを入れるときに押します。(41ページ参照)

オンフックボタン

手動送信をする場合に、ダイヤルする前に押します。（70ページ参照）

停止ボタン

ファクス送信または操作を中止するとき、機能モードを解除するときに押します。（20、71ページ参照）

スタートボタン

ファクス送信または受信するときに押します。(51、70ページ参照)

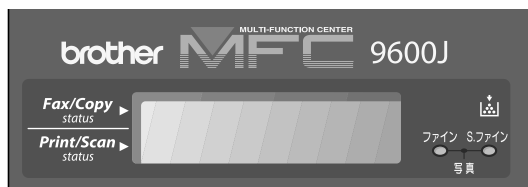
memo

3章

ご使用の前の設定と登録

ディスプレイの特徴

本機はお客様が使いやすいよう、ディスプレイを見るだけで次に何をすれば良いかがわかるようになっています。



＜ディスプレイのスクロール＞

[機 能]ボタンを押して[1]（ファクス機能）か、[2]（ビデオプリント機能）を選択すると、次々に設定することができる各機能がディスプレイに表われてきます。（21〜25ページ参照）

1.ﾌｧｸｽ
2.ﾋﾞﾃﾞｵ
↓
1.ｼｮｷ ﾄｳﾛｸ
↓
2.ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ
↓
3.ｿｳｼﾝ ｾｯﾃｲ

＜登録・設定をする＞

本機の登録・設定をするためには3通りの方法があります。

①[機 能]ボタンの後に、[1]（ファクス機能）か、[2]（ビデオプリント機能）を押して、設定したい機能がディスプレイに表示されたら、[セット]ボタンを押す。

②[機 能]ボタンの後に、[1]（ファクス機能）か、[2]（ビデオプリント機能）を押して、[←]／[→]ボタンで項目を表示させ、[セット]ボタンを押す。

③[機 能]ボタンを押して、ダイヤルボタンで直接設定したい機能の番号を入力する。

（21〜25ページの本機の登録、設定リストをご覧ください。）

メ　モ

●ディスプレイは2秒たつと順次、表示が変わりますが、かまわずに自分の行いたい設定の番号を押してください。

●機能設定を途中で終了するときは、[停 止]ボタンを押してください。

MFC-9600Jの登録・設定

本機は[機 能]ボタンと設定したい機能の番号を入力するだけで、各種の設定ができます。

メ モ ●例えば、回線種別設定を設定する際は、[機 能]ボタンを押した後に、[1]を押してファクス機能を選択し、続けて[1]を押して初期登録を選択します。さらに、もう一度[1]を押して回線種別設定を選択し、設定したい内容を選んでください。

1.ファクス機能

機能レベル1	機能レベル2	設 定 内 容	参照ページ
①初期登録	①回線種別設定	電話回線に合わせて設定します。 PB ：プッシュ(PB)回線のとき。 10PPS ：ダイヤル回線の10PPSのとき。 20PPS ：ダイヤル回線の20PPSのとき。 ｼﾞﾄﾞｳ ：自動で回線種別を設定したいとき。	31
	②時計セット	現在の日付と時刻を登録します。	32〜33
	③発信元登録	相手先のプリントにプリントされる発信元データを登録します。	34〜35
	④キータッチ音量	キータッチ音量を設定します。 OFF ：キータッチ音をなしにするとき。 ｼｮｳ ：キータッチ音を小さくするとき。 ﾀﾞｲ ：キータッチ音を大きくするとき。	36
	⑤スリープモード	ファクス待機中の消費電力を節約することができます。このスリープモードになるまでの時間を設定します。	38〜39
	⑥スピーカー音量	スピーカー音量をOFF/ショウ/チュウ/ダイから選択します。お買い上げ時の設定はショウです。	36〜37
	⑦呼び出しベル音量	呼び出しベル音量をOFF/ショウ/チュウ/ダイから選択します。お買い上げ時の設定はショウです。	37
	⑧LCD表示言語 (LCD LANGUAGE)	ディスプレイに表示される言語を設定します。 ﾆﾎﾝｺﾞ ：日本語で表示するとき。 ｴｲｺﾞ ：英語で表示するとき。	38
②受信設定	①受信モード	受信モードを設定します。 ﾌｧｸｽ ：ファクスを自動で受ける。 ｿﾄﾂﾞｹﾙｽﾃﾞﾝ ：ファクスは自動で受信し、電話を外付留守番電話機で受ける。 ﾏﾆｭｱﾙ ：ファクスを手動で受ける。	50

（網掛け）：お買い上げ時に設定されている項目です。

機能レベル1	機能レベル2	設 定 内 容	参照ページ
②受信設定	②着信ベル回数	「FAX専用モード」のとき、自動受信するまでの着信ベル回数（0～10回）を設定します。お買い上げ時の設定は、4回です。	53
	③親切受信	親切受信をするかしないかを設定します。 ON　：親切受信する。 OFF　：親切受信しない。	54
	④リモート番号	外付電話機からファクシミリの受信動作をさせるときに設定します。	56
	⑤自動縮小	受信した原稿が分割されないように、縮小して印刷することができます。 ON　：縮小受信するとき。 OFF　：縮小受信しないとき。	58
	⑥印刷濃度	印刷の濃さを設定します。	39
	⑦ポーリング受信	ﾋｮｳｼﾞｭﾝ　：通常のポーリング受信を行うとき。 ｷﾐﾂ　：機密ポーリング受信を行うとき。 ﾀｲﾏｰ　：ポーリング受信する時刻を設定するときに選びます。	59～61
	⑧トナーセーブ	トナーを節約するかしないかを設定します。 ON　：節約する。 OFF　：節約しない。	40
③送信設定	①送付書	自動的に送付書を付加するかしないかを設定します。 ｺﾝｶｲﾉﾐ　：送信原稿に今回だけ送付書を付加するかしないかを設定するとき。 ｿｳﾌｼｮON　：常時付加するとき。 ｿｳﾌｼｮOFF　：常時付加しないとき。 ﾌﾟﾘﾝﾄｻﾝﾌﾟﾙ　：書式を確認するとき。	79～80
	②送付書コメント	送付書のオリジナルコメントを作成します。 コメントは2種類登録することができます。	81

：お買い上げ時に設定されている項目です。

機能レベル1	機能レベル2	設定内容	参照ページ
③送信設定	③原稿濃度	原稿の文字の濃さに合わせて一時的に設定します。 ﾌﾂｳ ：標準的な濃さのとき。 ｺｸ ：薄い文字のとき。 ｳｽｸ ：背景色の濃いとき。	82
	④画質モード	原稿の文字の大きさに応じて設定します。 ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ：普通の文字のとき。 ﾌｧｲﾝ ：小さい文字のとき。 S.ﾌｧｲﾝ ：新聞のような小さな文字のとき。 ｼｬｼﾝ ：写真の入っている原稿のとき。	77〜78
	⑤海外送信モード	海外送信を行うときに設定します。 ON ：海外通信を行うとき。 OFF ：通常の通信のとき。	83〜84
	⑥タイマー送信	タイマー送信を行うときの送信時刻を設定します。	85〜86
	⑦ポーリング送信	ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ：通常のポーリング送信を行うときに選びます。 ｷﾐﾂ ：機密ポーリング送信を行うときに選びます。	89〜91
	⑧リアルタイム送信	すぐに相手先にダイヤルし、原稿を読み取りながら送信します。 ｺﾝｶｲﾉﾐ ：送信原稿を今回だけリアルタイム送信するとき。 ON ：送信原稿を毎回リアルタイム送信するとき。 OFF ：この機能を使用しないとき。	74〜75
	⑨取りまとめ送信	タイマーに送信設定された時刻に同一の送信先に一括してタイマー送信を行います。 ON ：取りまとめ送信するとき。 OFF ：取りまとめ送信しないとき。	86
④通信待ち確認		タイマー送信、ポーリング送信の設定の解除をします。	91

（網掛け）：お買い上げ時に設定されている項目です。

機能レベル1	機能レベル2	設定内容	参照ページ
⑤ダイヤル登録	①ワンタッチダイヤル	ワンタッチボタン01～32に電話番号や相手先の名前を登録します。	40～43
	②短縮ダイヤル	短縮番号01～00に電話番号や相手先の名前を登録します。（"00"は100のことです）	43～46
	③グループダイヤル	ワンタッチボタン01～32にワンタッチダイヤルと短縮ダイヤルを組み合わせたグループダイヤルとして登録します。	46～48
⑥リストプリント		各種のレポートやリストをプリントするときに設定します。	123～127
⑦応用機能	①転送	メッセージを受信したとき、電話呼び出しやファクス転送をするか、しないかを設定します。 OFF　：呼び出しも転送もしない。 **ファクステンソウ：** 受信してメモリに記憶したファクスメッセージをあらかじめ登録した別のファクシミリに送信します。 **デンワヨビダシ：** ファクスや音声メッセージを受信したとき、あらかじめ登録したポケットベル、携帯電話を呼び出します。	112～113
	②メモリ受信	受信したファクスをメモリに蓄積するかしないかを設定します。ファクス転送機能やリモコンアクセスを使用するときに、ONに設定します。 OFF　：メモリに蓄積しない。 ON　：メモリに蓄積する。	114
	③リモコンアクセス設定	他のファクシミリからファクスデータの取り出しを行うときなどに使用するリモコンアクセスコード（3桁）を設定します。（4桁目の＊は変更できません） お買い上げ時は「159＊」に設定されています。	118～119
	④ファクス出力	メモリ受信でメモリに蓄積されたファクスをプリントアウトおよび消去するときに使用します。	119
⓪その他	①ドラムライフ	ドラムの残り寿命をチェックできます。	173

（網掛け）：お買い上げ時に設定されている項目です。

2.ビデオプリント機能

機　　能	設 定 内 容	参照ページ
①取込画質	プリントの画質をヒョウジュン/コウガシツから設定します。お買い上げ時の設定は高画質です。	107
②画像タイプ	画像の種類をドウガ/セイシガから設定します。お買い上げ時の設定は動画です。	107
③プリントサイズ	プリントのサイズを14.5cm×10.8cm/10cm×7.6cm/10cm×7.6cmサイズの6ショットプリント（同一画像）から設定します。お買い上げ時の設定は14.5cm×10.8cmです。	108

文字入力をする

ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤル・グループダイヤル・電話帳の相手先名称の登録や、発信元データの登録などで文字を入力するときに利用します。

＜文字配列＞

ダイヤルボタンの数字ボタンには、下記の表のように押す回数に応じてカタカナ、アルファベット、数字が割りふられています。また、[*]、[#]ボタンには各種の記号などが割りふられています。

押す回数 / ダイヤルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ア 1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1					
カ ABC 2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	2							
サ DEF 3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	3							
タ GHI 4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	4						
ナ JKL 5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	5							
ハ MNO 6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	6							
マ PQRS 7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	7						
ヤ TUV 8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	T	U	V	8						
ラ WXYZ 9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	9						
ワ 0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	ー	0									
記号1 *	スペース	!	”	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	-	.	/
記号2 #	:	;	<	=	>	?	@	[	]	^	_					

＜基本的な文字入力のしかた＞

発信元データの発信元名称などの登録を行うときは、次のような手順で入力します。
例えば発信元データの「ナマエ」の項目に「スズキ　ケイコ」という名前を入力するときは、前ページの「文字配列」を見ながら以下の手順で入力します。

機能ボタンを押して、ダイヤルボタン1、1を押し、続けて3を押します。ファクス番号・電話番号を入力しセットボタンを押すと下記のようなディスプレイ表示となりますので、名前を入力します。

1

サ DEF 3

3回押す。

ﾅﾏｴ：ｽ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

2

同じダイヤルボタンを使って入力したいときは

→

押してカーソルを右へ移動する。

ﾅﾏｴ：ｽ_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

3

サ DEF 3

3回押す。

ﾅﾏｴ：ｽｽ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

4

ワ 0

4回押す。

ﾅﾏｴ：ｽｽﾞ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

5

カ ABC 2

2回押す。

ﾅﾏｴ：ｽｽﾞｷ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

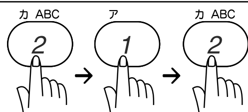
6

記号1 *

1回押す。

ﾅﾏｴ：ｽｽﾞｷ_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

7



4回押す。2回押す。5回押す。

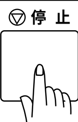
```
ナマエ：スス゛キ ケイコ
ニュウリョク／セットホ゛タン
```

8



押す。

9



登録が終了します。

メ　モ

●文字と文字の間に空白をあけるときは、ダイヤルボタン[＊]を1回押すか、[→]ボタンを2回押します。

●同じダイヤルボタンを使って入力する文字が続くときは、[→]ボタンを押してカーソルを移動させて、文字を入力します。移動させないと文字が上書きされてしまいます。

＜間違えた文字を入力したときの修正方法＞

●[←]／[→]ボタンを押して、修正する文字までカーソルを移動し、正しい文字を入力し直します。または、消したい文字の所までカーソルを移動させ[クリア]ボタンを押すと、その文字より後の文字は全部消去されます。

●途中の文字を入力し忘れたときは、文字を挿入できませんので挿入する箇所までカーソルを移動し、正しい文字を上書きしてください。

本体を接続し、回線種別の自動設定をする

1 **本体と電話機コンセントに電話機コードを差し込む。**

●本体の回線接続（LINE）端子と電話機コンセントに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

2 **電源コンセント（AC100V）に電源コードを差し込む。**

●電源コードを接続すると、回線種別の自動設定を行います。
●アース線の接続をおすすめします。

3 **本機が回線種別を自動的に設定する。**

ＰＢｶｲｾﾝﾃﾞｽ

プッシュ回線に設定されたとき

メモ
●電話回線にはプッシュ（ＰＢまたはトーン）回線とダイヤル（ＤＰまたはパルス）回線の2種類があります。本機では、ご利用中の電話回線の種類に合わせて自動的に回線種別を設定することができます。
●電話機コンセントのタイプについて
・直接配線の場合（ローゼット／プレート）：最寄りのNTT窓口（116番）にご相談ください。
・3ピンプラグ式コンセントの場合：市販のモジュラー付電話キャップをお買い求めください。

■ ﾃﾞﾝﾜｷｺｰﾄﾞｦ ｾﾂｿﾞｸｼﾃｸﾀﾞｻｲ と表示されたときは

回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、上記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。正しく接続しないまま5分以上放置すると、回線種別は「ＰＢ」に設定されます。

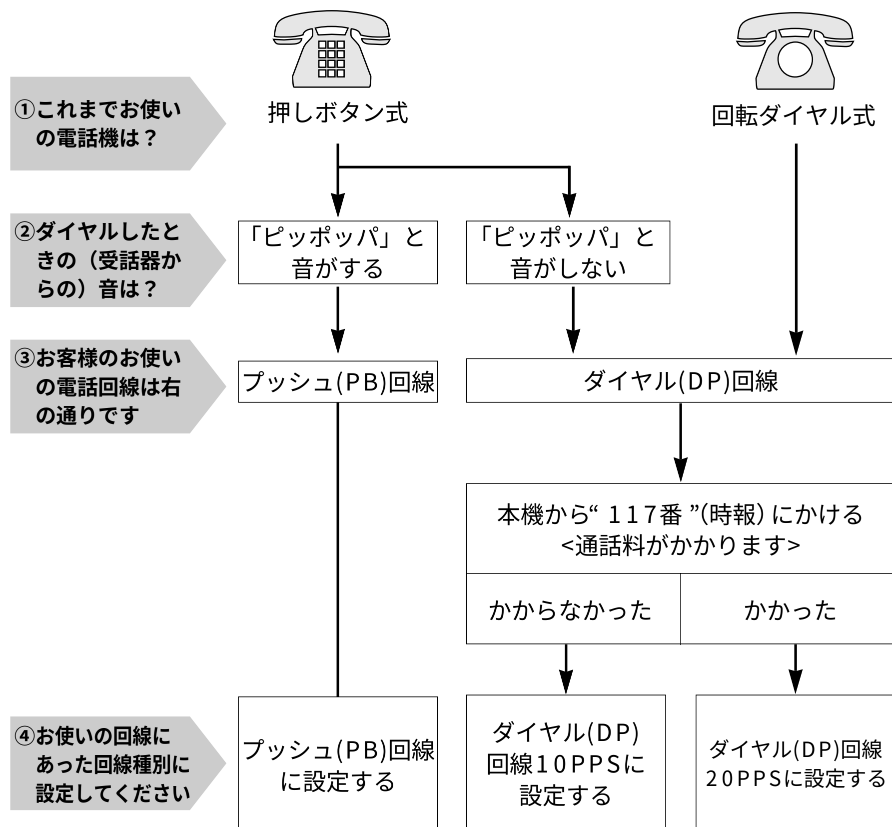
■ ｾｯﾃｲﾃﾞｷﾏｾﾝﾃﾞｼﾀ と表示されたときは

回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、上記のメッセージが表示されたときは、電話回線に何らかの問題があります。自動的に回線種別を設定することができませんので、手動で設定する必要があります。（３１ページ参照）

メモ
●いったん自動で回線種別を設定すると、電源コードを差し込み直しても再度自動で回線種別設定は行われません。設定し直したいときは手動で設定してください。（31ページ参照）
●構内交換機など一般と異なる回線につないでいるときは、自動設定できないときがあります。

■ご利用中の電話回線の調べかた

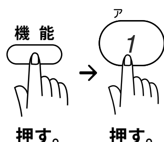
回線の種類は、次の手順で調べることができます。もし、わからないときは、最寄りのNTTの支店・営業所またはNTT窓口(☎116：無料)にお問い合わせください。



■手動で回線種別の設定をする

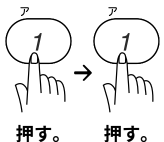
何らかの原因で29ページの〈自動で回線種別を設定する〉ができなかったときや、引越しなどで電話がかからなくなったときは、下記の手順でご利用中の電話回線に合わせて設定します。
回線種別がわからないときは、30ページの〈ご利用中の電話回線の調べかた〉を参照して、回線の種類を調べてください。

1



1.ショキ トウロク

2

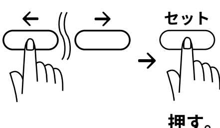


1.カイセンシュベ゛ツ セッテイ



シュベ゛ツ:20PPS
ヤシ゛ルシボ゛タンデ゛ センタク

3



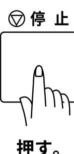
押して、ご利用の回線の種別に合わせる。

シュベ゛ツ:PB
ヤシ゛ルシボ゛タンデ゛ センタク

【例】プッシュ回線に設定するとき

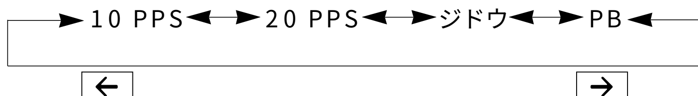
- プッシュ回線のとき········PB
- ダイヤル回線の10PPSのとき ·····················10PPS
- ダイヤル回線の20PPSのとき ·····················20PPS
- 自動設定を行うとき ·······················ジドウ
  (「ジドウ」を選んだときは、29ページの回線種別の自動設定を行います。)

4



設定が終了します。

メ モ
●回線の種類を選ぶときのディスプレイ表示は[←]／[→]ボタンで下記のように変わります。



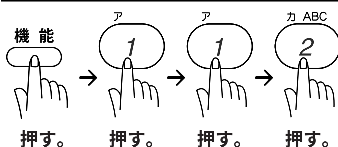
●構内交換機など一般と異なる回線につないでいるときは、自動設定できないときがあります。
●通話中は自動設定できません。

お願い
設定を間違えると、電話がかからなかったり、間違った相手にかかることや、ファクスが送信できないことがありますのでご注意ください。

日付と時刻を合わせる［時計セット］

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻はディスプレイに表示されるとともに、ファクスを送信したとき、相手側の記録紙にお客さまのファクス番号と名前(発信元登録：34ページ参照)が一緒にプリントされます。

1



1.ショキ トウロク

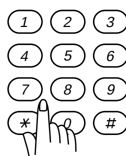


2.トケイ セット

ネン:XX
ニュウリョク/セットボ゛タン

年の入力を促す表示になります。

2





年月日、時刻をダイヤルボタンと
セット ボタンで入力する。

【例】2000年1月15日午後3時25分に合わせるとき

●西暦の下2桁をダイヤルボタンで入力し セット ボタンを押します。

ネン:00
ニュウリョク/セットボ゛タン

●月の入力を促す表示になります。

ツキ:XX
ニュウリョク/セットボ゛タン

●月は2桁の数字をダイヤルボタンで入力し セット ボタンを押します。

ツキ:01
ニュウリョク/セットボ゛タン

●日の入力を促す表示になります。

ヒヅ゛ケ:XX
ニュウリョク/セットボ゛タン

●日は2桁の数字をダイヤルボタンで入力し セット ボタンを押します。

ヒヅ゛ケ:15
ニュウリョク/セットボ゛タン

●時刻の入力を促す表示になります。

シ゛コク:XX:XX
ニュウリョク/セットボ゛タン

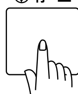
●時刻(24時間制)をダイヤルボタンで入力し セット ボタンを押します。

シ゛コク:15:25
ニュウリョク/セットボ゛タン

●年月日、時刻は入力されました。

ウケツケマシタ

3



現在の日付と時刻がディスプレイに表示され、
登録が終了します。

メ モ

●ディスプレイは下記のように日付と時刻と受信モードを表示します。

05/15 15:25 FAX

5月15日　午後3時25分　受信モード（50ページ参照）

●数字を入れ間違えたときは、クリアボタンを押して最初から入力し直すか、または←／→ボタンを押して、間違えた箇所までカーソルを移動し、入力し直します。

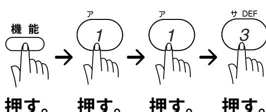
お願い

●長期間電源を切ったままにして、時刻が合っていないときは、もう1度現在の日付と時刻に合わせてください。
●時刻はあくまで目安ですので、気になるときは1ヶ月おきに合わせてください。

名前と電話番号を登録する［発信元登録］

ファクスを送信したとき、お客さまの名前と電話番号が相手側の記録紙にプリントされます。

1

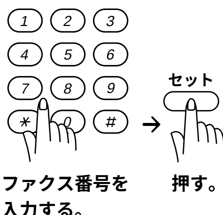


押す。　押す。　押す。　押す。

ファクス:
ニュウリョク/セットボタン

ファクス番号の入力を促す表示になります。

2



ファクス番号を入力する。　押す。

ファクス:0528115△△1_
ニュウリョク/セットボタン

【例】(052)811-5△△1のとき

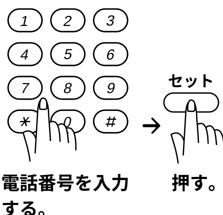
↓

デンワ:
ニュウリョク/セットボタン

電話番号の入力を促す表示になります。

- 最大20桁まで入力できます。
- ハイフンやカッコ、＊の入力はできません。
- スペースを入力する場合は、→ボタンを使います。

3



電話番号を入力する。　押す。

デンワ:052824△△55

【例】(052)824-△△55のとき

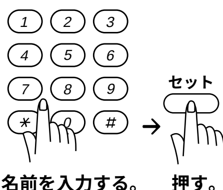
↓

ナマエ:
ニュウリョク/セットボタン

名前の入力を促す表示になります。

- 最大20桁まで入力できます。
- ファクス番号と電話番号とが同じ場合には、再度同じ番号を入力します。

4



名前を入力する。　押す。

ナマエ:スズキ ケイコ
ニュウリョク/セットボタン

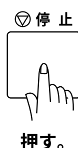
【例】スズキ　ケイコという名前のとき

↓

ウケツケマシタ

- 文字入力のしかたは26～28ページを参照してください。
- 最大20文字まで入力できます。

5



押す。

登録が終了します。

メ モ

- ファクス番号・電話番号は20桁まで登録できます。ファクス番号・電話番号には数字しか入力できません。
- 名前は20文字まで登録できます。
- 文字入力のしかたは26～28ページを参照してください。
- 入力した名前や番号を消すときは、手順2、3、4でそれぞれカーソルを番号や名前の一番はじめまで[←]／[→]を使って移動させ、[クリア]ボタンを押すと、あらかじめ入力してあった名前や番号を消すことができます。
- 数字を入れ間違えたときは、[←]／[→]ボタンを押して修正する文字までカーソルを移動し、正しい文字を上から入力し直します(上書き)。挿入はできませんので、途中の数字を入力し忘れたときは、間違えた箇所までカーソルを移動し、それ以降の数字も入力し直してください。
- 発信元データ(ファクス番号、電話番号、名前)を登録しないと、送付書(79ページ参照)を送信することはできません。

発信元登録の消去のしかた

1 [機能]ボタンを押し、ダイヤルボタン[1]、[1]、[3]を押します。

```
ヘンコウ 1.スル 2.シナイ
```

2 ダイヤルボタン[1]を押して、ヘンコウ「1.スル」を選びます。

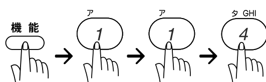
3 [クリア]ボタンを押して、登録内容を消去します。

4 [セット]ボタンを押します。

キータッチ音量を変える［キータッチ＆ブザー音量］

ダイヤルボタンなどを押したとき「ピッ」とキータッチ音が鳴ります。また、間違った操作をしたときや、紙づまりなどファクシミリに異常が起きたとき、またファクス送受信終了時にピーというブザー音が鳴ります。そのときの音量を調整します。

1

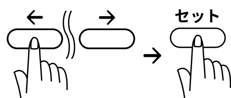


押す。 押す。 押す。 押す。

4.キータッチ オンリョウ

キータッチ オンリョウ:ショウ
ヤジルシボタンデ センタク

2



音量を選ぶ。 押す。

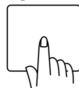
キータッチ オンリョウ:ダイ
ヤジルシボタンデ センタク

【例】「ダイ」に設定するとき

- キータッチ音量は、3種類（OFF、ショウ、ダイ）の内から選びます。
- お買い上げ時は「ショウ」になっています。
- OFF（キータッチ音なし）を選んでも、エラーのときは鳴ります。

3

停 止



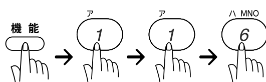
押す。

設定が終了します。

スピーカー音量を変える

手動でファクスを送信するとき、受信側から「ピー」という音が聞こえることがあります。そのときの音量を調整します。

1

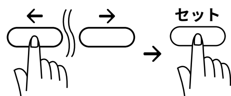


押す。 押す。 押す。 押す。

6.スピーカー オンリョウ

スピーカー オンリョウ:ショウ
ヤジルシボタンデ センタク

2



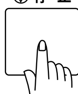
音量を選ぶ。 押す。

スピーカー オンリョウ:ダイ
ヤジルシボタンデ センタク

【例】「ダイ」に設定するとき

- スピーカー音量は、4種類（OFF、ショウ、チュウ、ダイ）の内から選びます。
- お買い上げ時は「ショウ」になっています。

3



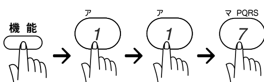
押す。

設定が終了します。

呼び出しベル音量を変える

着信時の呼び出しベルの音量を調整します。

1

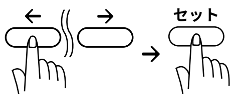


押す。　押す。　押す。　押す。

```
7.ヨビダシ オンリョウ
```

```
ヨビダシ オンリョウ:ショウ
ヤシルシボタンデ センタク
```

2



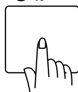
音量を選ぶ。　押す。

```
ヨビダシ オンリョウ:ダイ
ヤシルシボタンデ センタク
```

【例】「ダイ」に設定するとき

- 呼び出し音量は、4種類（OFF、ショウ、チュウ、ダイ）の内から選びます。
- お買い上げ時は「ショウ」になっています。

3



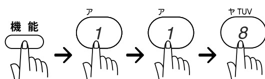
押す。

設定が終了します。

ディスプレイの表示言語を切り換える

本機は、ディスプレイに表示される言語を英語に切り換えることができます。

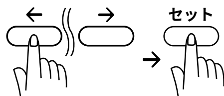
1



押す。 押す。 押す。 押す。

8.ﾋｮｳｼﾞ ｹﾞﾝｺﾞ

2

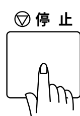


「ニホンゴ」か「エイゴ」を選ぶ。　押す。

ｺﾄﾊﾞ:ｴｲｺﾞ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】英語に切り換える場合

3



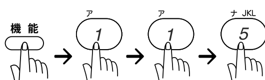
押す。

登録が終了します。

電気代を節約する［スリープモード］

本機は、すぐにプリントやコピーができるように、常に一定の電気を供給し、印字部を温め、冷却ファンも回し続けています。
スリープモードは、設定した時間内にプリントやコピーが行われなかったときに、自動的に印字部の温度を下げ、冷却ファンも止まるので、消費電力を減らします。
スリープモードになるまでの時間は0～99分まで分単位で設定できます。

1

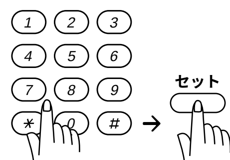


押す。 押す。 押す。 押す。

5.ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ

ｽﾘｰﾌﾟ ﾀｲﾑ:05 ﾌﾝ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

2



時間を設定する。　押す。

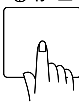
ｽﾘｰﾌﾟﾀｲﾑ:10 ﾌﾝ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

【例】10分間に設定するとき

●00～99まで分単位で2桁の番号を入力します。

3

停止



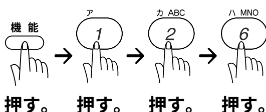
押す。

メモ
●冷却ファンは本機内部の温度が一定以下になるまで回り続けますので、スリープモードになるまでの実際の時間と設定時間に若干の差があることがあります。
●スリープモードのときに、コピーやプリントをしようとするとディスプレイに「ウォーミング アップ」と表示され、ウォーミングアップのために12秒～30秒時間がかかります。

印刷の濃さを調整する

印刷の濃さを4段階で設定します。

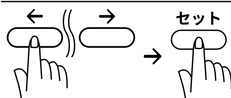
1



6.ｲﾝｻﾂ ﾉｳﾄﾞ

-■■□□+
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

2

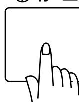


印刷の濃さを設定する。　押す。

●薄くしたいときは、←ボタンを押してください。濃くしたいときには、→を押してください。

3

停止

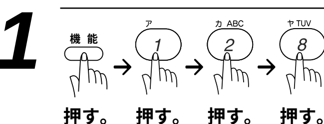


押す。

トナーを節約する［トナーセーブ］

ファクスやコピー時に、印字濃度を少し薄めにしてトナー使用量を少なくし、トナーの寿命を延ばすことができます。このトナーセーブモードにするかしないかを設定します。

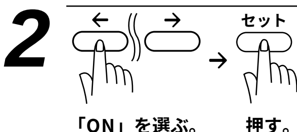
1



8.ﾄﾅｰ ｾｰﾌﾞ

ﾄﾅｰ ｾｰﾌﾞ:OFF
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

2



ﾄﾅｰ ｾｰﾌﾞ:ON
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】「ON」に設定するとき

3



ワンタッチダイヤルを登録する［ワンタッチダイヤル］

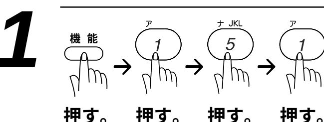
20桁までの電話番号と15文字までの相手先名称を、ワンタッチダイヤルの 01 〜 32 の32箇所に登録することができます。

お願い

電話番号を間違って登録しますと、自動再ダイヤル機能により、間違った相手を何度も呼び出すことになり、大変ご迷惑をおかけすることになりますのでご注意ください。新しく電話番号を登録した後、ダイヤルリスト(125ページ参照)をプリントして確認してください。

■登録のしかた

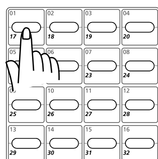
1



1.ﾜﾝﾀｯﾁ ﾀﾞｲﾔﾙ

ﾜﾝﾀｯﾁﾎﾞﾀﾝ ｼﾃｲ

2



登録するワンタッチボタンを押す。

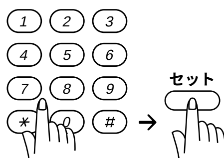
```
#01:
ニュウリョク/セットボ゛タン
```

【例】ワンタッチボタン[01]を押したとき（ディスプレイの表示は#01となります）

●すでに登録されているときは、名前または電話番号が表示されます。

●ワンタッチボタン[17]〜[32]を指定したいときは、[シフト]ボタンを押したままワンタッチボタンを押します。

3



電話番号を入力する。 **押す。**



```
#01:0528115ΔΔ1_
```

↓

```
ナマエ:
ニュウリョク/セットボ゛タン
```

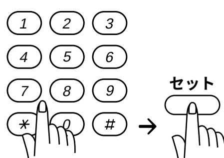
相手先の名前入力を促す表示となります。

●電話番号は20桁まで入力できます。

●スペースを入力するには[→]ボタンを、ハイフンを入力するには[再ダイヤル/ポーズ]ボタンを押します。

●カッコは登録できません。

4



相手先の名前を入力する。 **押す。**



```
ナマエ:タナカヨウコ
```

↓

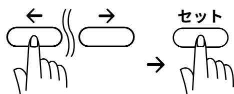
```
シュベ゛ツ:ファクス
ヤシ゛ルシボ゛タンテ゛ センタク
```

番号の種別の選択を促す表示になります。

●文字入力のしかたは26〜28ページを参照してください。

●最大15文字まで入力できます。

5



番号の種別を選ぶ。 **押す。**

```
シュベ゛ツ:ファクス
ヤシ゛ルシボ゛タンテ゛ センタク
```

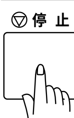
【例】ファクスに設定するとき



```
ワンタッチボ゛タン シテイ
```

●続けて登録するときは手順2からを繰り返します。

6



押す。

登録が終了します。

メモ **●番号の種別**

ワンタッチダイヤルに電話番号を登録するとき、その番号がどういった種類の番号か登録することができます。登録された内容は電話帳リスト(126ページを参照)にプリントされ、種別が一目でわかって便利です。下記の3種類から選択できます。

1.ファクス　2.デンワ　3.ファクス／デンワ

●ここで登録した内容は送付書に記述されますので、他人に知らせたくない場合は送付書を付けずに送信してください。

●文字の入力のしかたは、26～28ページを参照してください。

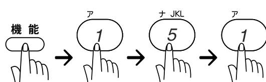
●数字を入れ間違えたときは、[←]／[→]ボタンを押して修正する文字までカーソルを移動し、正しい数字を上から入力します(上書き)。挿入はできませんので、途中の数字を入力し忘れたときは間違えた箇所までカーソルを移動し、それ以降の数字も入力し直してください。

メモ **ワンタッチダイヤルにファクス情報サービスの情報番号を登録するとき**

●ダイヤル回線をお使いの場合は必ず最初に[＊]（トーン）ボタンを押してください。

変更のしかた

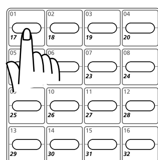
1



押す。　押す。　押す。　押す。

1.ワンタッチ ダイヤル

2



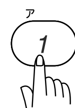
登録するワンタッチボタンを押す。

#01:タナカヨウコ
ヘンコウ 1.スル 2.シナイ

登録されている内容が表示されます。

【例】ワンタッチボタン[01]を変更するとき

3



押して、「1.スル」を選ぶ。

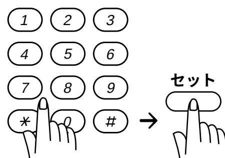
#01:0528115△△1
ニュウリョク/セットボタン

登録されている電話番号が表示されます

●消去するときは[クリア]ボタンを押します。

●電話番号を変更しないときは、そのまま[セット]を押し、手順5に進みます。

4



電話番号を変更する。　押す。

#01:052825△△11_
ニュウリョク/セットボタン

【例】(052)825-△△11に変更するとき



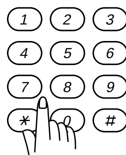
ナマエ:タナカヨウコ
ニュウリョク/セットボタン

登録されている名前が表示されます。

●消去するときは[クリア]ボタンを押します。

●名前を変更しないときは、そのまま[セット]を押し、手順6に進みます。

5




押す。

相手先の名前を変更する。

ナマエ:スズ゛キ ケイコ
ニュウリョク/セットボ゛タン

【例】スズキケイコに変更するとき

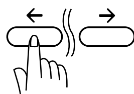


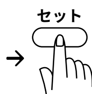
シュベ゛ツ:ファクス
ヤシ゛ルシボ゛タンテ゛ センタク

登録されている番号の種別が表示されます。

●番号種別を変更しないときは、そのまま セット を押し、手順7に進みます。

6





番号の種別を変更する。

押す。

シュベ゛ツ:デ゛ンワ
ヤシ゛ルシボ゛タンテ゛ センタク

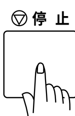
【例】「デンワ」に変更するとき



ワンタッチボ゛タン シテイ

●続けて変更するときは、手順2からを繰り返します。

7



押す。

変更が終了します。

短縮ダイヤルを登録する［短縮ダイヤル］

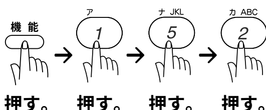
短縮ダイヤルに登録してある電話番号は簡単な操作でダイヤルできます。
20桁までの電話番号と15文字までの相手先名称を、ワンタッチダイヤルとは別に2桁の短縮番号00〜99の100箇所に登録することができます。

お願い

電話番号を間違って登録しますと、自動再ダイヤル機能により、間違った相手を何度も呼び出すことになり、大変ご迷惑をおかけすることになりますのでご注意ください。新しく電話番号を登録した後、ダイヤルリスト（125ページ参照）をプリントして確認してください。

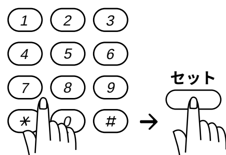
■登録のしかた

1



タンシュク ダ゛イヤル? *
ニュウリョク/セットボ゛タン

2



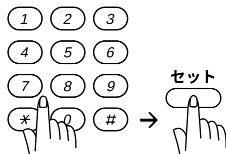
登録する短縮番号を入力する。 → **押す。**

```
＊01:
ニュウリョク/セットボ゛タン
```

【例】短縮ダイヤル01に登録するとき（ダイヤルボタン[0]と[1]を押します）
（ディスプレイの表示は＃01となります）

●すでに登録されているときは、名前または電話番号が表示されます。

3



電話番号を入力する。 → **押す。**

```
＊01:0528115ΔΔ1_
ニュウリョク/セットボ゛タン
```

【例】(052)811-5△△1のとき

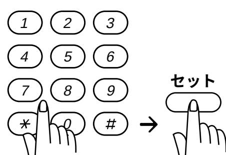
↓

```
ナマエ:
ニュウリョク/セットボ゛タン
```

相手先の名前入力を促す表示となります。

●電話番号は20桁まで入力できます。
●カッコは登録できません。
●スペースを入力するには[→]ボタン、ハイフンを入力するには[再ダイヤル／ポーズ]ボタンを押します。

4



相手の名前を入力する。 → **押す。**

```
ナマエ:タナカヨウコ
ニュウリョク/セットボ゛タン
```

【例】タナカヨウコと入力したとき

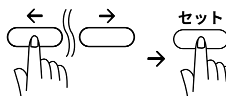
↓

```
シュベ゛ツ:ファクス
ヤシ゛ルシボ゛タンデ゛ センタク
```

番号の種別の選択を促す表示になります。

●文字入力のしかたは26〜28ページを参照してください。
●最大15文字まで入力できます。

5



番号の種別を選ぶ。 → **押す。**

```
シュベ゛ツ:ファクス
ヤシ゛ルシボ゛タンデ゛ センタク
```

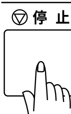
【例】ファクスに設定するとき

↓

```
タンシュク ダ゛イヤル? ＊
ニュウリョク/セットボ゛タン
```

続けて登録するときは手順2からを繰り返します。

6

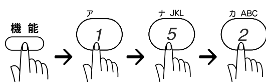


押す。

登録が終了します。

■変更のしかた

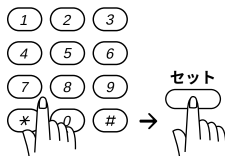
1



押す。　押す。　押す。　押す。

タンシュク ダイヤル? ＊
ニュウリョク/セットボタン

2



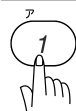
変更する短縮番号を入力する。　押す。

＊01:タナカヨウコ
ヘンコウ 1.スル 2.シナイ

登録されている名前または電話番号が表示されます。

【例】短縮ダイヤル01を変更するとき（ダイヤルボタン[0]と[1]を押します）

3



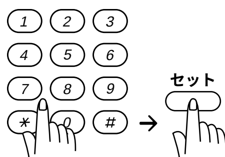
押して「スル」を選ぶ。

＊01:0528115△△1
ニュウリョク/セットボタン

登録されている電話番号が表示されます。

●消去するときはカーソルを名前や番号の最初の文字または数字まで移動させ[クリア]ボタンを押します。
●電話番号を変更しないときは、そのまま[セット]を押し、手順5に進みます。

4



電話番号を変更する。　押す。

＊01:0566△△11
ニュウリョク/セットボタン

【例】(0566)△△－1119に変更するとき

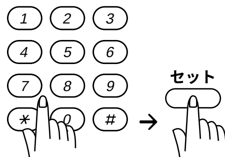


ナマエ:タナカヨウコ
ニュウリョク/セットボタン

登録されている名前が表示されます。

●消去するときは[クリア]ボタンを押します。
●名前を変更しないときは、そのまま[セット]を押し、手順6に進みます。

5



相手先の名前を変更する。　押す。

ナマエ:スズキ マサオ
ニュウリョク/セットボタン

【例】スズキマサオに変更するとき

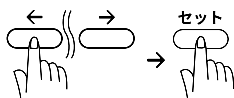


シュベツ:ファクス
ヤジルシボタンデ センタク

登録されている番号の種別が表示されます。

●番号種別を変更しないときは、そのまま[セット]を押し、手順7に進みます。

6





番号の種別を変更する。　押す。

```
シュベツ:デンワ
ヤジルシボタンデ　センタク
```

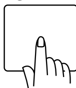
【例】「デンワ」に変更するとき

↓

```
タンシュク　ダイヤル?　＊
ニュウリョク/セットボタン
```

●続けて他の短縮ダイヤルを変更するときは、手順2からを繰り返します。

7



押す。

変更が終了します。

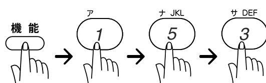
グループダイヤルを登録する［グループダイヤル］

ワンタッチダイヤルと短縮ダイヤルに登録した相手先は、複数の番号を1グループとしてワンタッチボタン[01]〜[32]に登録できます。グループダイヤルとして登録し、順次同報送信や順次ポーリング受信をするときに使うと便利です。

1つのグループダイヤルには、最大131箇所まで登録でき、15文字までの名前が登録できます。グループダイヤルは6グループまで作ることができます。グループダイヤルを使用すると、複数の送信先を1度に指定することができます。

■登録のしかた

1



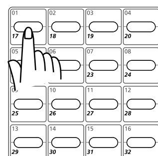
押す。　押す。　押す。　押す。

```
3.グループ　ダイヤル
```

```
ワンタッチボタン　シテイ
```

ワンタッチボタンの指定を促す表示になります。

2

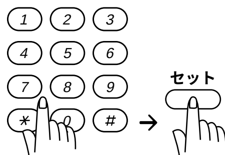


登録するワンタッチボタンを押す。

```
グループ　ダイヤル:G0
ニュウリョク/セットボタン
```

【例】ワンタッチボタン01に登録するとき

3



グループ番号を入力する。 **押す。**

```
ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾀﾞｲﾔﾙ:G01
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

```
G01:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

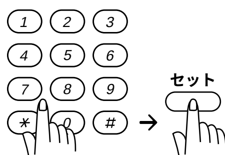
登録する番号の入力を促す入力画面になります。

【例】グループ01に設定するとき(ダイヤルボタン1を押します)

●グループは01から06の6つまで登録できます。

●すでに登録しているグループ番号を入力したときは  ﾔﾘﾅｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ と表示されます。未登録のグループ番号を選んでください。

4



登録するワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルを選ぶ。 **押す。**

```
G01:#02*05*06
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

【例】ワンタッチダイヤル[02](#02)、短縮ダイヤル05(＊05)と06(＊06)を登録するとき

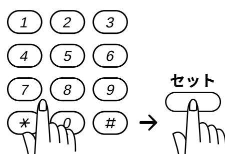
↓

```
ﾅﾏｴ:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

グループ名の入力を促す表示となります。

●ワンタッチダイヤルは、登録するワンタッチボタンを、短縮ダイヤルは、キャッチ/短縮ボタンを押した後に2桁の番号を入力します。

5



グループ名を入力する。 **押す。**

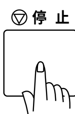
```
ﾅﾏｴ:ｴｲｷﾞｮｳｸﾞﾙｰﾌﾟ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

【例】「エイギョウグループ」というグループ名のとき

●グループ名は15文字まで登録できます。

●文字入力のしかたは26〜28ページを参照してください。

6



押す。

登録が終了します。

メ モ

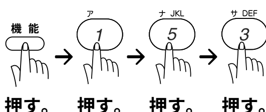
●すでにグループダイヤルが登録されているワンタッチボタンに登録するときは、48ページの<変更のしかた>を参照してください。

●グループダイヤルとして使用されているワンタッチボタンをさらに別のグループダイヤルの中に登録することはできません。

●ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルが登録されていないときは、グループダイヤルの登録はできません。

変更のしかた

1

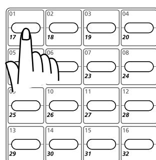


押す。 押す。 押す。 押す。

```
3.グループ ダイヤル
```

```
ワンタッチボタン シテイ
```

2

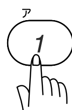


変更するグループダイヤルが登録されているワンタッチボタンを押す。

```
G01:エイギョウグループ
ヘンコウ 1.スル 2.シナイ
```

●変更をしないときは、ダイヤルボタン2を押して「2.シナイ」を選びます。

3



押して「スル」を選ぶ。

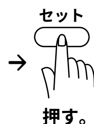
```
G01:#02*05*06
ニュウリョク/セットボタン
```

登録されている番号が表示されます。

●変更しないときは、そのままセットを押し、手順5に進みます。

4

ワンタッチボタン・短縮ボタン、ダイヤルボタンで変更する。 →



押す。

```
G01:#02*03*05_
ニュウリョク/セットボタン
```



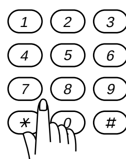
```
ナマエ:エイギョウグループ
ニュウリョク/セットボタン
```

登録されているグループ名が表示されます。

●変更しないときは、そのままセットを押し、手順5に進みます。

●グループ名の変更をしないときは、そのままセットを押し、手順6に進みます。

5



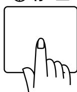


グループ名を変更する。 押す。

```
ナマエ:カントウエリア
ニュウリョク/セットボタン
```

●文字入力のしかたは26～28ページを参照してください。

6



押す。

登録が終了します。

メ モ ●1つのワンタッチボタンには、ワンタッチダイヤル(40ページ参照)かグループダイヤルのどちらか一方しか登録できません。

4章

受信のしかた

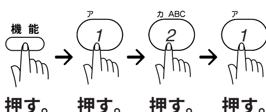
受信のしかたを選ぶ

本機の使用用途に応じて、受信モードをFAXモード、外付留守電モード、マニュアルモードの中から選びます。また、この選択した受信モードは、ディスプレイに日付と時刻とともに表示されます。（32ページ参照）
お買い上げ時は「FAXモード」に設定してあります。

受信モード	本機の使用目的	受信モード表示
FAXモード	ファクスとして使いたい。 (ファクスを自動で受ける)	FAX
外付留守電モード	ファクスを自動で受けたい、 外付の留守番電話機で電話やメッセージを受けたい。	EXT
マニュアルモード	同じ電話回線でコンピュータモデムを使いたい、主に接続した外付電話機を使いたい。 (ファクスを手動で受ける)	TEL

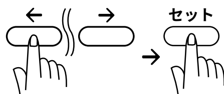
<受信モード設定のしかた>

1



1.ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ

2

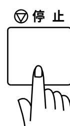


モードを選ぶ。 押す。

ﾌｧｸｽ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】「ファクス」に設定するとき

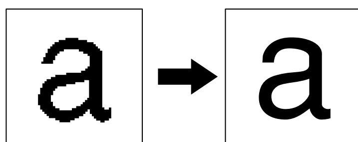
3



押す。

設定が終了します。

メ　モ **スムージング記録について**



スムージング受信

●本機はスムージング記録機能により、「標準」、「ファイン」モードで送信されてきた原稿の線や文字のギザギザを補正し、滑らかな線や文字で見やすく受信します。
●「S.ファイン」モードで送信されてきた場合は、スムージング記録ははたらきません。
●送信するファクスやプリントするリスト・レポートには、スムージング記録ははたらきません。

メ　モ **メモリ代行受信について**

記録紙やトナーがなくなったときは、送られてきたファクスを自動的にメモリに記憶します(メモリ代行受信)。記録紙をセットすると自動的にプリントします。
ディスプレイに ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ と表示されますので、早めに記録紙をセットしてください。または ﾄﾅｰｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ が表示されましたらトナーを新しく交換してください。記録紙や新しいトナーをセットするとメモリが代行受信したファクスを自動的にプリントします。プリントされたファクスはメモリから消去されます。また、記録紙がつまるなどのプリントできない状態になったときも、メモリで代行受信します。

お願い ●メモリがいっぱいになると、それ以降は代行受信できません。

＜FAXモード＞

「ファクスを自動で受ける」

本機をファクス専用として使用するときに設定すると便利なモードです。お買い上げ時はこのモードに設定されています。

着信ベルが4回鳴ります。
着信ベル回数は0～10回に設定を変更できます。
(53ページ参照)

→ 相手がファクスのときは、自動で受信します。
→ 相手が電話のときは、「ピー」という応答音だけを相手に返します。

メ　モ
●着信ベル回数は、0～10回まで変更することができます。0回に設定すると着信ベルを鳴らさずに自動受信(ノンコール着信)することができます。ファクスを早く着信したいときは呼出ベル回数を0回か1回に設定してください。(着信ベル回数の設定のしかたは、53ページを参照してください)
●FAXモードは、電話を受けても「ピー」という応答音を相手に返すだけです。外付電話機をお使いになるときは、FAXモードに設定しないでください。

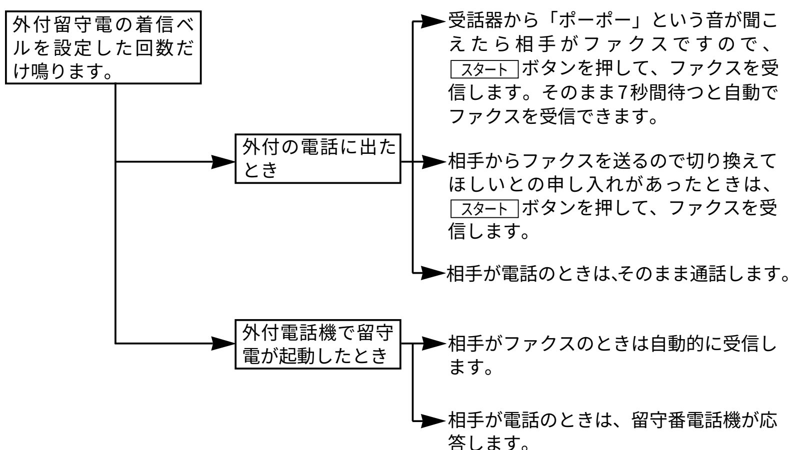
＜マニュアルモード＞

本機とコンピュータモデムを同じ電話回線で共有してお使いになる場合、また、主に接続した外付電話機を使う場合に適したモードです。
・親切受信を「ON」に設定しておくと,ファクスを自動で受信します。「OFF」に設定している場合は、外付電話機で電話に出て、受話器から「ポーポー」という音が聞こえたら相手がファクスですので、スタート ボタンを押して受信します。(54ページ参照)

＜外付留守電モード＞

「ファクスを自動で受けたい、外付けの留守番電話機で電話やメッセージを受けたい」

本機の外付電話機用（EXT.）端子に留守番電話機が接続されていることが前提のモードです。（10ページ参照）留守中のファクスやメッセージに対応できる受信モードです。



■外付留守番電話機の設定について

1．留守モードにしておいてください。

2．応答するまでのベル回数は短め（1～2回）に設定してください。

3．応答メッセージは、最初に4-5秒くらい無音状態を入れ、できるだけ短め（20秒以内）に録音してください。

4．応答メッセージには、BGMを録音しないでください。

5．録音用のテープがある場合は、テープが留守番電話機に入っていることを確認してください。

メ　モ

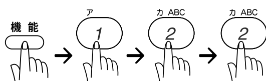
●メッセージがいっぱいで留守番電話機が自動的に応答しない場合は、ファクスも自動的に応答しません。

●留守番電話機が持っている機能のうち、使えない機能（転送機能など）が生じる場合があります。

着信ベル回数を設定する

「FAXモード」のとき、自動受信するまでの着信ベル回数を設定します。

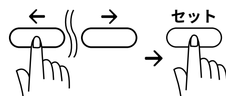
1



押す。　押す。　押す。　押す。

2.ﾁｬｸｼﾝ ﾍﾞﾙｶｲｽｳ

2

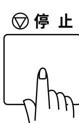


ベル回数（0～10）を選ぶ。　押す。

ﾍﾞﾙ ｶｲｽｳ:10
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】ベル回数を10回に設定するとき

3



押す。

設定が終了します。

メ　モ

●「FAXモード」のとき、外付電話機や並列接続された電話機の着信ベルも同様に、ここで設定された回数だけ着信ベルが鳴ります。

●着信ベル回数を0回に設定すれば、着信ベルを鳴らさずファクス受信することができます。

親切受信で受信する

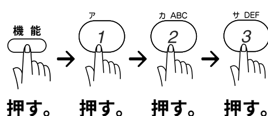
親切受信は相手から自動送信のファクスが送られてきた場合、本機が自動受信を開始する前に外付電話機をとってしまったときでも、何も操作しなくてもファクスを受信できる便利な機能です。

外付電話機に出て「ポー、ポー」という音が聞こえた場合は、黙って約7秒間待つと自動的にファクス受信を始めます。ディスプレイに ｼﾞｭｼﾝ ﾁｭｳ と表示されたら受話器を戻します。

お買い上げ時は、「OFF」に設定してあります。

＜親切受信の設定のしかた＞

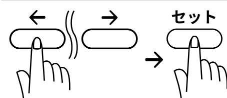
1



3.ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ

ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ:OFF
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

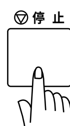
2



ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ:ON
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】親切受信をする（ON）に設定するとき

3



設定が終了します。

メ モ

- ●回線の状態により「ポーポー」という音が聞こえても、ファクスに切り換わらないときがあります。そのときは スタート ボタンを押してください。
- ●通話中の声をファクスの「ポーポー」という音と間違えて、突然ファクスに切り換わってしまうことが度々あるときは、親切受信の設定を「しない（OFF）」に設定してください。
- ●親切受信の設定が「OFF」に設定してある場合でも、外付電話機から操作をしてファクス受信を開始させることができます。（55ページ参照）

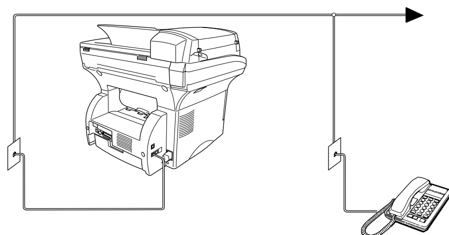
外付電話機からファクスを受信させる[リモート起動のしかた]

親切受信がうまくはたらかないか、設定がOFFになっているときに本機に接続されている外付電話機から操作をしてファクス起動を開始させることができます。

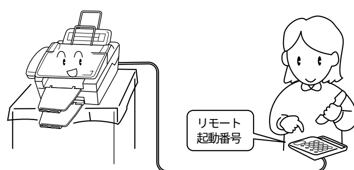
■リモート起動番号について

本機の「EXT.」端子に接続されている外付電話機から、本機をリモート起動させるときに使用するものです。お買い上げ時は「#51」に設定されています。

メモ
- ●この機能は、電話機の種類や地域の諸条件により使用できないことがあります。
- ●外付電話機の接続方法は10ページの「外付電話機の接続をする」を参照してください。
- ●並列接続とは、別の電話機（またはファクシミリ）を同じ回線上の別の電話機コンセントに接続する電話のひきかたです。（下図参照）



外付電話機の受話器を持ったまま、ダイヤルボタンでリモート起動番号を入力します。
受話器は約5秒後に戻してください。

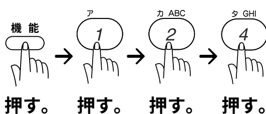


本機がファクス受信を始めます。

なお、上記のようにリモート起動を使用するときは、リモート起動設定を「ON」にする必要があります。以下の手順で設定してください。また、リモート起動番号を自分の好きな番号に変更することもできます。

<リモート起動設定のしかた>

1

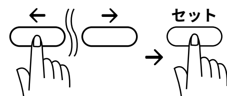


押す。 押す。 押す。 押す。

```
4.リモート バンゴウ
```

```
リモート キドウ:OFF
ヤジルシボタンデ センタク
```

2



「ON」を選ぶ。 押す。

```
リモート キドウ:ON
ヤジルシボタンデ センタク
```



```
キドウ バンゴウ:#51
ニュウリョク/セットボタン
```

●リモート起動番号(3桁)を変更するときは、ダイヤルボタンで入力します。

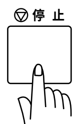
●変更しないときは、次に進みます。

3



押す。

4



押す。

縮小受信のしかた

＜自動縮小受信＞

A４の長さを超える原稿が送信されてきたときは、A４サイズの記録紙に入りきらず２枚に分かれてしまうため、自動的にA４サイズの記録紙に収まるように縮小してプリントする機能です。
送信原稿の長さに応じ自動的に縮小率を決め、約３５５mmまでの原稿を１枚に縮小受信します。約３５５mmを超えた原稿は縮小せずに２枚に分けて受信します。お買い上げ時は「ON」に設定されています。

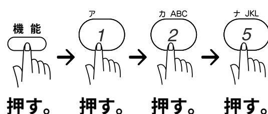
①自動縮小が「ON」に設定してある場合

原　稿	記録紙	備　考
210 mm以下 約290 mm以下	210 mm 297 mm A４	１枚の記録紙に等倍で記録される。短い原稿の場合は余白が付加される。
210 mm以下 約355 mm以下	210 mm 297 mm A４	２９０mmより長く約３５５mmより短い原稿を受信した場合は、１枚の記録紙に収まるように自動的に縮小記録します。
210 mm以下 約355mm以上	210 mm 297 mm A４ 297 mm A４	約３５５mmより長い原稿を受信した場合は、２枚の記録紙に分割して等倍で記録します。

メ　モ
●原稿の長さは目安です。回線の状況によって変わります。
●メモリ残量が少ないとき、原稿が複雑なときは自動縮小されない場合があります。

＜自動縮小受信の設定のしかた＞

1

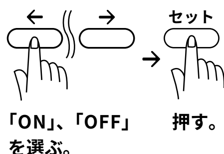


押す。　押す。　押す。　押す。

```
5.ｼﾞﾄﾞｳ ｼｭｸｼｮｳ
```

```
ｼﾞﾄﾞｳｼｭｸｼｮｳ:ON
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

2

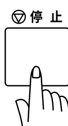


「ON」、「OFF」を選ぶ。　押す。

```
ｼﾞﾄﾞｳｼｭｸｼｮｳ:ON
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

【例】自動縮小受信する（ON）に設定するとき

3



押す。

設定が終了します。

メモ
●自動縮小受信しない「OFF」に設定したときに受信のたびに白紙がもう１枚排出されることがあります。そのときは、自動縮小受信する「ON」に設定してください。

本機の操作で相手の原稿を受信する[ポーリング受信]

受信側のファクシミリからの操作で、送信側のファクシミリにセットしてある原稿を自動的に送信させることをポーリング通信といいます。
本機が受信側のときポーリング受信といいます。ポーリング方式のファクス情報サービス(63ページ参照)も一種のポーリング受信です。(ポーリング送信→89ページ参照)

メモ 相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどはこの機能が利用できないことがあります。

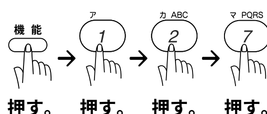
■ポーリング受信・機密ポーリング受信

ポーリング受信には、通常のポーリング受信と、受信側と送信側が同じ4桁のパスワードを使用して受信する機密ポーリング受信の2つがあります。相手先のファクシミリがポーリング送信の準備ができていないと受信できません。

＜機密ポーリング受信の設定のしかた＞

機密ポーリング受信を設定するときには、送信側と4桁のパスワードを決めます。送信側とパスワードが一致したときだけ受信できます。
本機に原稿がセットされてないことを確認します。

1



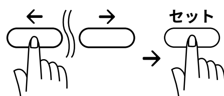
押す。 押す。 押す。 押す。

7.ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ ｼﾞｭｼﾝ

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ﾋｮｳｼﾞｭﾝ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

●「ヒョウジュン」ポーリングで受信したいときは セット ボタンを押して手順4に進みます。

2



「キミツ」を選ぶ。 押す。

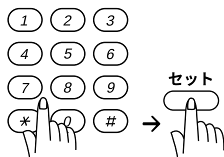
ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ｷﾐﾂ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ



ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:XXXX
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

パスワードの入力を促す表示になります。

3



4桁のパスワードを入力する。　押す。

ポーリング：1234
ニュウリョク/セットボタン

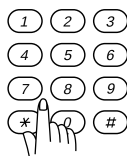
【例】パスワードが１２３４のとき



ダイヤル　シテクダサイ
スタートヲ オシテクダサイ

相手先の電話番号の入力を促す表示になります。

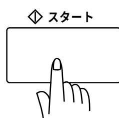
4



相手先の電話番号を入力する。

●ダイヤルのしかたは72ページを参照してください。

5



押す。

ダイヤルチュウ　　#01
オンライン

ジュシン　P01
オンライン

ポーリング受信を開始します。

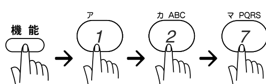
■時刻指定ポーリング（タイマーポーリング受信）

ポーリング受信する時刻を設定して、相手側のファクシミリにセットされた原稿を自動的に受信することができます。

＜時刻指定ポーリングの設定のしかた＞

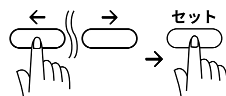
本機に原稿がセットされてないことを確認します。

1



押す。　押す。　押す。　押す。

2

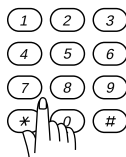


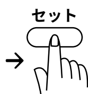
「ポーリング：タイマー」を選ぶ。　押す。

シテイ ジコク=10:23
ニュウリョク/セットボタン

現在の時刻が表示されます。

3





ポーリング受信する時刻（24時間制）を入力する。

押す。

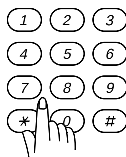
シテイ ジコク=19:45
ニュウリョク/セットボタン

【例】午後7時45分（19:45）にセットするとき



ダイヤル シテクダサイ
スタートヲ オシテクダサイ

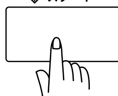
4



相手先の電話番号を入力する。

●ダイヤルのしかたは72ページを参照してください。

5



押す。

指定時刻になると、自動的にポーリング受信します。

メ　モ ●時刻指定ポーリング（タイマーポーリング受信）を解除したいときは91ページの「通信待ち確認／メモリ送信の解除のしかた」を参照してください。

ファクス情報サービスを利用する

各種のファクス情報サービスを利用することができます。
ファクス情報サービスには、ガイダンス方式とポーリング方式の2種類があり、それぞれの操作を行うことにより、簡単にファクス情報サービスを利用することができます。
また、よく利用する情報サービスがある場合には、情報番号をワンタッチボタンに登録しておくと便利です。音声ガイダンスに従って、あらかじめ登録しておいたワンタッチボタンを押すと、簡単に情報サービスを利用することができます。（ワンタッチダイヤルの登録のしかた→40ページ参照）

<ガイダンス方式の受信のしかた>

次の手順は一般的な操作例で、各情報サービスにより操作方法が異なります。音声ガイダンスに従って操作してください。

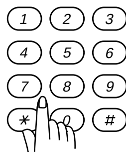
1

オンフック



押す。

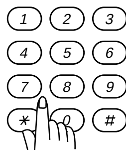
2



情報サービスセンターの電話番号をダイヤルする。

情報サービスセンターにつながると音声ガイダンスが聞こえます。

3



音声ガイダンスに合わせて情報番号を入力する。

4

自動的に受信を開始します。

または、

「ピー」という音が聞こえたら

スタート



押す。

＜ポーリング方式の受信のしかた＞

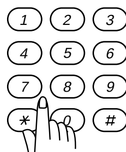
1

オンフック



押す。

2



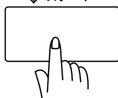
情報サービスセンターの電話番号をダイヤルする。

3

自動的に受信を開始します。

または、

「ピー」という音が聞こえたら



押す。

お願い ダイヤル回線のときは情報番号を入力する前に、必ず［＊］（トーン）ボタンを押してから入力してください。

メ　モ ワンタッチボタンに情報番号を登録しておけば簡単にダイヤルすることができます。

memo

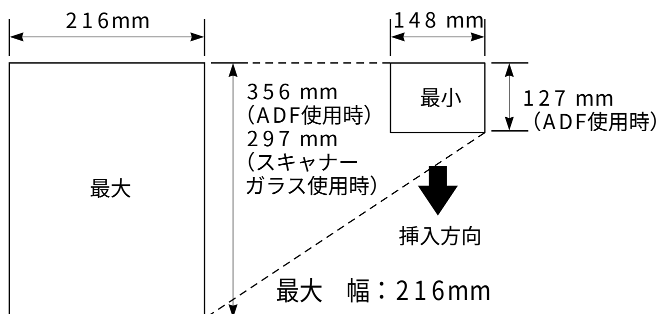
5章

送信のしかた

原稿について

＜原稿サイズ＞

セットできる原稿サイズは次の通りです。これ以外のサイズの原稿は、複写機で拡大・縮小コピーにセットしてください。小さすぎる原稿はスキャナーガラスにセットしてください。



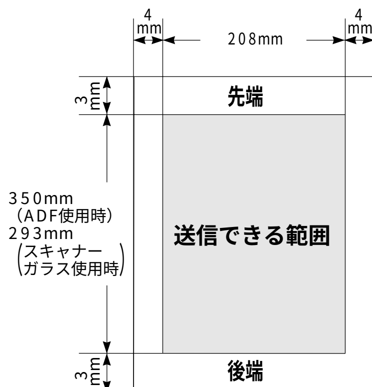


最大　幅：216mm
　　長さ：356mm（ADF使用時）、
　　　　　297mm（スキャナーガラス使用時）
最小　幅：148mm　長さ：127mm（ADF使用時）
厚さ　　：0.07mm～0.12mm*1（ADF使用時）
坪量　　：64g/m²～90g/m²（ADF使用時）
最大厚み：30mm（スキャナーガラス使用時）
最大重量：2kg

*1：この取扱説明書の表紙が約0.15mm、このページが約0.07mmですので、原稿の厚さの目安としてください。

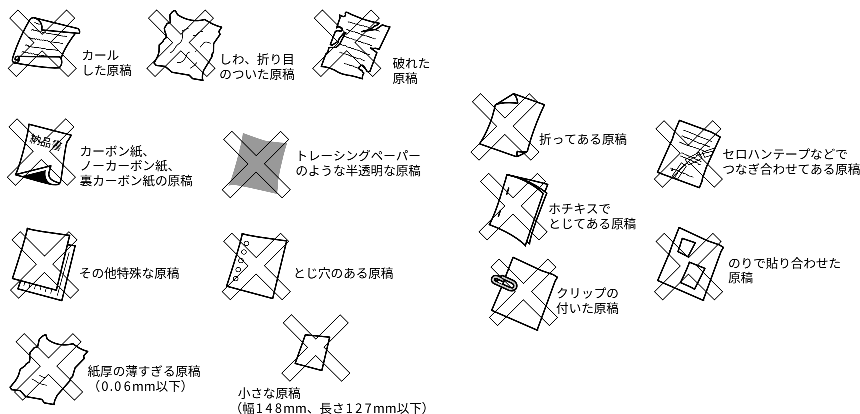
＜原稿の読み取り範囲＞

原稿の端の部分は読み取れませんので、ご注意ください。



＜原稿についてのご注意＞

以下のような原稿は、スキャナーガラスを使用して送信、またはコピーをしてください。



お願い

- ●原稿を複数枚セットするときは、キャリアシートはお使いになれません。
- ●インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- ●原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となりますので取りはずしてください。
- ●異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
- ●原稿の先端に色がついていると、濃い原稿と判断する場合があります。このときは、原稿をセットする向きを変えたり、あらかじめ濃度を下げるなどの対処をしてください。
- ●原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。

本機からの送信の特長

本機は原稿の種類や形状に応じて、ADF（自動原稿送り装置）かスキャナーガラスのどちらから送信するのか選択できます。また、送信するときに各種設定の組み合わせができます。（送付書添付、送付書のコメント選択、濃度、画質、海外送信モード、タイマー送信、リアルタイム送信）各種設定がされると、ディスプレイは下記の表示となります。

```
ウケツケマシタ
```

```
ホカノ セッテイ
1.スル 2.シナイ
```

他にも設定する場合は［1］を押してください。ディスプレイはソウシンセッテイのメニューになります。設定しない場合は［2］を押して次の手順へ進んでください。

ファクスを送信する

ファクス原稿のサイズや読み取り範囲については66ページを参照してください。送信やコピーをするときは、次の手順で原稿をセットしてください。

＜ADF（自動原稿送り装置）にセットする＞

1 原稿の先端を揃え、**表向き**にしてセットし原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。(一度に50枚までセットできます)



●原稿が静電気等でくっついていないことを確認してください。
●原稿をきれいに揃え、原稿の先が軽くあたるまで差し込んでください。
●原稿ストッパーを引き上げます。
●原稿が正しくセットされると次のようにディスプレイに表示されます。

```
ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ｺﾋﾟｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

●送信するときは70ページを参照してください。
●コピーするときは94ページを参照してください。

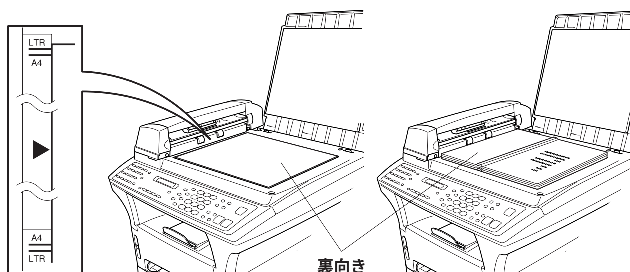
お願い

●キャリアシートを使用するときは、折り目側を先端にして1枚ずつセットしてください。
●原稿を強く押し込みすぎると複数枚の原稿が1度に送られたり、原稿づまりになることがありますので注意してください。
●異なったサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
●原稿は1枚ずつ送られますので、クリップ、ホチキスの針などは必ず外してください。

<スキャナーガラスから送信する>

1 原稿カバーを上げます。

2 左端の原稿ガイドラインの▶と原稿の中心を合わせて、スキャナーガラスに原稿を**裏向き**におきます。



3 原稿カバーを閉じます。

●送信するときは70ページを参照してください。
●コピーするときは96ページを参照してください。

お願い ●原稿が本や厚さがあるときには、原稿カバーをパタンと閉じたり、上から押さないでください。

4 相手の番号をダイヤルし、［スタート］ボタンを押します。本機がスキャナーガラスにセットされた原稿を読み込みます。原稿の読み込みが終わると（ｾｯﾄ:ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳ ｽﾀｰﾄ:ｿｳｼﾝ）と表示されます。

●1ページだけの送信なら、手順6へ進んでください。
●複数ページを送信するなら、手順5へ進んでください。

5 次のページをスキャナーガラスへセットし、［セット］を押します。

●本機が原稿を読み込みます。
●複数ページを送信するなら、手順5を必要に応じて繰り返してください。

6 ［スタート］ボタンを押してください。

●本機がダイヤルを始めます。

メモ ●送信をとりやめるときは［停止］ボタンを押してください。原稿がメモリに読み込まれた場合は、［1］を押して［カイジョ　1．スル］を選択すると送信はされません。［2］を押して［カイジョ　2．シナイ］を選択すると、読み込まれた原稿は送信されます。
●メモリ残量がないときに、1枚だけ送信するとリアルタイムで送信されます。

<自動送信>

お手軽な送信方法です。［オンフック］ボタンは押さないでください。

1 原稿をADFかスキャナーガラスにセットしてください。

2 相手のファクス番号をダイヤルします。

●ダイヤルの仕方は72ページを参照してください。
●送信を取り止めたいときは［停止］ボタンを押してください。

3 ［スタート］ボタンを押します。

●スキャナーガラス使用の送信の場合、原稿を読み取り後、もう一度［スタート］ボタンを押します。

<手動送信>

発信音、ベル音、ファクス受信音を確認してから送信します。

1 ADFかスキャナーガラスに原稿をセットします。

2 ［オンフック］ボタンを押して、発信音を確認します。

3 相手のファクス番号をダイヤルします。

●ダイヤルの仕方は72ページを参照してください。
●送信を取り止めたいときは［オンフック］ボタンを押してください。

4 「ピー」という音を確認したら、［スタート］ボタンを押します。

```
1.ｿｳｼﾝ 2.ｼﾞｭｼﾝ
```

●スキャナーガラスからの送信の場合、手順5に進んでください。

5 ［1］を押すと、ファクスが送信されます。

<デュアルアクセス>

本機のファクス送受信中やプリント中でも、原稿をセットすると、設定（今回のみ）を行いダイヤルしてから、原稿をメモリに読み込みできます。ディスプレイは新しいジョブ番号とメモリ残量を表示します。

メ モ
●最初のページを読み込み中に、ディスプレイに［メモリゲンカイ］が表示された場合は、［停止］ボタンを押すと読み込みは取りやめられます。2ページ目以降を読み込み中に、この表示がされた場合は、［スタート］ボタンを押すと，読みこまれたページまでは送信します。送信を取りやめる場合は［停止］を押します。
●メモリに読み込み可能な原稿の枚数は、原稿の内容によって影響されます。

メ　モ ●海外へ送信するときは、回線の状況や地域等により正常に通信できない場合があります。このようなときは海外送信モード(８３ページ参照)を設定しください。通信エラーが少なくなります。

■ スタート ボタンを押した後に送信を途中で止めるときは

原稿をどこにセットしたかによって操作は異なります。以下を参照してください。

・ＡＤＦで送信しているとき
停 止 ボタンを押します。まだ原稿が繰り込まれていないときは原稿を取り除いてください。原稿が繰り込まれているときは、原稿が排出されるまで待ってから原稿を取り除きます。

・スキャナーガラスで送信しているとき
停 止 ボタンを押します。 カイジョ　１．スル　２．シナイ と表示されますので 1 を選んでください。

メ　モ ●メモリに読み込んだ原稿の送信待ちが複数件ある場合-----９１ページの「通信待ち確認/メモリ送信の解除のしかた」を参照にしてください。

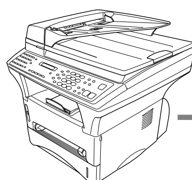
■ECM通信について

ECM（Error Correction Modeの略称）とは、国際的に標準化された自動誤り訂正方式による通信モードのことです。通信中の雑音などにより、送信データが影響を受けても、自動的に影響を受けた部分だけを送り直すため、画像の乱れのない通信を行うことができます。

・送信側・受信側ともにＥＣＭ機能を持っていないとＥＣＭ通信は行われません。
・ＥＣＭ通信中に雑音などで影響を受けた場合は、通信時間が正常時に比べ多少長くなります。
・ＥＣＭ通信を行っても、回線の状況によってはエラー終了することがあります。

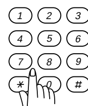
メ モ **ダイヤルのしかた**

送信するときのダイヤルのしかたには、次の4つの方法があります。



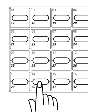
ダイヤルボタンで

ダイヤルボタンで相手先のファクス番号を押してダイヤルします。



ワンタッチダイヤルで

ワンタッチボタン 01 ～ 32 を押し登録されているファクス番号にダイヤルします。



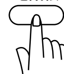
短縮ダイヤルで

キャッチ/短縮 ボタンを押して短縮番号 00 ～ 99 をダイヤルボタンで入力します。



電話帳で

ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルに登録されている相手先名称をディスプレイ上で検索し、そのままダイヤルします。(次ページ参照)



電話帳の使いかた

あらかじめワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている相手先名称をディスプレイ上で検索し、そのまま検索した相手にファクス送信することができます。

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2 電話帳 **押す。**

ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ
ｵﾝﾗｲﾝ

3 1 2 3 4 5 6 7 8 9 * 0 #

探したい相手先名称の最初の1文字を入力する。

ｴｲｷﾞｮｳｶ
ｵﾝﾗｲﾝ

入力した最初の1文字を含む50音順、アルファベット順で一番最初の相手先名称が表示されます。

【例】「エイギョウダイ1」という相手先を探すとき「エ」と入力します。

●文字入力のしかたは26～28ページ参照

4 ← →

送信する相手の名前をディスプレイに表示させる。

ｴｲｷﾞｮｳﾀﾞｲ1
ｵﾝﾗｲﾝ

5 スタート **押す。**

●ADF使用時は、そのままファクス送信されます。

●スキャナーガラス使用時は、読み取りがはじまります。読み取り終了後、再度 スタート ボタンを押してください。

メ モ ●登録されている相手先名称を50音順・アルファベット順に並べ換えた電話帳リストをプリントすることができます。プリントのしかたは、126ページを参照してください。

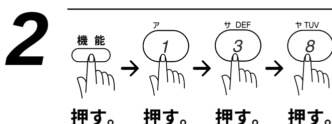
原稿を直接送信する［リアルタイム送信］

すぐに相手先にダイヤルし、原稿を読み取りながら送信します。
急いで送信したいときや、送信している相手先を確認したいときに便利です。
また、メモリに送信待ち原稿がたくさんある場合にリアルタイム送信で優先して原稿を送信できます。

メ　モ
- ●原稿はメモリに蓄積されません。指定できる相手先は1件です。
- ●スキャナーガラスからの送信の場合は、原稿は1枚のみしか送信できません。

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

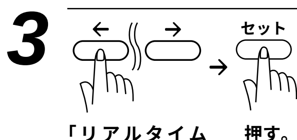
2



押す。　押す。　押す。　押す。

```
8.リアルタイム ソウシン
```

3



「リアルタイム ソウシン：ON」、「リアルタイム ソウシン：OFF」、「コンカイノミ」のどれかを選ぶ。

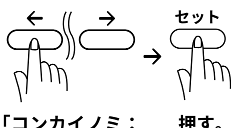
押す。

```
コンカイノミ
ヤシ゛ルシホ゛タンテ゛ センタク
```

【例】コンカイノミを選んだとき

●「リアルタイム　ソウシン：ON/OFF」のどちらかを選んだ場合手順5へ進みます。

4 「コンカイノミ」を選んだ場合



「コンカイノミ：ON」、「コンカイノミ：OFF」のどちらかを選ぶ。

押す。

```
コンカイノミ
ヤシ゛ルシホ゛タンテ゛ センタク
```

【例】コンカイノミ：ONを選んだとき

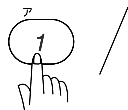


```
ウケツケマシタ
```

```
ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ
```

5

他の送信設定をするときは



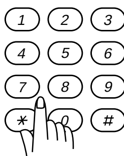
押して設定を続ける。

他の設定をしないときは



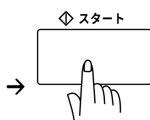
押して終了する。

6



相手の番号を入力する。

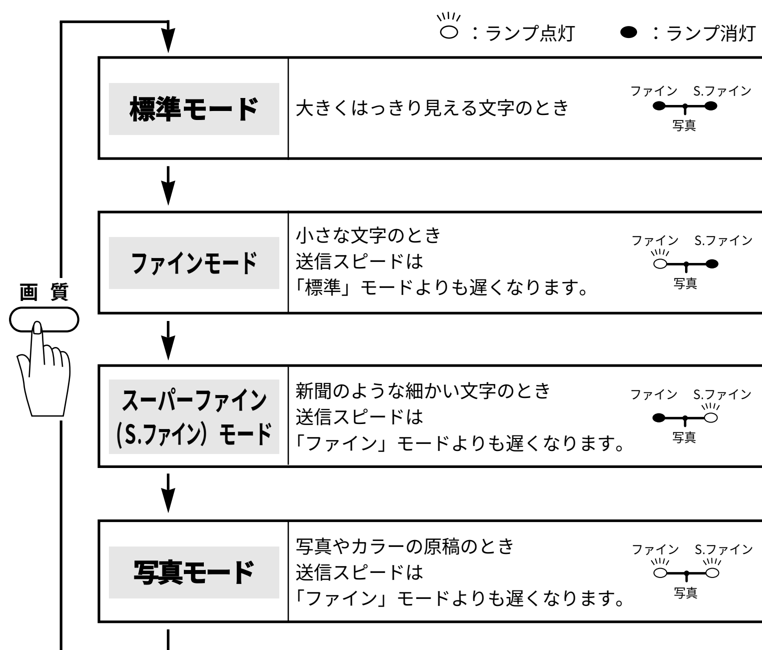
→



押す。

原稿に合わせて、画質モードを選ぶ

原稿の文字の大きさや写真の有無に合わせて、画質モードを設定し送信やコピーを行います。
通常の原稿を送信するときには「標準」モードに設定されていますので、特にこの設定をする必要はありません。
画 質 ボタンを押すごとに下図のようにモードが変わります。



1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

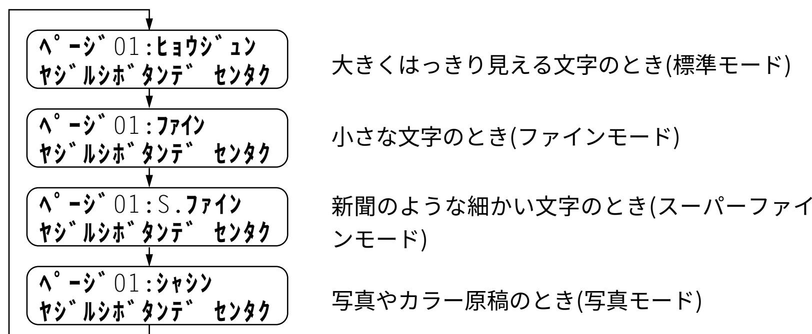
2 画 質 押す。

画質モードの設定は、1回の送信が終了すると、自動的に「標準」モードに戻ります。

メ モ
- 「標準」モードに比べ、「ファイン」、「S．ファイン」、「写真」モードで送ると送信時間が長くかかります。
- 「写真」モードの送信で相手機が「標準」モードしかない場合は、画質が劣化します。
- 「S．ファイン」モードで送信しようとしても、相手機が「S.ファイン」モードを持っていないときは「ファイン」モード受信されることがあります。

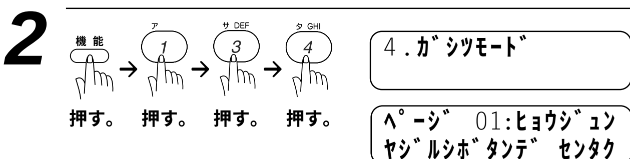
ページごとに画質モードを設定する

1ページだけ写真入りの原稿が含まれているようなときなど、ページごとに画質モードを設定し、ファクスを送信することができます。

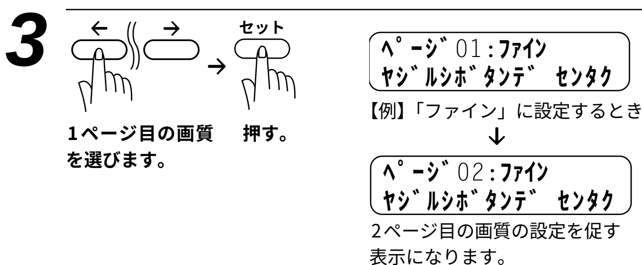


1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

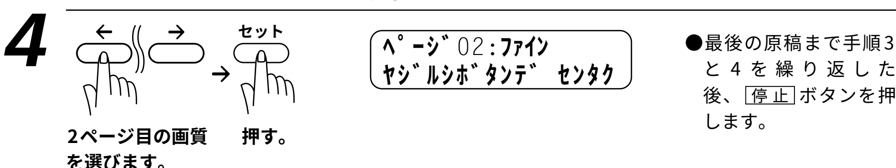
2



3



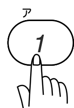
4

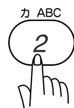


●最後の原稿まで手順3と4を繰り返した後、停止ボタンを押します。

5

他の送信設定をするときは / **他の設定をしないときは**





押して設定を続ける。 / **押して終了する。**

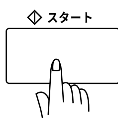
6



相手の番号をダイヤルする。

● ダイヤルのしかたは72ページを参照してください。

7



押す。

● ADFに原稿がセットされている場合は送信が始まります。
● スキャナーガラスに原稿がセットされている場合は原稿が読み取られます。次の原稿がある場合はスキャナーガラスにセットして、[セット]を押し、[スタート]ボタンを押すと送信が始まります。

ファクス送信されたあとは画質モードは自動的に標準モードにもどります。

送付書を付けて送信する

相手先の名前、電話番号、発信元データや通信日時などをプリントした送付書を、自動的に原稿と一緒に送信することができます。
書式を確認するときは、下記の「送付書送信の設定のしかた」手順2で「プリントサンプル」を選びプリントしてください。

＜送付書送信の設定のしかた＞

この方法で送付書送信の設定をすると、ファクス送信をする度に相手に送付書が送られます。

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2 機能 → 1 → 3 → 1
押す。 押す。 押す。 押す。

1.ｿｳﾌｼｮ

3 ← → → セット
「ON」、「OFF」、「コンカイノミ」、「プリントサンプル」を選ぶ。 押す。

ｺﾝｶｲﾉﾐ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】今回の送信原稿だけに送付書を付けるとき

- 「プリントサンプル」を選んだときは、セットボタンを押してスタートボタンを押します。
- 「ソウフショ：ON」を選んだときは、セットを押し手順5に進みます。
- 「ソウフショ：OFF」を選んだときは、セットを押し手順7に進みます。

4 ← → → セット
「コンカイノミ：ON」を選ぶ。 押す。

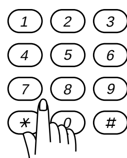
- 「コンカイノミ：OFF」を選んだときは、セットを押し手順7に進みます。

5 ← → → セット
コメントを選ぶ。 押す。

2.ｵﾃﾞﾝﾜ ｸﾀﾞｻｲ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

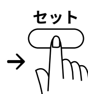
【例】「オデンワ　クダサイ」を選んだとき

6



送信枚数を入力する。

→



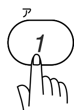
押す。

```
マイスウ?  :02
ニュウリョク/セットボ゛タン
```

●2枚のときは02と入力します。
●「コンカイノミ」の時だけ送信枚数の設定ができます。

7

他の送信設定をするときは



押して設定を続ける。

／

他の設定をしないときは



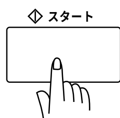
押して手順8へ進む。

8



相手先の電話番号をダイヤルする。

9



押す。

メ モ

●送付書のコメントについて

下記の6種類のコメントから選びます。

1.(コメント　ナシ)	2.オデンワ　クダサイ	3.シキュウ
4.シンテン	5.(オリジナル　コメント)	6.(オリジナル　コメント)

5.6.のオリジナルのコメントは81ページを参照して登録してください。

●送付書の自動送信について

送付書送信を「ON」に設定をしたときには、送信枚数は送付書にプリントされません。また、選んだコメントは、すべての送付書にプリントされます。

●パスワードなど他人に知られたくない情報が送付書に残ることがありますので、パスワードなどを登録している場合は送付書を付けないでください。

お願い

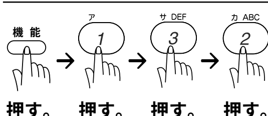
●発信元データ(ファクス番号、電話番号、名前)を登録しないと「送付書送信の設定」ができません。(34、35ページ参照)

●送付書の「TO:　」の名前は、あらかじめワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルなどで登録されていないと表示されません。また順次同報送信の場合にはこの欄の名前は表示されません。

送付書のコメントを登録する

送付書のコメント欄に載せる2種類のオリジナルコメントを作成し、登録することができます。

1

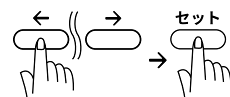


押す。　押す。　押す。　押す。

2.ソウフショ コメント

5.
ヤジルシボタンデ センタク

2



オリジナルコメントを登録する箇所(5または6)を選ぶ。　押す。

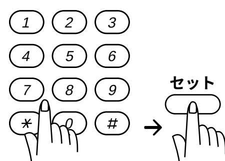
6.
ヤジルシボタンデ センタク

【例】6にオリジナルコメントを登録するとき



6.
ニュウリョク/セットボタン

3



オリジナルのコメントを入力する。　押す。

6.ゴクヒ
ニュウリョク/セットボタン

【例】「ゴクヒ」というコメントのとき



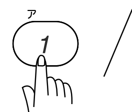
ウケツケマシタ

ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ

●コメントは27文字まで入力できます。
●文字入力のしかたは26～28ページを参照してください。

4

他の送信設定をするときは　／　他の設定をしないときは



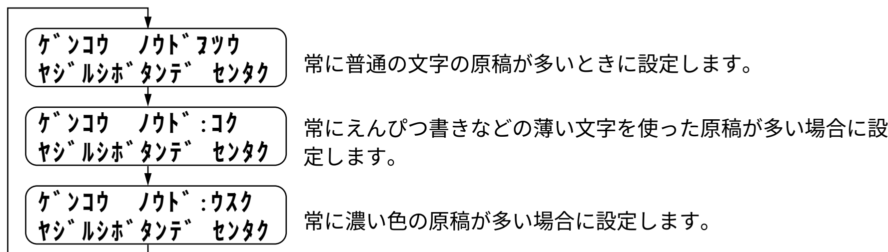


押して設定を続ける。　押して設定を終了する。

メ モ
●コメントを変更したいときは、手順1から操作して、再登録してください。
●コメント5または6を入れて送付書を送信したいときは、79ページの手順5で、コメント5または6を選択することを忘れないでください。

原稿濃度を設定する

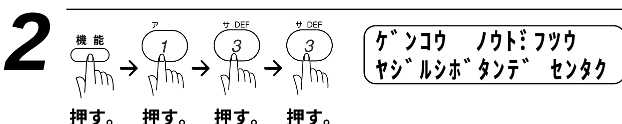
送信するときの原稿濃度を設定します。



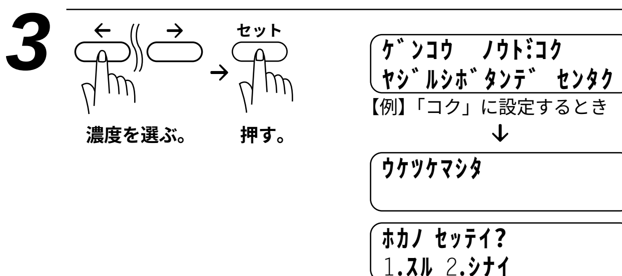
原稿濃度の設定は、1回の送信が終了すると、自動的に「フツウ」に戻ります。

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

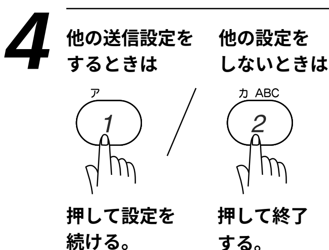
2



3



4



海外へ送信する [海外送信モード]

海外へ送信するときは、回線の状況などによって正常に送信できないことがあります。このようなときは海外送信モードを「ON」に設定してから送信を行うと、通信エラーになることが少なくなります。

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2

機能 → 1 → 3 → 5

押す。 押す。 押す。 押す。

```
5.カイガ゛イソウシン モート゛
```

```
カイガ゛イソウシン:OFF
ヤシ゛ルシホ゛タンテ゛ センタク
```

3

← → セット

「ON」を選ぶ。 押す。

```
カイガ゛イソウシン:ON
ヤシ゛ルシホ゛タンテ゛ センタク
```

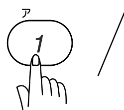
↓

```
ウケツケマシタ
```

```
ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ
```

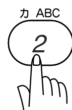
4

他の送信設定をするときは



押して設定を続ける。

他の設定をしないときは



押して手順5に進む。

5

相手先の電話番号をダイヤルする。

6

スタート

押す。

海外送信モードの設定は、1回の送信が終了すると、自動的にOFFに戻ります。

メモ

- 海外送信モードを「ON」にしたときは、通信速度が遅くなって送信時間がかかり、電話料金が高くなることがあります。
- 海外へ送信するとき、相手のファクシミリとつながるまでに時間がかかるために送信できないことがあります。その場合は、手動送信で相手の「ピー」という音を聞いてから［スタート］ボタンを押して送信してみてください。

お願い

本機は、お買い上げ時には、国内の相手と通信することを前提とした設定になっています。海外との通信を主に行われる方は、重要な通信を行う前に相手の方と正常に通信できるか確認をしてください。正常に通信できないときは、本機の設定を変更することにより、通信できるようになる場合もありますので、海外送信モードに設定してください。詳しくは、フリーダイヤル0120−143410にご相談ください。

- 国際通信については下記の番号へお問い合わせください。

KDD（国際電信電話）	：局番なし　0057（無料）
IDC（国際デジタル通信）	：0120-03-0061（無料）
日本テレコム	：0088-041（無料）
DDI	：0077-778（無料）
NTTコミュニケーションズ	：0120-54-0033（無料）

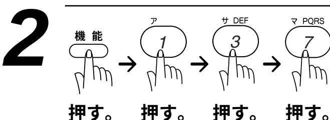
指定した時刻に送信する［タイマー送信］

24時間以内の指定した時刻に、原稿を自動的に送信します。

＜タイマー送信予約のしかた＞

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2



押す。 押す。 押す。 押す。

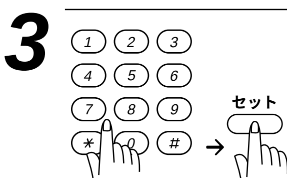
7.タイマー ソウシン

シテイ ジコク=15:25
ニュウリョク/セットボタン

送信時刻の入力を促す表示になります。

●ディスプレイには現在の時刻が表示されています。

3



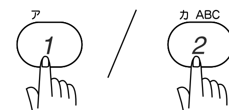
送信時刻（24時間制）を入力する。 押す。

シテイ ジコク=19:45
ニュウリョク/セットボタン

【例】午後7時45分（19：45）に送信するとき

4

他の送信設定をするときは



押して設定を続ける。

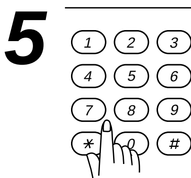
他の設定をしないときは

押して手順5に進む。

ウケツケマシタ

ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ

5



相手先の電話番号を入力する。

052811ΔΔ11
オンライン

【例】ダイヤルボタンで入力したとき

6



押す。

メ　モ
- ●タイマー送信が終了すると、自動的にタイマー通信レポートがプリントされ、送信結果を知らせてくれます。
- ●メモリに読み込みできる原稿枚数は原稿の内容に影響されます。

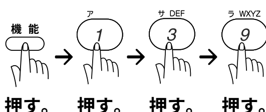
■タイマー送信予約を解除したいときは

91ページの「通信待ち確認／メモリ送信の解除のしかた」を参照してください。

取りまとめ送信

メモリに読みこまれているタイマー送信用のメッセージの中から、同一の相手先ごとにまとめてタイマー設定された時間に、1回の通信で送信することができます。

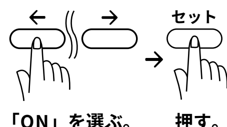
1



9.トリマトメソウシン

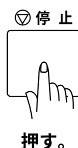
トリマトメソウシン:OFF
ヤジルシボタンデ センタク

2



トリマトメソウシン:ON
ヤジルシボタンデ センタク

3



登録が終了します。

同じ原稿を数箇所に送信する [順次同報送信]

同じ原稿を、複数の送信先を設定して1度に送信させることができます。送信先は、あらかじめ登録されているワンタッチダイヤル・短縮ダイヤル・電話帳・グループダイヤルを含む最大182個所まで指定できます。

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2 ダイヤルボタン、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、電話帳、グループダイヤル(ワンタッチボタンにグループとして登録してあるとき46ページ参照)で、送信先を入力します。

- ●ワンタッチボタンで入力するとき(ワンタッチボタンにグループとして登録してあるときも同じ)ワンタッチボタン[01]～[32]を押す。
- ●短縮ダイヤルから入力するとき
  [キャッチ/短縮]ボタンを押し、ダイヤルボタンで短縮番号00～99を入力する。
- ●電話帳で検索して入力するとき
  [電話帳]→(相手先名称の最初の1文字を入力)→[←]／[→]→[電話帳]
- ●名前が登録されている場合は名前がディスプレイに表示され、名前が登録されていない場合は電話番号が表示されます。

3 同報送信

押す。

4 手順2と手順3を繰り返し、送りたい順に各送信先の間に[同報送信]ボタンを押します。

5 スタート

押す。

原稿の読み込みを開始します。読み込みが終了すると自動的に指定したすべての相手先に送信を始めます。

●送信のしかたは、68～70ページの送信のしかたを参照してください。

すべての送信が終了すると、自動的に同報送信レポートがプリントされ、待機状態に戻ります。

メモ

- ●送信先を重複して指定したときは、[スタート]ボタンを押すと自動的に重複している分を削除します。
- ●送信先を間違えたときは、[停止]ボタンを押して最初から入力し直してください。

同じ相手にもう一度送信する [再ダイヤル]

このファクシミリは最後にかけた電話番号を記憶しています。[再ダイヤル／ポーズ]ボタンで最後にかけた番号にもう1度ダイヤルできます。
ファクスを送信するときの手順は次のとおりです。

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。
●必要に応じて、原稿濃度(82ページ参照)、画質モード(76ページ参照)を設定します。

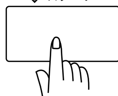
2 再ダイヤル/ポーズ



押す。

●ディスプレイで番号を確認します。

3 スタート



押す。

[オンフック]ボタンを押してから[再ダイヤル／ポーズ]ボタンを押しても再ダイヤルできます。ダイヤルボタンを押すかわりに[再ダイヤル／ポーズ]ボタンを押し、相手のファクシミリの「ピー」という受信音が聞こえたら[スタート]ボタンを押すと送信できます。

■自動再ダイヤルについて

自動送信(70ページ参照)でファクスを送信しようとしたが、相手が通話中などで送信できなかったときは自動的に再ダイヤルして送信します(原稿送信のときは、原稿をそのまま置いておいてください)。自動再ダイヤルは30秒間隔で8回繰り返します。

メモ
- ●自動再ダイヤルを8回繰り返しても送信できなかったときは、送信を中止し、送信レポートがプリントされます(123ページ参照)。‘ケッカ’の欄が‘ハナシチュウ／オウトウナシ’であることを確認し、再度送信し直してください。
- ●自動再ダイヤルは、自動送信時のみはたらく機能です。手動送信時は[再ダイヤル／ポーズ]ボタンを押して再ダイヤルします。
- ●自動再ダイヤル解除については、91ページを参照してください。

相手の操作で原稿を送信する［ポーリング送信］

受信側のファクシミリからの操作で、送信側のファクシミリにセットしてある原稿を自動的に送信させることをポーリング通信といいます。
本機が送信側のときはポーリング送信といいます。

メ　モ 相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどはこの機能が利用できないことがあります。

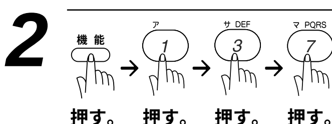
■ポーリング送信・機密ポーリング送信

通常のポーリング送信と、受信側と送信側が同じ4桁のパスワードを使用してポーリング送信待機中の原稿が第三者に渡らないようにする機密ポーリング送信を行うことができます。

＜ポーリング送信の設定のしかた＞

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

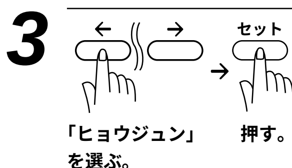
2



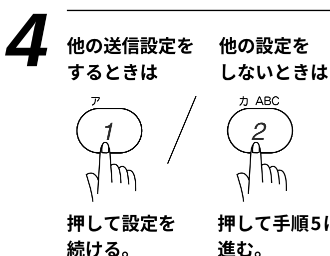
7.ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞｿｳｼﾝ

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ﾋｮｳｼﾞｭﾝ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ　ｾﾝﾀｸ

3



4



ｽﾀｰﾄｦ　ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

5



原稿の読み込みを開始します。

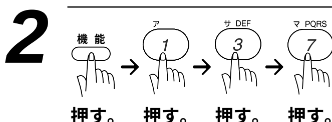
●送信のしかたは、68〜70ページの送信のしかたを参照してください。

＜機密ポーリング送信の設定のしかた＞

機密ポーリング送信の設定をする前に、受信側と4桁のパスワードを決めます。

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2

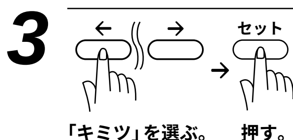


押す。　押す。　押す。　押す。

7.ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞｿｳｼﾝ

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ﾋｮｳｼﾞｭﾝ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ　ｾﾝﾀｸ

3



「キミツ」を選ぶ。　押す。

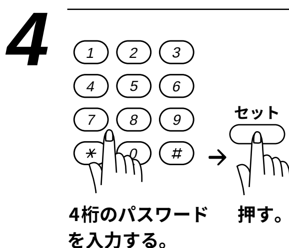
ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ｷﾐﾂ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ　ｾﾝﾀｸ



ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:XXXX
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

パスワードの入力を促す表示になります。

4



4桁のパスワードを入力する。　押す。

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:1234
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

【例】パスワードが1234のとき

●パスワードを誤って入力したときは クリア ボタンを押して入力し直してください。

5

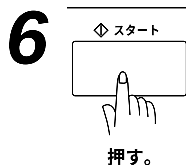
他の送信設定をするときは　／　他の設定をしないときは



押して設定を続ける。　／　押して手順6に進む。

ｽﾀｰﾄｦ　ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

6



押す。

原稿の読み込みを開始します。

●送信のしかたは、68～70ページの送信のしかたを参照してください。

メ　モ　●ポーリング送信が終了すると、自動的にポーリングレポートがプリントされ、送信結果を知らせてくれます。

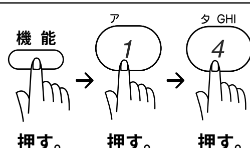
■ポーリング送信を解除したいときは

このページの「通信待ち確認／メモリ送信の解除のしかた」を参照してください。

通信待ち確認／メモリ送信の解除のしかた

メモリ送信の待ち状況を確認し、メモリ送信、タイマー送信（85ページ参照)、ポーリング送信（91ページ参照）の設定を解除します。

1

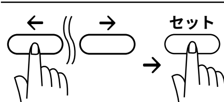



```
4.ﾂｳｼﾝ ﾏﾁ ｶｸﾆﾝ
```

```
#01 19:45 052811
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

設定されている待機中の内容がディスプレイに表示されます。待機中の設定がないときは、ｾｯﾃｲｶﾞ ｻﾚﾃｲﾏｾﾝ と表示されます。

2



解除したい内容を選ぶ。　**押す。**

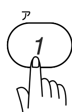
```
#01 19:45 052811
```



```
#01 19:45 052811
ｶｲｼﾞｮ 1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
```

●解除しないときは、ダイヤルボタン[2]を押してください。

3



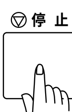
「1. スル」を選ぶ。

```
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ
```

ディスプレイに表示されていた内容が解除されます。

●設定が他にもあるときは続けて解除できます。

4



押す。

設定の解除が終了します。

memo

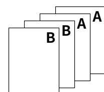
6章

コピーをする

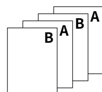
コピーをする

原稿をADFもしくはスキャナーガラスにセットしてコピーします。

●特に濃い、または薄い文字の原稿をコピーするときは、原稿濃度を変更してからコピーしてください。（82、97ページ参照）
●写真やカラーの原稿をコピーするときは、画質モードを変更してからコピーしてください。（76ページ参照）
●原稿のセットのしかたは68〜69ページを参考にしてください。
●複数部コピーしたいときは、スタックとソートの2通りがあります。



スタック



ソート

コピー禁止 !!

法律によりコピーが禁じられている物があります。以下のような物のコピーには注意してください。
●法律で禁止されている物（絶対にコピーしないでください）
・紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
・外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
・未使用の郵便切手や官製ハガキ
・政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類
●著作権のある物
・著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用するため以外の目的でコピーすることは禁止されています。
●その他の注意を要する物
・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
・政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

<ADFを使ってコピーをする>

1 ADFに原稿をセットする。

ﾀﾞｲﾔﾙ　ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ｺﾋﾟｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2

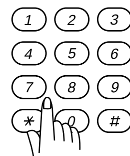


押す。

ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ：01
ﾏｲｽｳ/ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝ

●シングルコピーの場合は、そのまま手順4へ進みます。

3



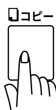
コピー部数を入力する。

ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ：05
ﾏｲｽｳ/ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝ

【例】コピー部数が5部のとき

●複数部コピーしたいときは、99部まで設定できますので、コピーしたい部数を入力します。（スタックコピー）
●原稿タイプボタン、拡大・縮小ボタン、濃 度ボタンを使用して設定を変更できます。（97〜99ページ参照）

4



押す。

ｺﾋﾟｰ:ｽﾀｯｸﾁｭｳ01 ｵﾝﾗｲﾝ

コピーを開始します。

●コピーボタンを押さずにそのまま5秒間待つと、自動的にコピーを開始します。

メモ ●コピーできる範囲は66ページの「原稿の読み取り範囲」を参照してください。

途中で止めるときは、まだ繰り込まれていない原稿を取り、停止ボタンを押します。

■ソートコピーのしかた

ソートコピーをするときは、ADFを使ってください。

1

ADFに原稿を表向きにセットする。

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ ｺﾋﾟｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

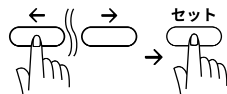
2



押す。

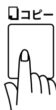
ｵﾌﾟｼｮﾝ:ｿｰﾄ ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

3



「ソート」を選ぶ。　押す。

4

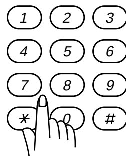


押す。

ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ:01 ﾏｲｽｳ/ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝ

● 原稿タイプ ボタン 拡大・縮小 ボタン 濃度 ボタンを使用して設定を変更できます。（97〜99ページ参照）

5



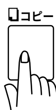
コピー部数を入力する。

ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ:05 ﾏｲｽｳ/ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝ

【例】コピー部数が5部のとき

●コピー部数は99部まで設定できます。
●コピー部数を間違えたときは停止ボタンを押して手順2からやり直します。
●コピー部数を入力せずに5秒たつと自動的にシングルコピーを始めます。

6



押す。

ｺﾋﾟｰ:ｿｰﾄﾁｭｳ 01

原稿が繰り込まれ、コピーを開始します。

●コピーを押さずにそのまま5秒間待つと、自動的にコピーを開始します。

メ　モ

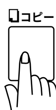
- ●1枚の原稿がメモリに入りきらないときは、マルチコピーはできません。シングルコピーを繰り返してください。
- ●原稿を読み込み途中でメモリがいっぱいになったときは[停止]ボタンを押してコピーを停止させて、キャンセルするか、[コピー]を1回押して、メモリに読み込まれた原稿のみコピーします。残りの原稿はもう1度コピーし直してください。
- ●コピー中に記録紙がなくなったときは、記録紙をセットすれば、コピーは続けられますが、記録紙がなくなったまま5分間放置すれば、それ以降のコピーは無効になります。記録紙をセットし、あらためてコピー操作を行ってください。

<スキャナーガラスでコピーをする>

1 **原稿カバーを上げます。**

2 **左端の原稿ガイドラインの▶と原稿の中心を合わせます。スキャナーガラスに原稿を裏向きにおき、原稿カバーを閉じます。**

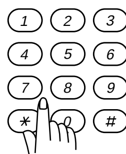
3



押す。

●[原稿タイプ]ボタン[拡大・縮小]ボタン[濃度]ボタンを使用して設定を変更できます。（97～99ページ参照）

4



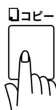
コピー部数を入力する。

```
ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ:05
ﾏｲｽｳ/ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝ
```

【例】コピー部数が5部のとき

- ●コピー部数は99部まで設定できます。
- ●コピー部数を間違えたときは[停止]を押して手順2からやり直します。
- ●コピー部数を入力せずに5秒たつと自動的にシングルコピーを始めます。

5



押す。

●[コピー]を押さずにそのまま5秒間待つと、自動的にコピーを開始します。

メ　モ

- ●ソートコピーをするときはADFを使ってください。
- ●途中でやめるときは[停止]ボタンを押します。

コピーの設定を変える（一時設定）

原稿をセットした後［濃 度］、［原稿タイプ］、［拡大/縮小］、［オプション］を使って、コピーの設定を変えることができます。ここでの設定は、コピーが終了すると元に戻ります。

＜濃度を変えたいとき＞

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ｺﾋﾟｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

●ADF使用時のみこの表示がされます。

2 濃 度

押す。

3 ← → セット

押して濃度を調整する。 → 押す。

-■■■■■■■□□□□□□□+
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

4 コピー

押す。

ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ:01
ﾏｲｽｳ/ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝ

5 コピー

押す。

ｺﾋﾟｰ ﾁｭｳ P01

<原稿タイプを変えたいとき>

原稿の内容によってコピーの画質を選択できます。文字と写真のある原稿にはジドウを、文字だけの原稿にはテキストを、濃淡のある原稿（カラーの原稿）や写真のコピーにはシャシンを選びます。

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

```
ﾀﾞｲﾔﾙ  ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ｺﾋﾟｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

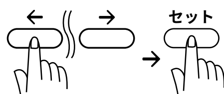
●ADF使用時のみこの表示がされます。

2



押す。

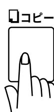
3



原稿のタイプを選ぶ。　押す。

●ジドウ、テキスト、シャシンから選択してください。

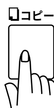
4



押す。

```
ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ:01
ﾏｲｽｳ/ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝ
```

5



押す。

```
ｺﾋﾟｰ ﾁｭｳ      P01
```

●コピーを押さずにそのまま5秒間待つと、自動的にコピーを開始します。

＜拡大・縮小コピーしたいとき＞

倍率を変えてコピーできます。倍率は「ジドウ（縮小のみ)」25%、50%、75%、87%、93%、100%、120%、125%、141%、150%、200%、400%に設定するか、またはズームで「25%」〜「400%」の間で1%ごとの調整をすることができます。

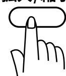
メ　モ　●B5あるいはA5からA4サイズへの拡大率は下記の倍率を目安にしてください。
B5→A4：拡大率120%
A5→A4：拡大率150%

1　**ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。**

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ｺﾋﾟｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

●ADF使用時のみこの表示がされます。

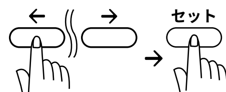
2　**拡大/縮小**



押す。

ﾍﾝﾊﾞｲﾘﾂ: 100%
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

3



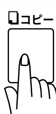
コピーの倍率を選ぶ。　**押す。**

ﾍﾝﾊﾞｲﾘﾂ:93%
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】「93%」に設定するとき

●ジドウ、400%、200%、150%、141%、125%、120%、93%、87%、75%、50%、25%から選びます。
●ズームを選択して セット ボタンを押すと、25%、から400%の間でダイヤルボタンでも設定できます。

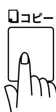
4



押す。

ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ:01
ﾏｲｽｳ/ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝ

5



押す。

ｺﾋﾟｰ ﾁｭｳ　　P01

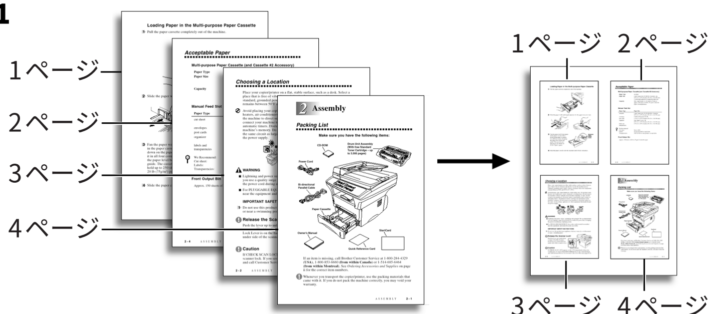
コピーを開始します。

● コピー を押さずにそのまま5秒間待つと、自動的にコピーを開始します。

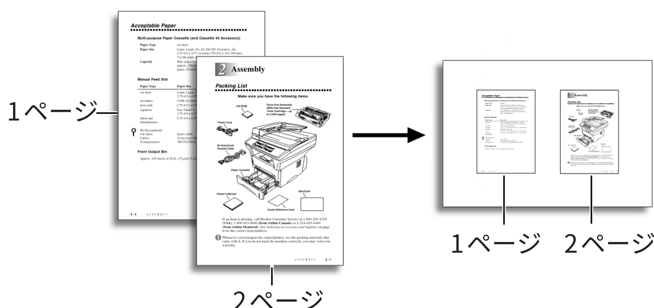
＜オプションを使ってコピーする＞

2枚または4枚の原稿を1枚にコピーすることも写真をポスターサイズにコピーすることも可能です。

4in1

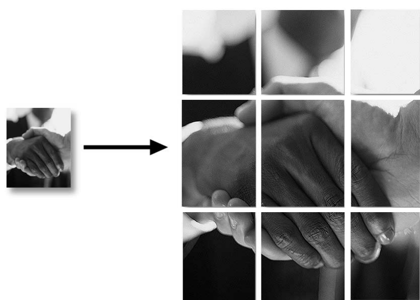


2in1



ポスター

1枚の原稿を9分割して拡大し、それぞれを9枚の記録紙にコピーをします。つなぎあわせると元原稿の9倍サイズのコピーを作成できます。



メ　モ ●写真をポスターサイズにコピーする場合で、原稿サイズと記録紙サイズの違う場合は、倍率をジドウ以外で設定してください。

1 **ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。**

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ｺﾋﾟｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

●ADF使用時のみこの表示がされます。

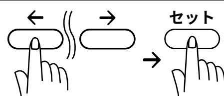
2 **オプション**



押す。

ｵﾌﾟｼｮﾝ:ｿｰﾄ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

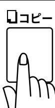
3



オプションの種類を選ぶ。　**押す。**

●オプションの内容は前ページの2in1、4in1、ポスターを参照してください。

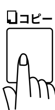
4 **コピー**



押す。

ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ:01
ﾏｲｽｳ/ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝ

5 **コピー**



押す。

ｺﾋﾟｰ ﾁｭｳ　　P01

●コピーを押さずにそのまま5秒間待つと、自動的にコピーを開始します。

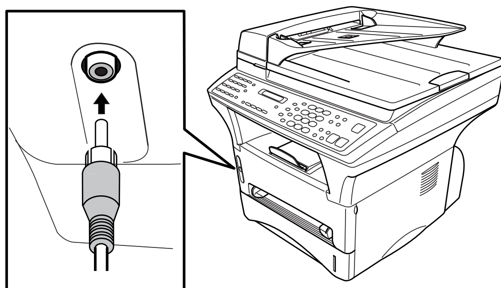
memo

7章

ビデオと接続して利用する

ビデオ映像のプリント

本機はビデオカメラ、デジタルカメラ、テレビゲーム、ビデオカセットレコーダーに接続すると、ビデオからの映像をコピーして、印刷できます。
ADFに原稿がない状態で、ビデオカメラのアナログビデオ出力端子と本機のRCAジャックをケーブルで接続してから、ビデオを再生してください。



メモ
- ●本機はNTSC方式の映像信号にのみ対応しています。
- ●ビデオカメラ、デジタルカメラ、テレビゲーム、ビデオカセットレコーダーにはNTSC方式に適合しないものがあります。この場合、本機は映像信号を認識できません。
- ●ビデオカメラ、デジタルカメラ、テレビゲーム、ビデオカセットレコーダーを本機に接続中はスキャナーガラスでコピーをとることはできません。

<ビデオプリントモードを設定する>

ビデオカメラ、デジタルカメラ、テレビゲーム、ビデオカセットレコーダーが本機に接続され、映像信号が本機に送られているときは、コピーボタンはビデオプリントの機能をします。また、ディスプレイは下記のように表示されます。

```
ﾋﾞﾃﾞｵ:ｺﾋﾟｰｷｰｦ ｵｽ
ｷｬﾌﾟﾁｬ ﾃﾞｷﾏｽ
```

メモ
- ●ビデオ機器の電源を切るか、接続を外すと、コピーボタンは通常のコピーボタンとして機能します。
- ●本機のメモリ容量が不足するとビデオプリントはできません。

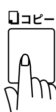
モノクロのビデオプリント

1 ADFに原稿がないことを確認し、ビデオカメラ等の映像機器のアナログビデオ出力端子と、本機のRCAジャックをケーブルで接続してください。

2 ビデオを再生してください。ビデオ信号を受信すると本機のディスプレイは下記のような表示になります。

```
ﾋﾞﾃﾞｵ:ｺﾋﾟｰｷｰｦ ｵｽ
ｷｬﾌﾟﾁｬ ﾃﾞｷﾏｽ
```

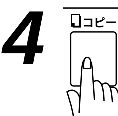
3 **コピー、印刷したい画像がでたら**



押す。

●複数枚プリントしたい場合はダイヤルボタンでプリントしたい枚数を入力してください。

4



押す。

●[コピー]を押さずにそのまま5秒間待つと自動的にプリントを開始します。

5 **本機はプリントを開始します。**

終了するとピーと鳴ります。

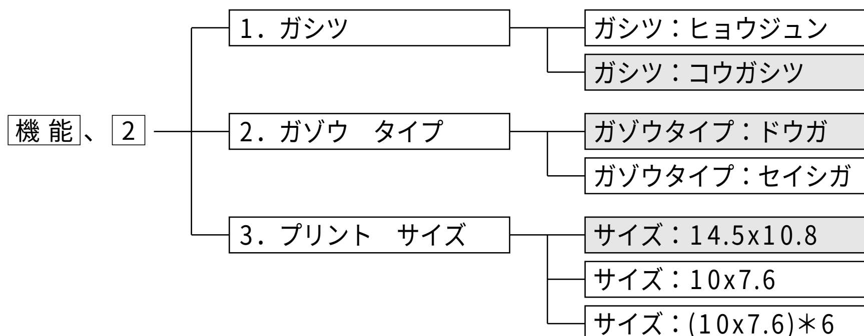
●本機が映像信号を受信していない場合、[コピー]ボタンはビデオ機能用に作動しません。
●本機が映像信号を受信している場合でも、ADFに原稿がセットされていると通常のコピーを行います。

設定の変更

機 能、2 を押すとビデオプリント機能の設定が表れますので、必要に応じて変更できます。

お買い上げ時の設定	
1．ガシツ	高画質
2．ガゾウ　タイプ	動画
3．プリント　サイズ	14.5x10.8

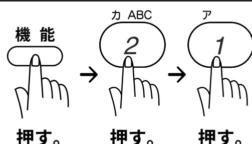
機 能、2 を押して、1、2、3、のどれかを押して設定項目を選択します。（下記を参考にしてください。）← → で選択を決定し、セットを押すと選択が決定されます。



ビデオプリント機能の設定

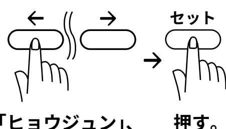
<ビデオ印刷画質を設定する>

1



1.ｶﾞｼﾂ

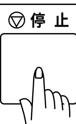
2



ｶﾞｼﾂ:ｺｳｶﾞｼﾂ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】高画質のとき

3

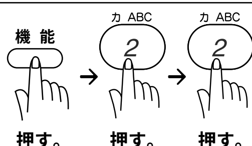


設定が終了します。

<画像タイプを設定する>

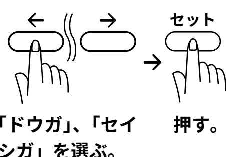
動画もしくは静止画のどちらを受信するかを本機で設定してからビデオを再生させてください。ビデオカメラでビデオを再生させ、プリントしたい映像が映し出されたら コピー ボタンを押してください。

1



2.ｶﾞｿﾞｳ ﾀｲﾌﾟ

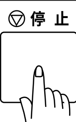
2



ｶﾞｿﾞｳ ﾀｲﾌﾟ:ｾｲｼｶﾞ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

ｶﾞｿﾞｳ ﾀｲﾌﾟ:ﾄﾞｳｶﾞ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

3



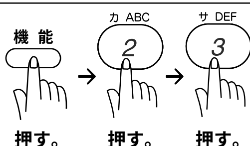
設定が終了します。

●手順2で クリア を押すと前の手順に戻ることができます。

メ モ ●選択したビデオイメージをプリントするのに充分なメモリがない場合、静止画像であっても画像のプリント品質は悪くなります。

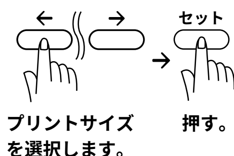
＜プリントサイズを設定する＞

1




```
3.ﾌﾟﾘﾝﾄ ｻｲｽﾞ
```

2

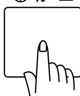



```
ｻｲｽﾞ:14.5x10.8
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

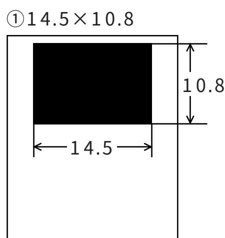
```
ｻｲｽﾞ:10x7.6
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

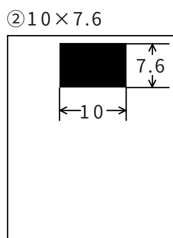
```
ｻｲｽﾞ:(10x7.6)*6
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

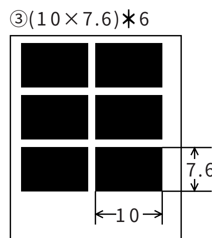
3



メ　モ　●選択したサイズのプリントの割り付け状態は以下のようになります。







コンピュータからのビデオキャプチャ

本機をコンピュータとビデオ機器と接続すると、ビデオ映像をコンピュータに取り込んで編集し、プリントできます。

8章

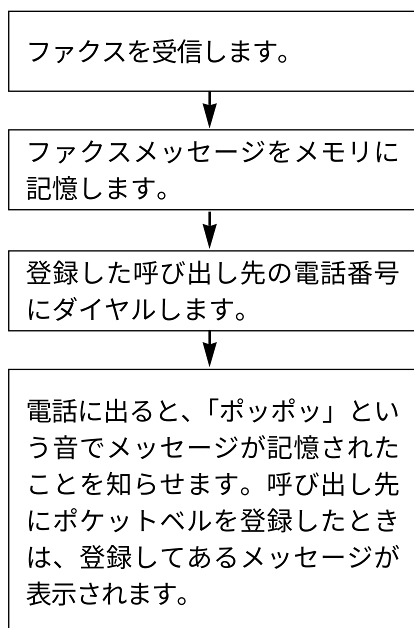
応用機能

電話呼び出し機能とファクス転送を設定する

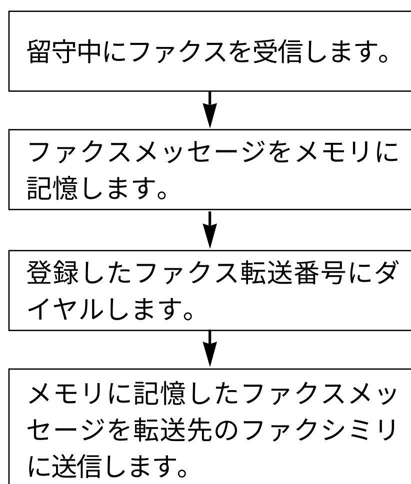
本機はメモリ受信（114ページ参照）をONに設定し、受信したファクスをメモリに蓄積することができます。ファクスメッセージがメモリに記憶されると、それを外出先の電話に知らせる(電話呼び出し機能)か、またはファクスメッセージを転送(ファクス転送)することができます。

＜電話呼び出し機能とファクス転送について＞

●電話呼び出し機能がどのようにはたらくか



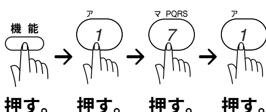
●ファクス転送がどのようにはたらくか



＜ファクス転送の設定と転送先番号を登録する＞

ファクス転送をはたらかせたい場合は、下記の手順で「ファクス　テンソウ」を選び、転送先番号を登録してください。その後、留守録メモリにファクスメッセージが記憶されると自動的にファクス転送を始めます。お買い上げ時は「OFF」になっています。

1

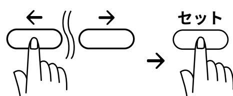


押す。　押す。　押す。　押す。

1.テンソウ

OFF
ヤジルシボタンデ　センタク

2



「ファクス　テンソウ」を選ぶ。　押す。

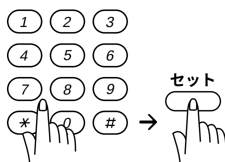
ファクス　テンソウ
ヤジルシボタンデ　センタク



ファクス　テンソウ#：
ニュウリョク/セットボタン

●「OFF」に設定したときは セット を押し、手順4に進みます。

3

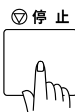


転送先番号を入力する。　押す。

テンソウ#：052824ΔΔ5
ニュウリョク/セットボタン

●転送先と市外局番が異なるときは、市外局番も入力します。
●最大20桁まで入力できます。

4



押す。

設定と登録が終了します。

お願い

●電話呼び出し機能とファクス転送を同時に使用することはできません。
●ファクス転送先の電話番号は外出先から変更することができます。(117ページ参照)
●電話呼び出し機能の呼び出し先電話番号は外出先から変更することはできません。

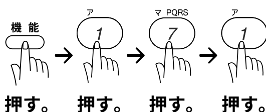
メ　モ

●ファクス転送が終了すると、メモリに蓄積されたファクスは自動的に消去されます。
●送付書送信の設定（79ページ参照）が「送付書を付加する（ON）」に設定されていても、ファクス転送時は送付書は付加されません。
●メモリにファクスを受信後、ファクス転送の設定を「ON」にしてもファクスは転送されません。

＜電話呼び出し機能の設定と呼び出し先電話番号を登録する＞

電話呼び出し機能をはたらかせたい場合は、下記の手順で「デンワ　ヨビダシ」を選び、呼び出し先番号を登録してください。その後、メモリにファクスメッセージが記憶されると自動的に電話呼び出しを始めます。お買い上げ時は「OFF」になっています。

1

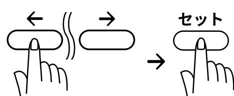


押す。　押す。　押す。　押す。

```
1.ﾃﾝｿｳ
```

```
OFF
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ　ｾﾝﾀｸ
```

2



「デンワ　ヨビダシ」を選ぶ。　押す。

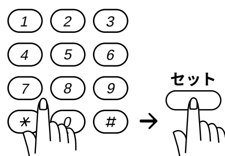
```
ﾃﾞﾝﾜ ﾖﾋﾞﾀﾞｼ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ　ｾﾝﾀｸ
```



```
ﾃﾞﾝﾜ ﾖﾋﾞﾀﾞｼ#:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

● 「OFF」に設定したときは セット を押し、手順4に進みます。

3



呼び出し先の電話番号を入力する。　押す。

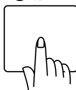
```
ﾖﾋﾞﾀﾞｼ#:1234567_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

【例】転送番号が1234567のとき



```
1.ﾃﾝｿｳ
```

4



押す。

設定と登録が終了します。

メ　モ 手順3で呼び出し先番号にポケットベルの番号を登録するときは下記の順で、表示させるメッセージを登録することができます。

（1） 再ダイヤル/ポーズ を4回押します。

```
ﾞｼ#:1234567----_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

●ダイヤル回線をお使いの方は、手順4で呼び出し先の電話番号を入力後､トーン信号に切り換えるために、＊を入力してください。

（2）ポケットベルに表示させるメッセージ番号を入力します。

【例】メッセージ番号が1234のとき

```
1234567----1234_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

●番号を間違えたときは、←／→を押してカーソルを移動し、入れ直します。

（3）ダイヤルボタン#を2回押します

```
34567----1234##_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ
```

お願い

●電話呼び出し機能とファクス転送を同時に使用することはできません。
●電話呼び出し機能の呼び出し先電話番号は外出先から変更することはできません。

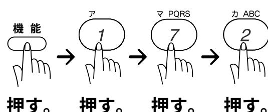
メ　モ

●電話呼び出し機能を設定したときは、登録しておいた電話番号にダイヤルしてメッセージを受けたことを知らせます。外出先のファクスからリモコンアクセスコードを使用してファクスメッセージを取り出すことができます（115ページ参照）。電話番号にポケットベルや携帯電話の番号を登録することもできます。
●手順3では合計30桁まで登録できます。
●メッセージの登録方法は、ポケットベルの会社によって異なりますので、ポケットベルのお求め先にご相談ください。

メモリ受信を設定する

メモリ受信する（ON）に設定すると、受信したファクスをメモリに蓄積すると共にプリントアウトします。また、電話呼び出し機能・ファクス転送機能・リモコンアクセスが使用できます。（110ページの「電話呼び出し機能とファクス転送を設定する」115ページの「外出先からファクスを取り出す［リモコンアクセス設定］」を参照にしてください。）
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

1

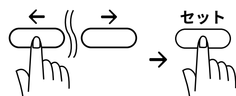


押す。 押す。 押す。 押す。

```
2.メモリ ジュシン
```

```
メモリ ジュシン:OFF
ヤジルシボタンデ センタク
```

2

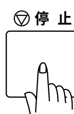


「ON」または「OFF」を選ぶ。　押す。

```
メモリ ジュシン:ON
ヤジルシボタンデ センタク
```

【例】「ON」に設定するとき

3



押す。

設定が終了します。

メ　モ

- メモリ受信は最大60件までできます（ただしメモリ残量によります）。
- メモリ受信したファクスが蓄積されているときに「メモリ受信しない（OFF）」に設定すると

```
ファクス ショウキョ?
1.スル 2.シナイ
```

  が表示されます。ダイヤルボタン1を押すとまだ一度もプリントされていないファクスメッセージがすべてプリントされた後、メモリから内容が消去されます。
- 記録紙がないとき、メモリ受信の設定が「メモリ受信しない（OFF）」に設定されていても、メモリ代行受信を行います。
- メモリ受信を「ON」に設定してもメモリ受信ができなくなったときは、受信用メモリがいっぱいです。メモリ受信の設定を「メモリ受信しない（OFF）」に設定して、メモリからファクスメッセージを消去してください。

外出先からファクスを取り出す[リモコンアクセス設定]

外出先のプッシュ(PB)回線に接続されている、またトーン(PB)信号が送出できるファクシミリを使い、リモコンアクセスコードやリモコンアクセスコマンドを入力することにより､外出先から本機をリモートコントロールして、ファクス転送などの操作を行うことができます。

メモ
- ●リモコンアクセスコードは、外出先から本機をリモートコントロールさせるための番号です。
- ●リモコンアクセスコードは、お買い上げ時は「159＊」に設定されていますが、自分専用の番号に変更することにより、本機への接続相手を限定することができます。変更のしかたは、118ページの「リモコンアクセスコードの設定のしかた」を参照してください。
- ●リモコンアクセスコードを使用するときは、3桁の数字と[＊]を押してください。
- ●リモコンアクセスコマンドは、いろいろな操作を指示するための番号です。
- ●メモリ受信されたファクスメッセージをリモコンアクセスで取り出したいときは、転送の設定をファクス転送にしないでください。（111ページ参照）
- ●トーン信号を送出できない電話機からのリモコンアクセスはできません。

＜基本的なリモコンアクセスのしかた＞

1 外出先のプッシュ(PB)回線に接続されている、またはトーン(PB)信号が送出できるファクシミリから本機の電話番号にダイヤルします。

2 本機が応答し、約4秒間無音状態になりますので、その間にリモコンアクセスコードをダイヤルボタンで入力します。

3 「ポー」という応答音が聞こえたら、本機がメッセージを受信し、メモリに蓄積していることを示します。

「ポー」(1回)：ファクスメッセージを蓄積しています。
メモリに蓄積されていないときは「ポー」という音はしないので、そのまま手順4に進みます。

4 次に短い「ピピッ」という応答音が続けて聞こえます。この間に、リモコンアクセスコマンド(116ページ参照)をダイヤルボタンで入力します。

- ●「ピピッ」という応答音が聞こえてこないときは、繰り返しリモコンアクセスコードを入力してください。回線状態などによりリモコンアクセスコードを受けられないことがあります。
- ●1つのコマンドの入力が終了したら、短い「ピピッ」という応答音が続けて聞こえる間に、次のコマンドを入力することができます。

5 リモコンアクセスを終了するときは、ダイヤルボタンで[9]、[0]を入力します。

メ　モ
- ●間違った操作を行ったときや正しい設定・変更ができなかったときには、短い「ピピピッ」という応答音が聞こえます。(正しく設定できたときは少し長い「ピー」という応答音が1回聞こえます)
- ●「ピピッ」という音が続けて聞こえているときに、何もコマンドを入力せずに30秒以上経過すると、リモコンアクセスが終了します。

メ　モ　**リモコンアクセスコードをいつ入力するのか**

●外付留守電モードのとき

外付留守番電話が応答した後、応答メッセージが聞こえてくる前の無音状態のときに入力してください（外付の留守番電話に応答メッセージを録音する際にあらかじめ4〜5秒くらい無音状態を入れておいてください)。

●FAXモードのとき

本機が応答すると約4秒間無音状態になりますので、この間に入力してください。

●マニュアルモード

呼出ベルが約35回鳴るまで待った後約30秒無音状態になりますので、この間に入力してください。

■リモコンアクセスコマンド

リモコンアクセスコマンドを入力することにより、本機を下記のようにリモートコントロールすることができます。外出先ではリモコンアクセスカード(本文最終ページ)を切り取ってお使いください。

機　　　能	コマンド
電話呼び出し、ファクス転送の設定をOFFにします。	951
ファクス転送に設定します。（番号未登録時は設定できません。）	952
電話呼び出しに設定します。（番号未登録時は設定できません。）	953
ファクス転送番号の登録や変更をします。転送番号を登録した後、#を2回入力します。転送番号を登録すると、自動的にファクス転送の設定がＯＮになります。	954
メモリ受信をONに設定します。	956
メモリ受信をOFFに設定します。	957
メモリ使用状況リストを取り出します。	961
メモリが記憶したファクスメッセージを取り出します。	962
メモリが記憶したファクスメッセージを消去します。	963
ファクスメッセージを記憶しているかを確認します。記憶しているときは「ピー」という音が、記憶していないときは「ピピピッ」という音が聞こえます。	971
受信モードを「外付留守電モード」に変更します。	981
受信モードを「FAX」モードに変更します。	982
リモコンアクセスを終了します。	90

<リモコンアクセスの具体的な操作例>

1.外出先からファクスを取り出すとき

1 外出先のプッシュ(PB)回線に接続されている、またはトーン(PB)信号が送出できるファクシミリの受話器を取ります。

2 本機の電話番号をダイヤルします。

3 本機が応答したら、[1][5][9][＊](リモコンアクセスコード)を入力します。

4 「ポー」という応答音が聞こえたら、本機がファクスを受信し、メモリに記憶していることを示しています。

5 取り出したいファクスメッセージが記憶されているときは、「ピピッ」という音が鳴り終わったときに、[9][6][2]を入力します。

6 続けて外出先の今使用しているファクシミリのファクス番号を入力し、最後に[#]を2回押します。

7 「ピー」という応答音が聞こえたら、受話器を置きます。

8 本機からファクスが転送されます。

2.外出先からファクス転送番号を変更したいとき

1 外出先のプッシュ(PB)回線に接続されている、またはトーン(PB)信号が送出できるファクシミリの受話器を取ります。

2 本機の電話番号をダイヤルします。

3 本機が応答したら、[1][5][9][＊](リモコンアクセスコード)を入力します。

4 「ピピッ」という音が続けて聞こえている間に、[9][5][4]を入力します。

5 新しい転送番号をダイヤルボタンで入力します。
転送番号は最大20桁まで入力できます。

6 新しい転送番号の入力が終わったら、[#]を2回押します。

7 「ピピッ」という音が続けて聞こえている間に、[9][6][1]を入力します。

8 続けて外出先の今使用しているファクシミリのファクス番号を入力し、最後に[#]を2回押します。

お願い
- ＊や#は転送番号として登録することはできません。転送番号の間にポーズを入れたいときには、[#]を1回押します。[#]を2回押すと転送番号の入力終了を表します。
- 受話器を持ったままにしていても、操作しているファクシミリによって回線が切れることがありますので、その場合はもう一度かけ直した後、手順3の操作を行ってください。

9 「ピー」という応答音が聞こえたら、受話器を置きます。

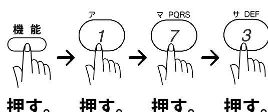
10 本機からメモリ使用状況リスト（127ページ参照）が転送されます。リストを見て、新しい転送番号が正しく入力されているか確認します。

11 転送番号が間違っているときは、最初からやり直します。転送番号が正しければ、本機はファクス転送を行う準備が整っています。
転送番号を登録すると、自動的にファクス転送がONになります。

＜リモコンアクセスコードの設定のしかた＞

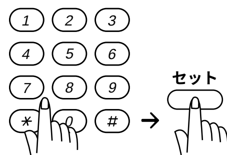
外出先から本機をリモートコントロールするリモコンアクセスコード（3桁の数字と＊）を設定します。お買い上げ時は「159＊」に設定されています。

1



3.ﾘﾓｺﾝ ｱｸｾｽ ｾｯﾃｲ

2



新しいリモコンアクセスコードを入力する。

セット

押す。

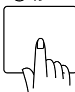
ﾘﾓｺﾝ ｺｰﾄﾞ:159＊
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

ﾘﾓｺﾝ ｺｰﾄﾞ:160＊
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

【例】「160＊」に設定するとき

3

停 止



押す。

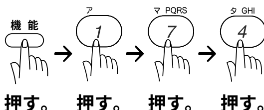
設定が終了します。

メ モ ●リモコンアクセスコードは「3桁の数字」を入力してください。4桁目の＊は変えることができません。また、01＊、02＊などは設定できません。

ファクス出力のしかた

メモリ受信の設定がONに設定されているときに、メモリ受信でメモリに蓄積されたファクスをプリントアウトするとともに、メモリから消去します。

1



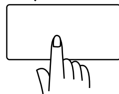
押す。 押す。 押す。 押す。

4.ﾌｧｸｽ ｼｭﾂﾘｮｸ

ｽﾀｰﾄｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2

スタート



押す。

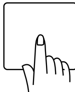
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾁｭｳ

プリントを開始します。

3

プリント終了後、

停 止



押す。

メ モ ●メモリに何も蓄積されていないとディスプレイに ﾃﾞｰﾀｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ と表示されますので 停止 ボタンを押してください。

memo

9章

レポート・リストについて

各種のレポートとリスト

＜レポートとリストの種類＞

■操作することによりプリントされるレポート・リスト

	プリント内容
①送信レポート 1.ｿｳｼﾝ ﾚﾎﾟｰﾄ	送信後に送信結果をプリントします。お買い上げ時はＯＦＦ＋イメージに設定してあります。
②通信管理レポート 2.ﾂｳｼﾝ ｶﾝﾘ ﾚﾎﾟｰﾄ	送信・受信した最新の合計５０通信分の結果をプリントします。
③ダイヤルリスト 3.ﾀﾞｲﾔﾙ ﾘｽﾄ	ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルに登録された内容をプリントします。
④電話帳リスト 4.ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾘｽﾄ	ダイヤルリストを５０音順・アルファベット順にプリントします。
⑤設定内容リスト 5.ｾｯﾃｲﾅｲﾖｳ ﾘｽﾄ	各種機能に登録・設定されている内容をプリントします。
⑥メモリ使用状況リスト 6.ﾒﾓﾘ ｼﾖｳｼﾞｮｳｷｮｳ	使用されているメモリ量などメモリの使用状況をプリントします。
⑦消耗品シート 7.ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ｼｰﾄ	トナーカートリッジなどの消耗品をＦＡＸでご注文頂くためのオーダーシートをプリントできます。

■自動的にプリントされるレポート

●タイマー通信レポート
　タイマー通信が終了するとプリントされます。
●ポーリングレポート
　ポーリング送信が終了するとプリントされます。
●同報送信レポート
　順次同報送信が終了するとプリントされます。

お願い 電源を抜いて数時間たつと通信管理レポートの内容が消去されてしまうことがあります。ご注意ください。

送信レポートをプリントする

ファクス送信後に送信レポートをプリントするかしないかを設定します。
お買い上げ時は、プリントしない「OFF＋イメージ」に設定されています。

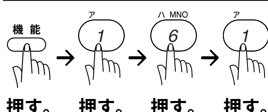
「ON」：送信後に毎回自動的にプリントします。

「ON＋イメージ」：送信後に毎回プリントされ、ファクスの1ページ目の画像も表示されます。

「OFF＋イメージ」：通信エラーが発生したときや上手く送信できなかったときに、自動的にプリントします。このとき、ファクスの1ページ目の画像も表示されます。

「OFF」：通信エラーが発生したときや上手く送信できなかったときに、自動的にプリントします。

1

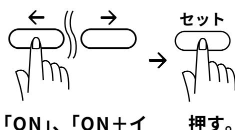


押す。 押す。 押す。 押す。

```
1.ｿｳｼﾝ ﾚﾎﾟｰﾄ
```

```
ｿｳｼﾝ:OFF
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

2



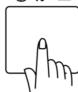
「ON」、「ON＋イメージ」、「OFF＋イメージ」、または「OFF」を選ぶ。

押す。

```
ｿｳｼﾝ:ON
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

【例】プリントする「ON」に設定するとき

3



押す。

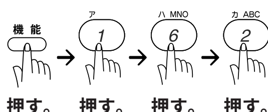
設定が終了します。

最新の通信結果を確認する[通信管理レポート]

送信・受信した最新の合計50通信分の通信結果をプリントします。通信管理レポートの出力間隔は好みの間隔に設定できます。OFFに設定したときは、必要なときに下記の手順2で「プリントリスト」を選ぶとすぐにプリントすることができます。

＜通信管理レポートの出力間隔の設定のしかた＞

1

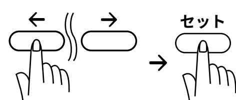


押す。 **押す。** **押す。** **押す。**

2.ﾂｳｼﾝ ｶﾝﾘ ﾚﾎﾟｰﾄ

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾘｽﾄ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

2



「シュツリョクカンカク」を選ぶ。 **押す。**

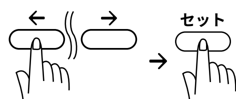
ｼｭﾂﾘｮｸ ｶﾝｶｸ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ



ﾚﾎﾟｰﾄ ｼｭﾂﾘｮｸ ｼﾅｲ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

●すぐに通信管理レポートをプリントするときは、「プリントリスト」を選び、セットボタンを押してスタートボタンを押します。

3



通信管理レポートを出力する間隔を選ぶ。 **押す。**

7 ｶ ｺﾞﾄ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】プリント間隔を7日ごとに設定するとき

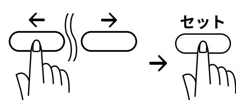


ｹﾞﾂﾖｳﾋﾞ ｺﾞﾄ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

●「7日ごと」以外に設定したときはセットを押し手順5に移ります。

●定期的にレポートを出力しない（「ﾚﾎﾟｰﾄｼｭﾂﾘｮｸ ｼﾅｲ」）に設定したときは、セットを押し手順6に移ります。

4



曜日を選ぶ。 **押す。**

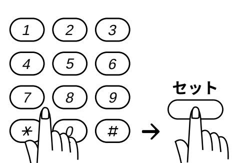
ﾄﾞﾖｳﾋﾞ ｺﾞﾄ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

【例】土曜日ごとに設定する



ｶｲｼ ｼﾞｶﾝ:00:00
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

5



開始時間を入力する。 **押す。**

ｶｲｼ ｼﾞｶﾝ:19:45
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

【例】午後7時45分（19：45）に設定するとき

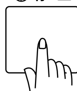


ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

●「プリントしない」以外に設定したときは、開始時間を基準にしてプリントします。

6

停 止



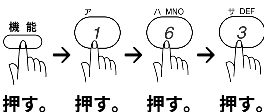
押す。

メ モ プリント間隔は、OFF／1時間ごと／3時間ごと／6時間ごと／12時間ごと／24時間ごと／2日ごと／4日ごと／7日ごとに設定することができます。お買い上げ時の設定はプリントしない「OFF」です。

ダイヤル登録を確認する[ダイヤルリスト]

ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤル・グループダイヤルに登録された内容をプリントします。

1



3.ﾀﾞｲﾔﾙ ﾘｽﾄ

ｽﾀｰﾄｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2

スタート



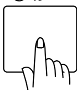
押す。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾁｭｳ

プリントを開始します。

3 **プリント終了後**

停 止



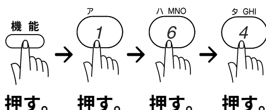
押す。

ダイヤルリストを50音順にプリントする[電話帳リスト]

ダイヤルリストを50音順・アルファベット順にプリントします。

メ　モ ●相手先名称の登録されていないワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルやグループダイヤルは、アイテサキメイショウの欄が空欄になり、リストの最後にプリントされます。

1

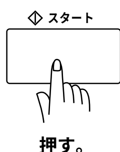


押す。　押す。　押す。　押す。

4.デンワチョウ リスト

スタートヲ オシテクダサイ

2



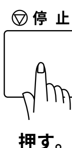
押す。

プ゜リント チュウ

プリントを開始します。

3

プリント終了後

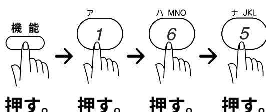


押す。

登録・設定状況を確認する [設定内容リスト]

各種機能に登録・設定されている内容を確認するときにプリントします。

1

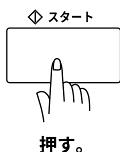


押す。　押す。　押す。　押す。

5.セッテイ ナイヨウ リスト

スタートヲ オシテクダサイ

2



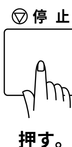
押す。

プ゜リント チュウ

プリントを開始します。

3

プリント終了後

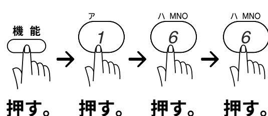


押す。

メモリ使用状況リストをプリントする [メモリ使用状況リスト]

メモリ使用状況リストはメモリ送信、タイマー送信・ポーリング送信待機中などで使用されているメモリ量と使用可能なメモリがパーセントで表示されます。また、メモリ受信したファクスメッセージの総数が確認できます。

1

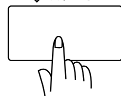


押す。 押す。 押す。 押す。

6.ﾒﾓﾘ ｼﾖｳｼﾞｮｳｷｮｳ

ｽﾀｰﾄｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2



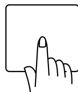
押す。

ﾌﾟﾘﾝﾄﾁｭｳ

プリントを開始します。

3

プリント終了後

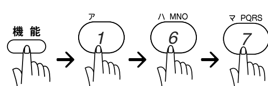


押す。

消耗品オーダーシートをプリントする

トナーカートリッジなどの消耗品をFAXでご注文いただくためのオーダーシートをプリントすることができます。

1

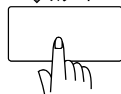


押す。 押す。 押す。 押す。

7.ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ｼｰﾄ

ｽﾀｰﾄｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ

2



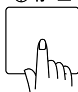
押す。

ﾌﾟﾘﾝﾄﾁｭｳ

プリントを開始します。

3

プリント終了後



押す。

memo

10章

本機をコンピュータと使う

MFL-ProJ IIのインストール

同梱されているCD-ROMのMFL-ProJ IIをインストールすることによって、本機をプリンタ、スキャナとしてお使いいただけます。
対応コンピュータはDOS/V機、Apple社製MacのUSBポート搭載機*1です。PC9800シリーズには対応していません。対応OSはWindows®95/98/NT4.0、Mac OS 8.5以上（Mac OS 9対応)*2です。OSまたはお使いのプリンタケーブルによりセットアップ方法が異なりますので、お使いのOSまたはお使いのプリンタケーブルの項目をお読みください。
MFL-ProJ IIをインストールする際にはCD-ROM（または、フロッピーディスク）のルート・ディレクトリの「README．WRI」をお読みください。万一の場合のインストール情報やトラブル対策が説明されています。

メ　モ

- ●USBケーブル(Windows®98ご使用の方のみ)をお持ちの場合は132ページの「USBケーブルで本機とコンピュータを接続する場合」をご覧ください。
- ●USBケーブルをお持ちでない場合は138ページの「双方向パラレルプリンタケーブル（付属ケーブル）で本機とコンピュータを接続する場合」をご覧ください。
- ●*1 PowerBook G3は除く
- ●*2 iMacは、MacOS 8.1にファームウェアアップデート1.0を行った機種も対応可能

■CD-ROMドライブのないコンピュータにドライバ類をインストールする場合

MFL-ProJ II CD-ROMの中に、“ ドライバをFDへコピーするソフトウェア ”が添付されています。CD-ROMドライブのあるマシンで、MFLProのDisk1、Disk2をフロッピーにコピーしてお使いください。

■コンピュータ環境

本機をコンピュータとお使いいただくためには以下のコンピュータ環境が必要です。接続にはIEEE-1284準拠で1.8m以下のインターフェイスケーブルか、または市販のUSBケーブルをご使用ください。

Windows®の場合

CPU	80486/66MHz以上 (Windows®95) Pentium75以上 (Windows®98／Windows NT®Workstation Version4.0)
RAM	8MB以上ーWindows®95 (16MB以上をお勧めします。) 16MB以上ーWindows®98／ 24MB以上ーWindows®98 Second Edition Windows NT®Workstation Version4.0 (32MB以上をお勧めします。)
ハードディスクドライブ	130MBのディスク容量
稼動システム	Windows®95／98もしくは NT®Workstation Version4.0

メモ
- ●Windows NT®3.51または、それ以前のものをお使いであれば、下記のエラーメッセージが画面に表示されます。
  「Windows NT®3.51または、それ以前のものをお使いです。ブラザーMFL-ProJ IIはこのWindows NT®のバージョンではお使いになれません。
  Windows NT®4.0にグレードをあげてMFL-ProJ IIをインストールし直してください。」
- ●Windows NT®Workstation 4.0をお使いでアドミニストレーターとしてログインされていない場合、エラーメッセージが表示され問題を説明します。

Macの場合

CPU	Power PC G3以上
搭載メモリ	32MB以上
ハードディスク	10MB以上のスペース (ドライバインストール用)
稼動システム	Mac OS 8.5、8.5.1、8.6、9.0
インタフェース	USB（本体搭載機種）のみ

メモ
- ●iMacについては、Mac OS 8.1にファームウェアアップデート1.0を行った機種にも対応可能です。Power Book G3ではご使用になれません。

インストールするソフトウェアの選択

お使いになりたいソフトウェアを下記の中からお選びください。これらのソフトは、インストーラのメニュー画面に表示されるメニューをクリックし、画面の指示にしたがってください。

＜MFL-ProＪⅡをインストールする＞

プリンタドライバ、TWAINドライバ、リモートセットアップをインストールします。また、インターネットホームページに接続してアンケートにお答え頂くとボーナスフォントとして、TrueTypeフォント2書体をダウンロードできます。

＜バンドルソフトウェアをインストールする＞

Presto!™ PageManagerとPresto!™ MaxReaderをインストールします。スキャナ機能、OCR機能をお使いになるときに必要です。

＜ドライバをFDへコピーする＞

CD-ROMの各種ドライバをフロッピーディスクにコピーします。

メモ

- ●Windows NT®Workstation Version4.0でソフトウェアをインストールする場合、アドミニストレーターとしてログオンされる必要があります。MFL-ProＪⅡをインストールしたらWindows NT®を再起動させ、再度アドミニストレーターとしてログインしてください。これでリモートセットアップアプリケーションは終了です。リモートセットアップが終了したら通常のユーザーネームでログインしてください。
- ●ブラザーリソースマネージャ
  本機とコンピュータを組み合わせて使用するときは、ブラザーリソースマネージャが必要となります。MFL-ProＪⅡソフトウェアとBrother MFL-Pro PrinterⅡは自動でリソースマネージャを起動します。リソースマネージャによって本機の双方向パラレルポートは、スキャン用の通信ポートとWindows GDIプリント用のパラレルポートをシミュレートします。

コンピュータと接続する

本機とコンピュータを接続するときは、必ず付属のプリンタケーブルか市販のUSBケーブルを使用してください。（11、12ページ参照）

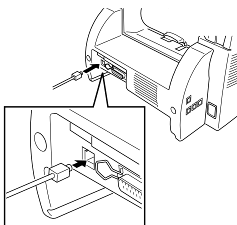
■USBケーブルで本機とコンピュータを接続する場合（Windows®98）

Windows®98 CD-ROMがあることを確認してから開始してください。（お使いのPCによっては、必要ない場合があります）

本機にはUSBケーブルは付属しておりませんので、ご使用される場合は、ご購入ください。

1 本機のセットアップ終了後、本機の電源が入っていて、コンピュータの電源は入っていないことを確認します。

2 本機とコンピュータをUSBケーブルで接続します。



3 コンピュータの電源を入れ、Windows®98を起動します。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



4 (推奨) を選択し「次へ」をクリックします。



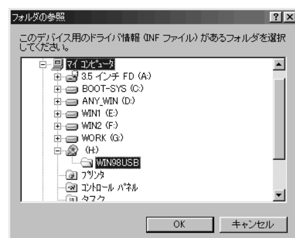
■USBケーブルでのMFL-ProJ IIのインストール

1 MFL-ProJ II CD-ROMを挿入します。

2 「検索場所の指定（L)」を選択し、ほかのチェックマークを消してください。「参照」をクリックしてファイルのロケーションを決定します。



3 「CD」アイコンをダブルクリックし、「WIN98USB」のフォルダを選択し、「OK」をクリックします。



4 「検索場所の指定（L)」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。



5 （推奨）を選択し「次へ」をクリックします。



6 選択が「Brother MFC USB Composite Device」であることを確認し、「次へ」をクリックします。



メ　モ
●「ディスクの挿入」が表示されたらMFL-ProJⅡ CD-ROMを取り出し、Windows®98 CD-ROMを挿入してOKをクリックしてください。



7 (Windows®98CD-ROMを挿入した場合は、MFL-ProJ II CD-ROMに入れ替えます。)「完了」をクリックします。



8 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が再び表示されるので「次へ」をクリックします。



9 (推奨) を選択し、「次へ」をクリックします。



10 「検索場所の指定 (L)」を選択し、「次へ」をクリックします。



11 選択が「Brother MFC USB Port」であることを確認して「次へ」をクリックします。

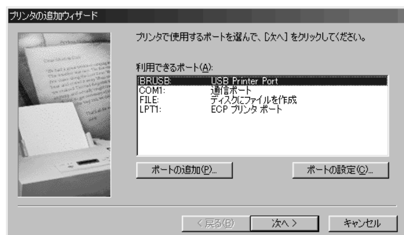


12 「新しいハードウェアの追加ウィザード」に、USBポートのインストール終了のメッセージが表示されたら、「完了」をクリックします。

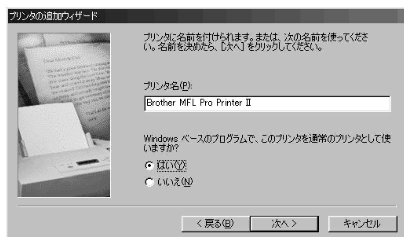


手順8～12をもう2回繰り返します。

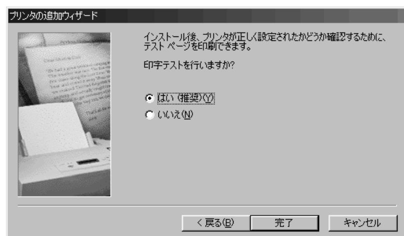
13 USB Composite Device、スキャナドライバ、プリンタドライバをインストール後、プリンタポートとして、「BRUSB: USB Printer Port」を選択し「次へ」をクリックします。



14 プリンタ名が「Brother MFL-Pro PrinterⅡ」であることを確認し、「次へ」をクリックします。

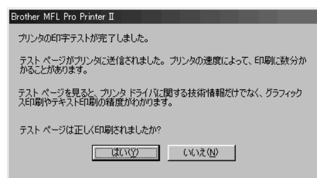


15 「はい（推奨）」を選択して、印字テストをし、「完了」をクリックします。



16

印字テストが終了したら「はい」をクリックします。



17

「新しいハードウェアの追加ウィザード」にソフトウェア（スキャナ、プリンタ用のドライバ）がインストールされましたとメッセージが表示されたら、「完了」をクリックしてください。



18

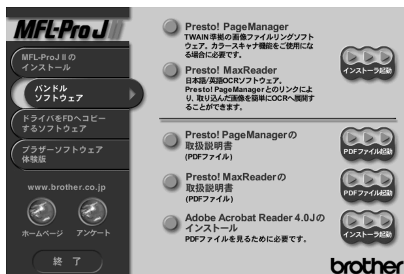
プリンタと「USB」ドライバのインストールは終了しました。MFL-ProJ IIのインストーラのメニュー画面が表示されますので、インストールしたいソフトウェアをお選びください。



メモ 表示されない場合は、デスクトップ上で「スタート」をクリックし、「ファイルを指定して実行」を選択して「X:\SETUP.EXE」と入力してください。（Xの部分はお使いのCD-ROMのドライブの割りあてドライブ名に置き変えてください。）

19

ビューアが必要な場合は、“バンドルソフトウェア”タブをクリックして、Presto!™ PageManagerとPresto!™ MaxReaderのインストーラを起動させてビューアをインストールしてください。

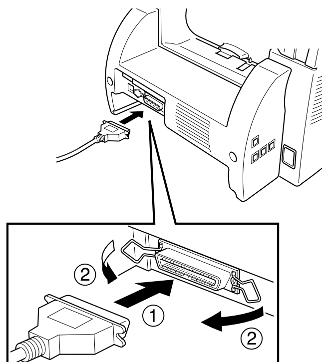


メモ
- ●MFL-ProJ IIドライバをインストールしてコンピュータを再起動後、リモートセットアップダイアログボックスが表示されます。MFCリモートセットアップを使うと、コンピュータで本機を簡単にセットアップできます。MFCリモートセットアップにアクセスすると、必要に応じてコンピュータ上で本機の設定を変え、本機へダウンロードさせることができます。
- ●TrueTypeフォントはWindows®で使われているフォントです。ブラザーTrueTypeフォントをインストールすると、さらに多くのフォントが使用できます。

■双方向パラレルケーブル（付属ケーブル）で本機とコンピュータを接続する場合（Windows®95/98、Windows NT® Workstation Version 4.0のみ）

1 プリンタケーブルを接続する前に、本機とコンピュータの両方の電源コードを抜いてください。

2 プリンタケーブルのコネクタを本機のパラレルポートに差し込みます(①)。ポートの両側に付いているワイヤクリップを起こし、ケーブルを固定します(②)。



3 プリンタケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータのプリンタポートに差し込み、ネジで固定します。

4 本機の電源を入れてからコンピュータの電源をONにしてください。

メ　モ

●Windows®95をお使いの場合、本機とコンピュータを接続後、コンピュータが起動する間、『新しいハードウェアBrother MFC-9600Jが検出されました。』と表示されることがあります。

このとき、『ドライバをインストールしない』を選択し「OK」を選択してください。次回からこのダイアログボックスは表示されません。
－または－
『デバイスドライバの更新ウィザード』が表示されたら「次へ」をクリックして『デバイスドライバの更新ウィザード』画面をとばしてください。その後、「完了」を押してください。

●Windows®98 をお使いの場合、コンピュータが起動する間、『新しいハードウェアの追加ウィザード』が表示されることがあります。このとき『使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）』を選択し、「次へ」をクリックし、『新しいハードウェアの追加ウィザード』画面をとばしてください。その後、「完了」を押してください。

5 CD-ROMドライブにMFL-ProJ II CD-ROMを挿入してください。

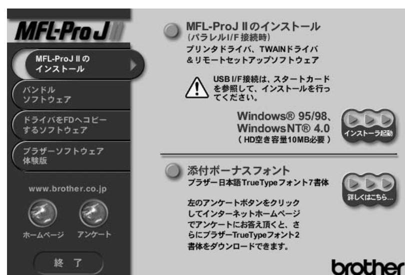
6 ソフトウェアのインストレーションプログラムが自動的に表示されます。(Windows NT®をお使いの場合は最初にアドミニストレータとしてログオンしてください。)

メ モ 表示されない場合は、デスクトップ上で「スタート」をクリックし、「ファイルを指定して実行」を選択して「X:\SETUP.EXE」と入力してください。(Xの部分はお使いのCD-ROMのドライブの割りあてドライブ名に置き変えてください。)

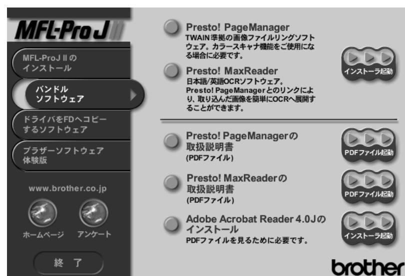
インストールしたいソフトウェアをお選びください。



プリンタ、スキャナ機能を使うには " MFL-ProJ II のインストール " タブをクリックしてドライバをインストールして下さい。インストール終了後、再起動してください。



ビューアを持っていない方は、再度インストーラのメニュー画面を表示し、" バンドルソフトウェア " タブをクリックしてPresto!™ PageManagerとPresto!™ MaxReaderをインストールしてください。(153ページ参照)



最後にWindows®を再起動してください。必要であれば再度インストーラのメニュー画面にアクセスし、次にインストールしたいアプリケーションをインストールしてください。

7 以上でインストレーションは終了です。
Presto!™ PageManagerの説明書をご覧になりたい方はCD-ROM上の“バンドルソフトウェア”の画面上のPresto!™ PageManagerの取扱説明書をご覧ください。

メモ **Windows® 95/98をお使いの場合**
- ●インストールされたMFL-ProJ II用プリンタドライバは、自動的に通常使うプリンタとして設定されます。
- ●インストーラは自動的にプリンタポートをBRMFC(for Windows® 95/98)やBMFC(for Windows NT® Workstation 4.0)などのパラレルインターフェイスに割りあてます。
- ●インストール中にSYSTEM.INIファイルへの変更が行われます。この変更とインストールされたドライバを有効にするために、Windows®を再起動してください。

お願い
- ●CD-ROM（もしくはフロッピーディスク）のルート・ディレクトリの「README. WRI」をお読みください。万一の時の重要なインストールの情報やトラブル回避のヒントが記載されています。

メモ
- ●MFL-ProJ IIを削除するにはブラザーMFL-ProJ IIプログラムグループにあるアンインストールアイコンをクリックし、画面の指示に従ってください。

TrueTypeフォントのインストール

TrueTypeフォントとはWindows®OSで使用されているフォントです。ブラザーTrueTypeフォントをインストールすると、Windows®アプリケーションに対応できるフォントの種類をふやすことができます。

■Windows®95/98、Windows NT®Workstation Version 4.0の場合

1 TrueTypeフォントの入ったブラザーCD-ROMドライブを挿入します。

2 「スタート」メニューの「設定」をクリックし「コントロールパネル」を選択します。

3 コントロールパネルウィンドウの中の「フォント」フォルダをダブルクリックします。

4 フォントウィンドウの中のファイルメニューから「新しいフォントのインストール---」を選択します。

5 ご使用のCD-ROMドライブを選択し、「フォント」フォルダを選択します。

6 インストールしたいフォントを選択し、「OK」ボタンをクリックします。

MFC リモートセットアップ(Windows®のみ)

MFC リモートセットアップを使用すると、コンピュータで本機の設定を行うことができます。このアプリケーションにアクセスすると、本機の設定がコンピュータにダウンロードされ表示されます。必要に応じて設定を変更した場合は、その設定を本機へアップロードできます。
MFC リモートセットアップのアイコンをMFL-ProJ II のプログラムから選択してください。リモートセットアップの画面が表示されます。



本機をApple社製MacのUSBポート搭載機[*1]で、Mac OS 8.5以上(Mac OS 9対応)[*2]と使用する

メ モ
*1 Power Book G3は除く
*2 iMacは、Mac OS 8.1にファームウェアアップデート1.0を行った機種も対応可能

1 CD-ROMドライブにブラザーCD-ROMを挿入します。
下のウィンドウが自動的に表示されます。



2 ブラザーの「プリンタドライバのインストーラ」アイコンをダブルクリックすると、インストーラがスタートします。インストーラの指示に従ってください。

3 Macを再起動させ、新しいドライバを認識させます。

Mac OSへのフォントインストール

本機に付属のCD-ROMからフォントをコピーしてお使いになれます。

1 お好みのフォントファイルをCD-ROMからシステムフォルダへドラッグ＆ドロップしてコピーします。



11章

プリンタとして利用する

特長

■Windows®、Mac OSからの印刷

Microsoft Windows®95/98, Windows NT®Workstation Version 4.0、およびApple社製MacのUSBポート搭載機*1で、MacOS 8.5以上（MacOS 9対応）*2のプリンタドライバが、付属のCD-ROMでご利用になれます。これらのドライバはインストーラプログラムを使用して、Windows®、Mac OSに簡単にインストールでき、経済的な印刷モードや用紙のカスタムサイズの設定ができます。プリンタドライバのインストールについては132ページを参照ください。また、Windows環境では、当プリンタドライバをご使用になると、独自な圧縮モードにより、Windows®アプリケーションでの印刷速度が向上します。

メ　モ
*1 PowerBook G3は除く
*2 iMacは、MacOS 8.1にファームウェアアップデート1.0を行った機種も対応可能

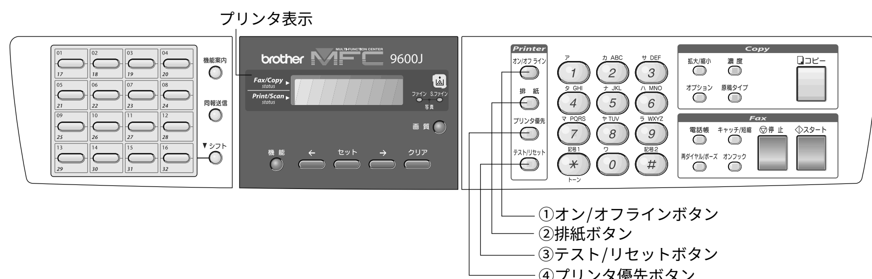
■双方向パラレルインターフェイスとUSBインターフェイスに対応

■メモリマネージメントの向上

本機は独自のデータ圧縮テクノロジーにより、グラフィックデータを自動的に圧縮したり、フォントデータを効率的にメモリにダウンロードします。また、本機の標準メモリによりメモリエラーを防ぎ、ほぼフルページで、より大きいフォントを含む600dpiグラフィックやテキストデータをプリントできます。

コントロールパネルキー

プリンタとして本機を使用するとき、下記のボタンの機能を参照ください。また、プリンタとして使用するときはプリンタドライバのインストールが必要です。インストールについては132ページを参照ください。



①オン/オフラインボタン

プリンタの状態をオンライン(コンピュータからのデータ送信が可能な状態)またはオフライン(コンピュータからのデータを受信できない状態)に切り換えます。プリンタが オ™ンライン のときには、ディスプレイに「オンライン」と表示され、排 紙 ボタン、テスト/リセット ボタンを使用することはできません。

②排紙ボタン

・記録紙排出

ディスプレイに ﾃﾞｰﾀｶﾞ ﾉｺｯﾃｲﾏｽ と表示されているとき、オン/オフライン ボタンを押してオフライン状態にし、このボタンを押してください。プリンタメモリに残っているデータをプリントします。

・エラー解除

メモリ不足などのエラーが起きると、そのエラーを自動的に解除しようとします。しかし自動的にエラーを解除できない場合は、このボタンを押してエラーを解除し、プリント作業を続けることができます。

③テスト/リセットボタン

・テストプリント

テストサンプルページをプリントするときに押します。オン/オフライン ボタンを押してプリンタをオフライン状態にし、それから テスト/リセット ボタンを押してください。オンライン状態のとき、テストサンプルページはプリントできません。

・リセット

シフト ボタンを押しながらこのボタン押すと、プリンタメモリ内にオフライン状態で蓄積されているデータをすべて消去します。

④プリンタ優先ボタン

プリンタモード専用にするときに押します。すべてのファクスデータは記録紙にプリントされるかわりにメモリに蓄積されます。もう1度このボタンを押すか、コンピュータのデータが送信されないか、または本機がプリントを終了したら、プリント優先設定を終了します。

メモ **Windows®または、Mac OSからのプリント**

Microsoft® Windows®95、98、NT®4.0、Apple社製MacのUSBポート搭載機*1で、MacOS 8.5以上（MacOS 9対応）*2専用のプリンタドライバが同梱されているCD-ROMに入っています。これらはお使いのシステムに簡単にインストールできます。このドライバは、お使いのアプリケーションソフトウェアからのプリントスピードを早くするブラザー独自の圧縮モードを採用しています。エコノミープリントモードや、カスタム用紙サイズなどのさまざまなプリント設定をすることができます。（10章「MFL-PorJ IIのインストール」を参照）

*1 PowerBook G3は除く

*2 iMacは、MacOS 8.1にファームウェアアップデート1.0を行った機種も対応可能

容量の大きなデータのプリント

本機には、自動的にグラフィック(画像)データを圧縮し、ブラザー独自のデータ圧縮技術を用いられています。これにより、メモリ容量不足などによるエラーを回避し、本機の標準メモリでほとんどの600dpiグラフィックデータやテキストデータ(大きなフォントも含む)をプリントすることができます。

同時作業について

ファクス送・受信中、またはコピーの読み取り中に、コンピュータからのデータをプリントできます。コピー中や受信したファクスをプリント中には、それらの作業が終了した後に、コンピュータのプリントを開始します。

用紙カセット

本機には普通紙、ハガキを使用できる用紙カセットがあります。
本機がプリントデータを受け取ると、用紙カセットから用紙を取り込んでプリント作業を行います。

1 プリントの画面で設定内容を確認し、<OK>ボタンをクリックします。

```
05/15  15:25 FAX
ｵﾝﾗｲﾝ
```

2 コンピュータが本機にプリントコマンドとプリントデータを送ると、スリープ状態になっていても自動的にオンライン状態になります。(38～39ページを参照)

```
05/15  15:25 FAX
ﾃﾞｰﾀ ｼﾞｭｼﾝﾁｭｳ
```

3 コンピュータが最初のページのデータを送り終わると、プリントを開始します。

```
05/15  15:25 FAX
ﾃﾞｰﾀ ｼﾞｭｼﾝﾁｭｳ
```

4 その次のページ以降は、自動的にプリントします。

【例】2ページ目のとき

```
05/15  15:25 FAX
ﾃﾞｰﾀ ｼﾞｭｼﾝﾁｭｳ
```

5 すべてのページのプリントが終了すると、オンライン状態に戻ります。

```
05/15  15:25 FAX
ｵﾝﾗｲﾝ
```

プリンタメモリ内にまだデータが残っているとき(最後の1ページがプリントされないときなど)は、[オン/オフライン]ボタンを押し、次に[排紙]ボタンを押してください。

```
05/15  15:25 FAX
ﾃﾞｰﾀｶﾞ ﾉｺｯﾃｲﾏｽ
```

メモ

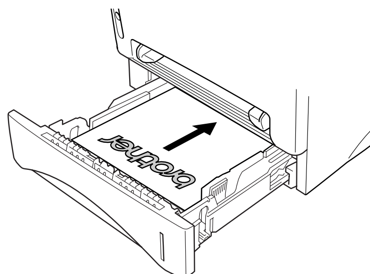
- アプリケーションソフトウェアから、用紙サイズ、用紙方向などを設定できます。
- アプリケーションソフトウェアがカスタム用紙サイズをサポートしていない場合は、カスタム用紙サイズより大きめの最も近いサイズの用紙を選択して、アプリケーションソフトウェアで上下左右の余白(マージン)を変更して、プリント範囲を調節してください。

お願い

- 宛名ラベル、システム手帳用紙や封筒をプリントする際は、手差しスロットをご使用になることをおすすめします。詳しくは、次の「手差しスロット」をご覧ください。
- 印字データは記録紙の裏面に印字されます。裏表のある記録紙を使用する場合にはプリントする面を下にして、記録紙をセットしてください。

両面印刷

付属のWindows®95、98、Windows NT®4.0またはApple社製MacのUSBポート搭載機*1で、MacOS 8.5以上（MacOS 9対応）*2のプリンタドライバは、両面印刷が可能です。設定のしかたについては、プリンタドライバのヘルプを参照してください。またMac OSをご使用の方は、コンピュータの画面に操作手順が表示されますので、それに従ってください。
Windows®95、98をご使用の方は、Brother MFL Pro PrinterⅡのプリンタポートをLPT1：に設定して、Brother MFL Pro Resource Managerを終了してください。
本機は最初に偶数ページをプリントし、その後に奇数ページをプリントします。片面のプリントが終わったら、画面の指示に従ってもう1度用紙をセットしてください。
用紙をもう1度セットする前に、用紙をよく揃えてください。きちんと用紙が揃っていないと、用紙づまりの原因になります。極端に薄い、または厚い用紙を使用しないでください。



メモ

- *1 PowerBook G3は除く
- *2 iMacは、MacOS 8.1にファームウェアアップデート1.0を行った機種も対応可能
- ①プリンタポートの変更は、左下のスタートボタンをクリックし「設定」の「プリンタ」をクリックしてください。プリンタのダイアログが表示されます。
  ②「Brother MFL Pro PrinterⅡ」を右クリックして、「プロパティ」をクリックしてください。Brother MFL Pro PrinterⅡのプロパティが表示されます。
  ③「詳細」をクリックし印刷先のポートからLPT1：を選択してください。両面印刷をご使用にならない場合や、スキャナをご使用になる場合は、プリンタポートBRMFC：（MFL-Pro Resource Manager）を選択してください。
  ④Brother MFL Pro Resource Managerを終了させるには、タスクバーの右側に マークを右クリックし「閉じる」をクリックしてください。

ページ割り付け印刷

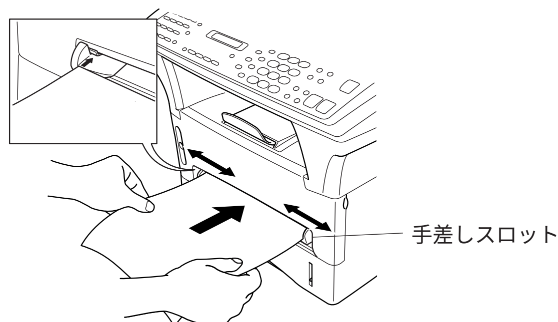
付属のWindows®95、98、Windows NT®4.0のプリンタドライバはA4サイズの原稿2ページを1ページに割り付ける、ページ割り付け印刷が可能です。詳しくはプリンタドライバのヘルプを参照してください。

手差しスロット

本機の用紙カセットの上には手差しスロットがついています。手差しで給紙するときも用紙カセットにセットしてある用紙を取り除く必要はありません。宛名ラベル、システム手帳用紙や封筒をプリントする際は、手差しスロットをご使用ください。使用できる用紙については、6ページの「使用可能な記録紙」を参照してください。

1枚だけ給紙する

プリンタドライバの[設定]画面から、「手差し」を選択する必要はありません。用紙は手差しスロットにプリントする面を上にし、用紙方向(縦／横)を確認して挿入します。用紙をまっすぐにし、手差しスロットの中央にセットします。手差しスロットの用紙ガイドを用紙の幅に合わせます。



1枚以上給紙する

プリンタドライバの[設定]画面を開き、給紙方法で「手差し」を選択します。前項の「1枚だけ給紙する」の手順に従って最初の用紙を給紙します。アプリケーションからプリントを開始すると、プリントを開始します。最初のページをプリントし終えたら、ディスプレイに「ﾃｻﾞｼ ｷｭｳｼ ｶｲｼﾞｮ:ﾊｲｼｷｰ」と表示されます。

手差しスロットに用紙をセットすると、プリントを再開します。すべてのページのプリントを終わるまで、この手順を繰り返してください。

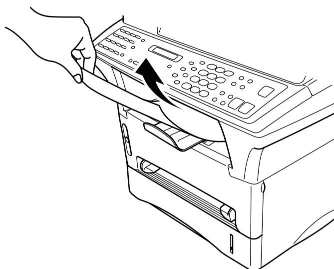
メ　モ

1. ワープロなどお使いのアプリケーションソフトウェアから、給紙方法、用紙サイズ、用紙方向を選ぶことができます。
2. 給紙方法で「手差し」を選択していないときに手差しスロットに用紙をセットした場合は、最初のページを手差しスロットから給紙し、残りのページを用紙カセットから給紙します。
3. お使いのアプリケーションソフトウェアで使用したい用紙サイズをサポートしていない場合は、それよりひとつ大きな用紙サイズを選び、上下左右の余白(マージン)を変更して、プリント範囲を調節してください。
4. 手差しプリントを途中で止めたい場合、オン/オフライン ボタンを押しオフライン状態にして、シフト ボタンとテスト/リセット ボタンを一緒に押すか、排紙 ボタンを押して用紙カセットからの給紙に切り換えてください。
5. 手差しスロットで給紙するときは、プリンタ優先 ボタンを押してください。このボタンを押すと、ファクスを受信したときでもプリント作業が中断されることはありません。ファクス受信したときは本機のメモリ内に蓄積されます。

メ　モ

排紙トレー

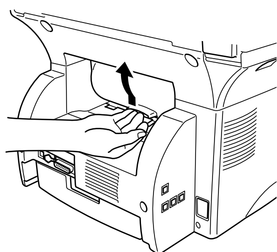
●本機は、プリントし終わった用紙を前面にある排紙トレーに、プリントした面を下にして排出します。排紙を受けるときは、排紙フラップを使用してください。

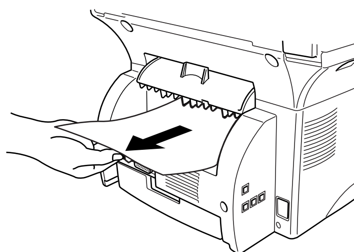


●OHP用紙などにプリントする場合、用紙づまりや用紙のカールを防ぐために、プリントし終わった用紙はすぐに排紙トレーから取り除いてください。

厚みのある記録紙に印刷する

プリンタドライバの設定画面を開き、給紙方法で手差しを選択します。プリントデータを通常通り送り、本機の背面カバーを開けます。手差しスロットの用紙ガイドを記録紙の幅に合せて調整します。手差しスロットに1枚ずつ記録紙を給紙してください。（記録紙は先端が給紙ローラーに届くまで差し込んでください。）本機が印刷された記録紙を排出したら、次の記録紙を給紙してください。印刷が終了したら、背面カバーを閉じてください。





12章

スキャナとして利用する

Presto!™ PageManagerを利用する（Windows®環境のみ）

Presto!™ PageManagerでは、書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作ができます。Presto!™ PageManagerは、スキャナから取り込んだ文書や写真を、サムネイル表示を使って見やすく管理したり、加工したり、それらを電子コピーとしてコンピュータに保存しておく機能を兼ね備え、電子ファイリングから電子メールまで行うことができます。
本ソフトの操作の詳細については、電子マニュアル（PDFファイル）とソフトに付属しているオンラインヘルプを参照してください。
また、Presto!™ PageManagerをお使いいただくために必要な環境についてはインストールの前に必ずお読みください。

■内容構成

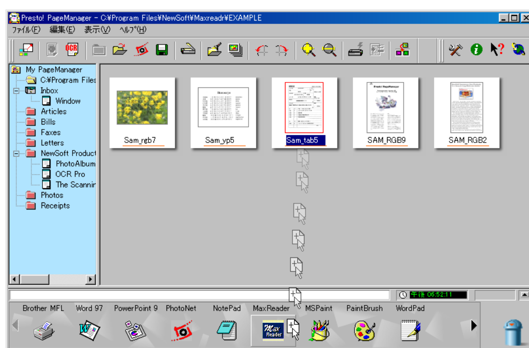
Presto!™ PageManagerはWindows®対応です。下記ソフトウェアのバージョンは製品のヘルプメニューのバージョン情報を参照してください。

・Presto!™ PageManager ［Windows®対応］
・Presto!™ MaxReader ［Windows®対応］

■特長

・フルカラーでスキャン可能
・スキャナ、プリンタなどの様々な入出力装置を統合して、文書や写真を入出力
・スキャンしたデータのアプリケーション（電子メールソフト含み）へのダイレクト転送
・文書スキャンおよびレイアウト保持機能
・取り込んだ文書や写真を電子ファイリングで効率的に管理
・サムネイル表示で文書や写真が一目瞭然
・画像を文字認識処理（OCR）して、テキストに変換
・文書や写真に文字、メモなどを直接追加可能
・100種類以上のアプリケーションとのリンク機能
・Presto!™ Wrapperによる画像転送（電子メール経由）*1
・PhotoNetを介した画像のアップロード／ダウンロード可能
・HTMLフォーマット対応
・カラー画像での文字認識処理（OCR）、および元の画像上における文字のレイアウトの保持可能
・あいまい検索機能

・写真を補正編集
・写真を選んでオリジナル・スライドショー
・撮った写真を電子メールに添付して送信



Presto!™ PageManagerのメイン画面

メ　モ *1 Presto!™ Wrapper は、画像をビューアと一緒にパッケージできるソフトウェアです。送信したい画像を選択し、Presto!™ Wrapper を転送形式として指定して、自己ラップ型実行可能ファイルを作成すると、このファイルを電子メールメッセージに添付し送信できます。受信者はファイルを実行するだけで画像を表示できます。

■動作環境

・Pentium®プロセッサ以上を搭載したIBM PCまたはその互換機
・8MB以上のRAM（16MB以上推奨）
・Presto!™ PageManager…61MB以上
　Presto!™ MaxReader…32MB以上の空きスペースを持つハードディスク
・CD-ROMドライブ
・日本語Microsoft Windows® 95、98、Windows NT® 4.0

■推奨システム構成

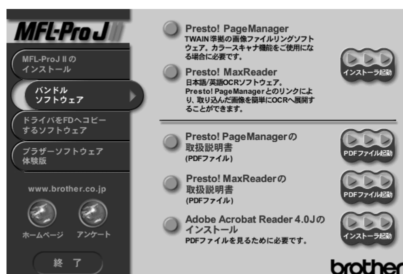
・256カラー SVGAまたはそれ以上のグラフィックスボード
・イメージスキャナ
・プリンタ
・Windows®の場合：電子メールソフト（MS Mailかcc:Mail推奨）

＜Presto!™ PageManagerのインストール＞

1 MFL-ProJ II CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2 インストーラのメニュー画面が表示されます。

3 インストーラのメニュー画面の「バンドルソフトウェア」タブをクリックします。



4 Presto!™ PageManager及びPresto!™ MaxReaderの「インストーラ起動」ボタンをクリックすると、2つのソフトウェアが順次インストールされます。

<画像をテキストに変換する(OCR)>

Presto!™ PageManagerは、取り込まれた画像ファイルをテキストファイルに変換できます。漢字、仮名（ひらがな、カタカナ）、アルファベット、アラビア数字および図表を伴うドキュメントなどが認識可能です。また、このファイルはTXT、RTF、DOC、XLS、SLK、CSVなどのファイル形式で保存でき、一般的なドキュメント処理ソフト（Microsoft® Word、Microsoft® Excelなど）上で開いて編集することも可能です。さらに、ファイルをHTML形式で保存し、ブラウザ（Microsoft® Internet Explorer、Netscape Navigator®など）を使用して、直接開くこともできます。

1 Presto!™ PageManagerのメイン画面で、サムネイルを選択します。

2 サムネイルをPageManager画面下部アプリケーションバーに表示されているMaxReader日本語OCRのアイコン上にドラッグ＆ドロップします。

3 ドラッグ＆ドロップされた画像とともにMaxReaderが起動します。[自動]ボタンをクリックするなどの操作をすると、OCR文字認識処理を実行できます。

メ モ ●認識されたテキストファイルのデータ量は、認識処理前の画像ファイルに比べて小さくなります。

OCR機能は、画像に保持されたテキストを編集可能なテキストに変換します。ドキュメントを選択した場合は、ドキュメント内に保持されているすべての画像は認識された文字となります。
テキストが認識されると、OCRが実行されたテキストは［検索］機能により画像の内容の一部として見なされます。したがって、ドキュメントは検索がより簡単になります。

■テクニカルサポート

ニューソフトジャパン株式会社
東京都港区新橋6-21-3
ニューソフトカスタマーサポートセンター
Tel: 03-5472-7008
Fax: 03-5472-7009
受付時間：10:00〜12:00
　　　　　13:00〜17:00
（土曜、日曜、祝祭日を除く）
テクニカルサポート 電子メール： support@newsoft.co.jp
ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

原稿のスキャニング

＜TWAIN対応＞

ブラザーMFL-ProJ IIのスキャナドライバはTWAIN対応です。TWAINドライバは、スキャナとソフトウェアアプリケーション間のプロトコルに対応しています。これにより画像を本機に付属のPresto!™ PageManagerに直接スキャンできます。また、TWAIN対応の他ソフトウェアアプリケーション（Adobe Photoshop等）にも直接スキャンできます。
スキャナドライバをご使用するには、インストールが必要です。インストールについては153ページを参照してください。
ブラザーMFL-ProJ IIをスキャナドライバとして選択するには、「ファイルメニュー」の「TWAIN対応機器の選択…」から選択してください。

<スキャナにアクセスする>

Presto!™ PageManager画面よりScanかTWAINボタンを選択するか、ドロップダウンメニューのファイルよりAcquireを選択してください。MFL-ProJ IIのTWAINダイアログボックスが表示されます。



<原稿をコンピュータにスキャンする>

1 ADFもしくはスキャナガラスに原稿をセットします。

2 必要に応じてTWAINのダイアログボックスで下記の項目の設定をします。

- 画質
- カラータイプ（白黒、グレイ[誤差拡散方式]、256階調グレイ、256色、24ビットカラーもしくは24ビットカラー[高速]）
- サイズ

3 TWAINのダイアログボックスから、「スタート」ボタンを選択します。スキャニングが終了したら「キャンセル」を押してPresto!™ PageManager画面に戻ってください。
（詳しくは、Presto!™ PageManagerの取扱説明書をご覧ください。）

<TWAINのダイアログボックスでの設定>

■画質

画質のドロップダウンリストからスキャニングの画質を選択してください。画質が高くなると必要なメモリや送信時間が増えますが、スキャンされた画像の質は向上します。選択できる画質は以下のとおりです。

- 100×100dpi
- 150×150dpi
- 200×200dpi
- 300×300dpi
- 400×400dpi

・600×600dpi
・1200×1200dpi（白黒、グレイ[誤差拡散方式]256階調グレイ、24ビットカラーもしくは24ビットカラー[高速]のみ）

■カラータイプ

モノクロ：　テキストや線画にはカラータイプをモノクロに設定してください。
グレイスケール：写真画像にはカラータイプをグレイ[誤差拡散方式]、もしくは256階調グレイに設定してください。
カラー：　256色（256色までスキャン）か、24ビットカラー、または24ビットカラー[高速]（16,700,000色までスキャン）のどちらかを選択してください。

メ　モ
●24ビットカラーもしくは24ビットカラー[高速]は最適な色で画像を作成できますが、作成された画像ファイルのデータ容量は、256カラーを使用した場合の9倍ほどになります。また、24ビットカラー[高速]ですばやいスキャニングをするか、24ビットカラーでBrother Color Matching Technologyを使用するかどちらかを選択できます。
●1200×1200dpiグレイスケールや600×600dpiのカラーでスキャンする場合、お使いのPCによっては非常に時間がかかります。

■サイズ

下記のどれかにサイズを設定してください。
・レター（8 1/2×11インチ）
・A4（210×297mm）
・リーガル（8 1/2×14インチ）
・A5（148×210mm）
・B5（182×257mm）
・エクゼクティブ（7　1/4×10　1/2インチ）
・名刺（90×60mm）
・カスタム（8.9×8.9mmから215.9×355.6mmまで調整できます）

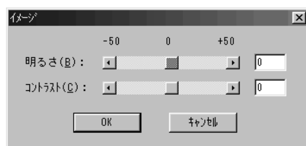
メ　モ
●カスタムサイズを選択した後でも、スキャンの範囲をさらに調整できます。左マウスボタンを使って、スキャン範囲の点線をドラッグしてください。この作業はスキャンするときに画像を切り取るために必要です。
●名刺をスキャンするには名刺（90×60mm）サイズの設定を選択しキャリアシートの上方の中央に名刺を置いてください。キャリアシートは市販の物をお使いください。
●ワープロアプリケーション、グラフィックアプリケーション上で使用される写真や、その他の画像をスキャンする場合、濃度、モード、画質の設定を調整して、どの設定が最適かご判断ください。

■カスタム

選択されたサイズを表示します。スキャンする範囲をを自動的に名刺サイズにするには、名刺サイズのボックスをチェックしてください。

■調整

イメージをクリックしてください。画像の画面が表示されます。



必要に応じてカーソルを使ってインジケーターボタンを左右にドラッグして輝度や濃度を調節してください。

■用紙

画像が写真の場合は写真原稿ボックスをチェックしてください。

■ビデオキャプチャ

「ビデオキャプチャ」ボタンはビデオキャプチャを表示します。
(108ページの「コンピュータからのビデオキャプチャ」を参考ください。)

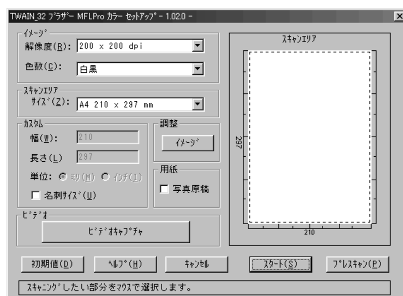
<イメージをプレスキャンする>

プレスキャンは、低い画質ですばやく画像をスキャンし、プレビューできる機能です。画像のサムネイルがスキャンエリアに表示され、どのようにスキャンされるのか確認できます。「プレスキャン」ボタンを使用して画像をプレビューし、画像の不要部分を切りとってください。プレビューのとおりでよければ、スキャナ画面よりスタートを選択して画像をスキャンしてください。

■プレスキャンで画像を調整するには

1 ADFもしくはスキャナーガラスに原稿をセットします。

2 「プレスキャン」ボタンを選択します。
全原稿がコンピュータにスキャンされるとTWAINのダイアログボックスのスキャンエリアに表示されます。



3 スキャンされた原稿の一部分を切り取るには、左マウスボタンを使ってスキャンエリアの点線の側面か端を ドラッグします。点線を調整して スキャンしたい部分を囲んでください。

4 ADFもしくはスキャナガラスに再び原稿をセットします。

5 必要に応じてTWAINのダイアログボックスの画質、カラータイプ、サイズの設定を調整します。

6 「スタート」ボタンを選択します。
原稿の選択された範囲だけがPresto!™ PageManager画面に表示されます。

7 Presto!™ PageManager 画面上で画像を調整してください。
（詳しくは、Presto!™ PageManagerの取扱説明書をご覧ください。）

コンピュータからのビデオキャプチャ

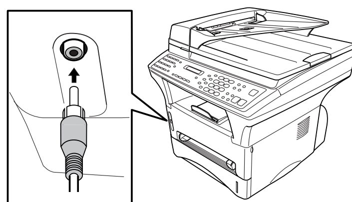
ビデオ機器（ビデオカメラやビデオカセットレコーダーなど）で再生した映像を取りこみ、コンピュータ上の画像ファイルに変換することができます。いったん画像ファイルにすれば保存、印刷、他のファイルへの挿入が可能です。

<ビデオ機器の接続>

キャプチャ操作の前に本機にビデオ機器を接続します。

1 ビデオのケーブルをビデオ機器の映像出力端子に接続します。

2 ビデオケーブルのもう一方のRCAプラグを本機の前側のRCAジャックに接続します。



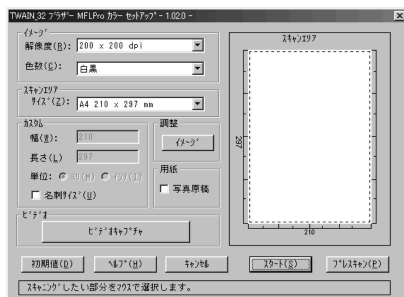
＜画像を取りこむ＞

MFL-ProJ IIのTWAINダイアログボックスを開くには、ブラザービューアのPresto!™ PageManagerから、またはTWAINに対応するアプリケーションからも可能です。

1 ビデオ機器を本機に接続します。

2 Presto!™ PageManagerで「ファイル」メニューから「取り込む」を選択するか、「取り込む」アイコンをクリックします。

MFL-ProJ IIのTWAINダイアログボックスが表示されます。



3 MFL-ProJ IIのTWAINダイアログボックスで「ビデオキャプチャ」ボタンをクリックしてください。

ビデオキャプチャダイアログボックスが表示されます。



4 ビデオの入力ソースを選択します。

・ビデオカメラ
・ビデオテープ
・レーザーディスク
・デジタルカメラ

5 ビデオのタイプを選択します。

- オートー通常はこれを選択します。自動でどのタイプか選択されます。
- 動画
- 静止画
- 画質レベル中
- 画質レベル高

6 プレビューを選択します。

- モノクロ―モノクロ表示で１秒間に4フレームほど表示します。
- カラー―カラーで２秒ごとにほぼ1フレーム表示します。

7 画像ファイルのサイズを選択します。

- 1280 x 960（最高品質ですが、コンピュータ上でのデータ容量も大きくなります。）
- 750 x 562
- 640 x 480（最適）
- 320 x 240

8 ビデオ機器の電源を入れてビデオを再生させます。

9 キャプチャしたい画面が出たら、一時停止をクリックします。MFL-ProJ IIのTWAINダイアログボックスのビューアに画像が表示されます。

10 表示された画像をキャプチャーするときは、「OK」ボタンをクリックします。キャプチャしないときは、「一時停止」をクリックしてビデオを再生します。

11 終了ボタンをクリックすると、ビデオキャプチャダイアログボックスは閉じます。

12 Presto!™ PageManagerを起動させ、キャプチャした画像のサムネイルを確認します。
（詳しくは、Presto!™ PageManagerの取扱説明書をご覧ください。）

memo

13章

こんなときには

お手入れのしかた

いつも快適にご使用いただくために、いつもきれいにしておいてください。

＜キャビネットの清掃＞

キャビネットを乾いた布で軽く拭きます。



ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、水、アルコールは絶対に使用しないでください。



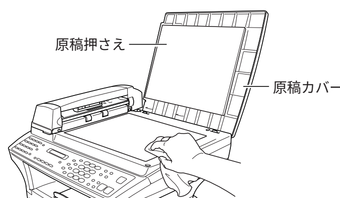
●無水エタノール、OAクリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD用レンズクリーナーなどをご使用ください。

＜読取部の清掃＞

いつもきれいな画質を得るために読取部の清掃を行ってください。読取部が汚れていると、そのまま画質の汚れとなって送信やコピーされます。送信やコピーで黒っぽくなったり、細い線が入るときには読取部を清掃してください。

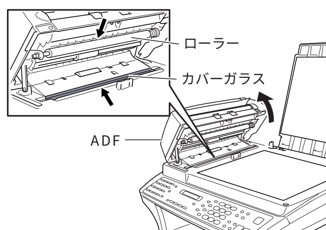
1 本機の電源コードを抜いて、原稿カバーを上げます。

2 柔らかい布にアルコールを浸して、スキャナーガラスと原稿押さえ（白色のフィルム）をきれいに拭きます。



3 ADFを開きます。

4 アルコールを浸した柔らかい布で白色のローラーとカバーガラスをきれいに拭きます。



5 ADFを閉じ、原稿カバーを閉じます。



操作パネルは、アルコールを浸した布で絶対に拭かないでください。操作パネルにひびが入るおそれがあります。

＜スキャナウインドウの清掃＞

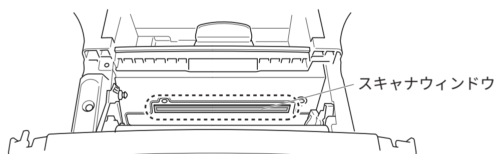
コピーをとったり、ファクスを受信したとき、部分的に白く抜けが入る場合はスキャナウィンドウの清掃を行ってください。

1 フロントカバーを開き、ドラムユニットを取り外します。

2 柔らかい乾いた布で、スキャナウィンドウを軽く拭きます。

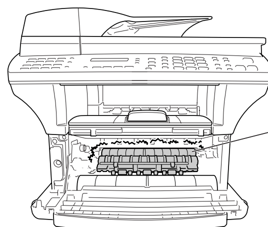


- スキャナウィンドウは、アルコールを浸した布では絶対に拭かないでください。
- スキャナウィンドウを指でさわらないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには充分ご注意ください。トナーが手や衣服についた場合は、すぐに拭くか水で洗い流してください。





内部は高温になっていますので、充分に注意してください。やけどするおそれがあります。



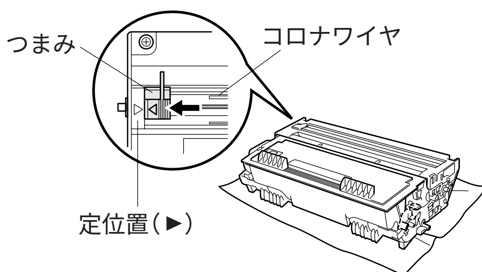
<ドラムユニット（コロナワイヤ）の清掃>

記録紙の端に黒い帯が入ったらドラムユニットの清掃が必要です。またトナーカートリッジ交換の際に汚れがなくても清掃しておくとよいでしょう。

1 平らな場所にトナーで汚れてもよい紙などを敷き、ドラムユニットを置きます。

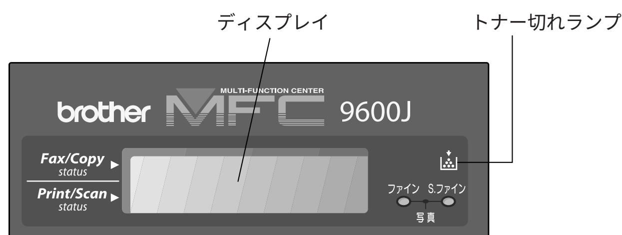
2 つまみを左右に数回動かして、コロナワイヤを清掃します。(つまみを左右に動かすことにより、コロナワイヤの清掃ができます。汚れがひどい場合はコロナワイヤを動かす回数を増やしてください。)

3 つまみを定位置(▶マーク)に戻します。清掃後は、必ず定位置に戻してください。



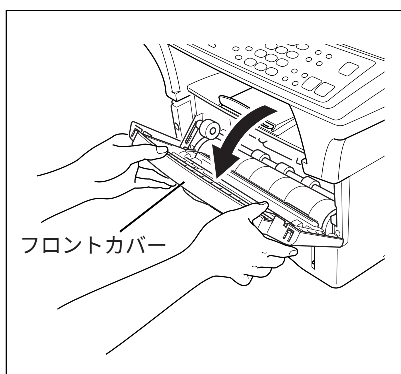
トナーカートリッジの交換のしかた

トナーが残り少なくなると、ディスプレイに ﾏﾓﾅｸ ﾄﾅｰｷﾞﾚﾃﾞｽ と表示され、同時に操作パネルのトナー切れランプが点滅して知らせます。
さらに使い続けるとトナーがなくなり、トナー切れランプが点灯し、ディスプレイに ﾄﾅｰｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ と表示されます。
一度この表示になると新しいトナーカートリッジに交換するまでプリントやコピーができなくなります。

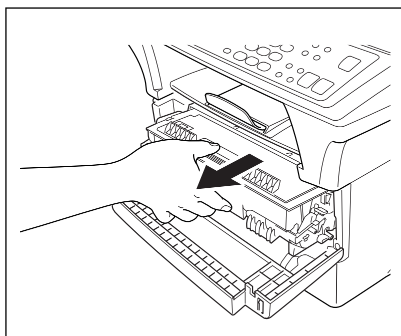


お願い

- ●トナーカートリッジ・ドラムユニットの交換は窓際など、強い光の当たるところは避けて行ってください。
- ●ドラムユニットは長い間光に当てないでください。正常なプリントができなくなります。また、絶対に直射日光には当てないでください。
- ●ドラムに手を触れないでください。ドラム表面に手の油や汚れが付着すると、きれいなプリントができなくなります。
- ●トナーカートリッジを交換の際に、ドラムユニットの清掃とスキャナウィンドウの清掃も合わせて行ってください。（165～166ページ参照）



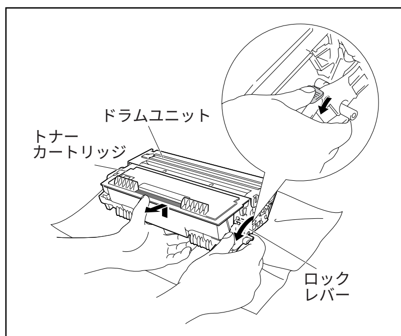
1 フロントカバーを開きます。



2 ドラムユニットを取り外します。

お願い

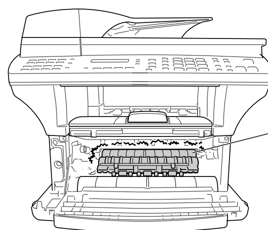
取り出したドラムユニットを平らな安定した場所に紙などを広げ、その上に置きます。
トナーがこぼれることがありますのでご注意ください。



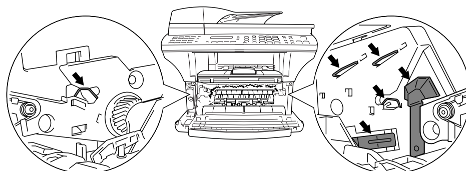
3 トナーカートリッジのロックレバーを手前に倒し、トナーカートリッジを取り外します。

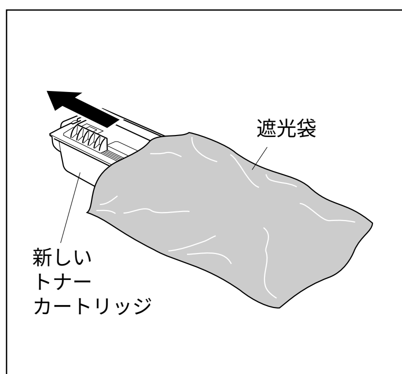
⚠注意

●使用直後のドラムユニットのハンドル部以外のところと、ドラムユニットを取り外した本機の内部は高温になっていますので、やけどに注意してください。



●静電気によるプリンタへの悪影響を避けるため、下図に示した電極には触れないようにしてください。

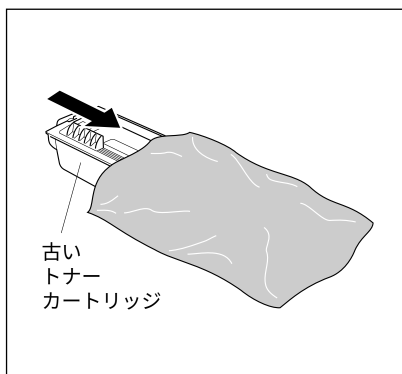




4 新しいトナーカートリッジを遮光袋から取り出します。

お願い

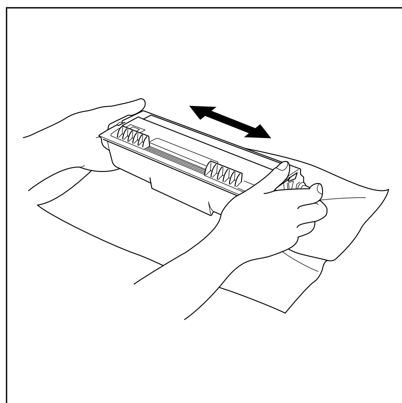
トナーカートリッジは取り付ける直前に遮光袋から取り出してください。



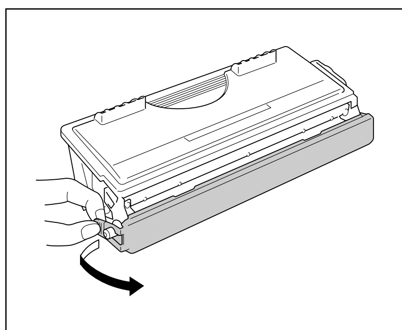
5 古いカートリッジを遮光袋に入れます。

**警告**

トナーカートリッジは火の中に絶対に投じないでください。爆発したり、着火したトナーが飛び散り、火災、やけどの原因となります。
使用後のトナーカートリッジはビニール袋などに入れて、地方自治体の条例に従って廃棄処理してください。

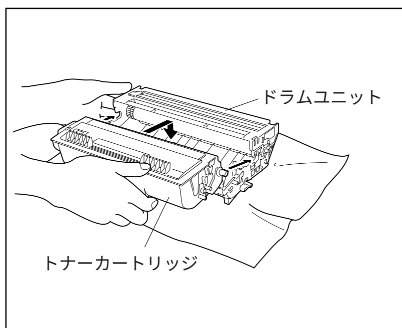


6 新しいトナーカートリッジを水平に持ち、5～6回左右に振ります。



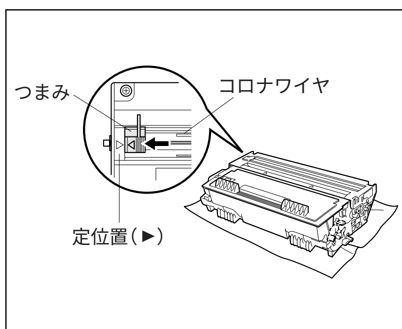
7

保護カバーを取り外します。



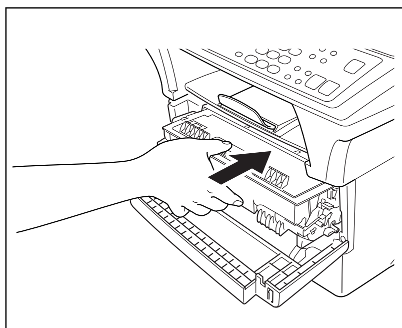
8

ドラムユニットにトナーカートリッジをカチッとはまるように取り付けます。



9

青色のつまみを右左に数回動かしてドラムユニット内部のコロナワイヤをきれいにします。青色のつまみを定位置に戻します。



10

ドラムユニットを本体に取り付けます。

11

フロントカバーを閉じます。

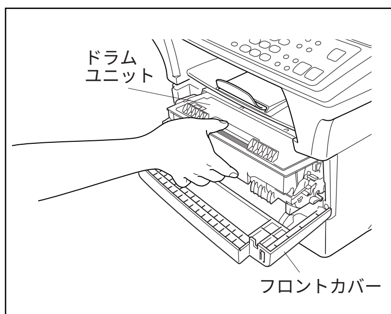
ドラムユニットの交換のしかた

ドラムユニットの交換時期になると、ディスプレイに下記のようなエラーメッセージが表示されます。

ディスプレイ表示	対処方法
ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ ｼﾞｷﾃﾞｽ	ドラムユニットの交換時期です。新しいドラムユニットに交換してください。

お願い

- ●トナーカートリッジ・ドラムユニットの交換は窓際など、強い光の当たるところは避けて行ってください。
- ●ドラムは長い間光に当てないでください。正常な記録ができなくなります。
  また、絶対に直射日光には当てないでください。
- ●ドラムに手を触れないでください。ドラム表面に手の油や汚れが付着すると、きれいなプリントができなくなります。



1 フロントカバーを開きます。

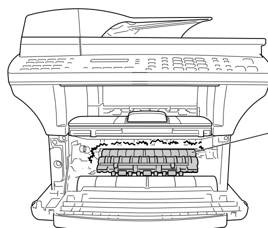
2 ドラムユニットを取り外します。

お願い

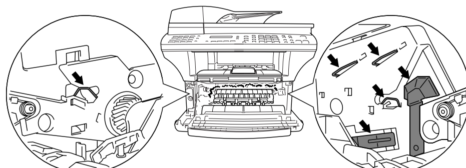
トナーがこぼれたり飛び散ったりしないように、ドラムユニットは不要になった紙や布の上においてください。

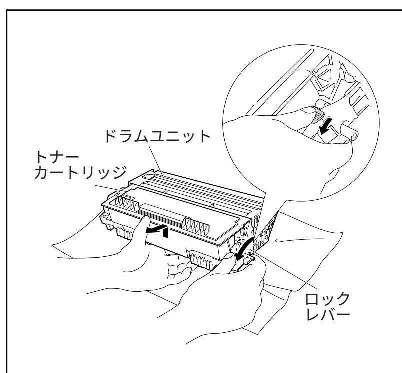
⚠注意

●使用直後のドラムユニットのハンドル部以外のところと、ドラムユニットを取り外した本機の内部は高温になっていますので、やけどに注意してください。



●静電気によるプリンタへの悪影響を避けるため、下図に示した電極には触れないようにしてください。





3 ロックレバーを手前に倒します。

4 トナーカートリッジを取り外します。

5 新しいドラムユニットを遮光袋から取り出します。

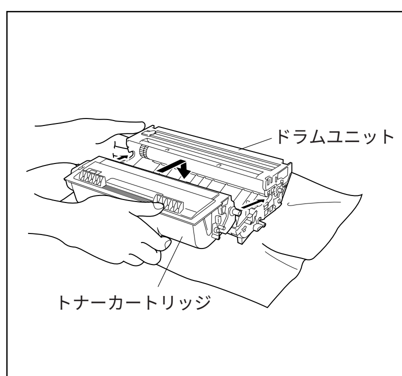
お願い

ドラムユニットは、取り付ける直前に遮光袋から取り出してください。

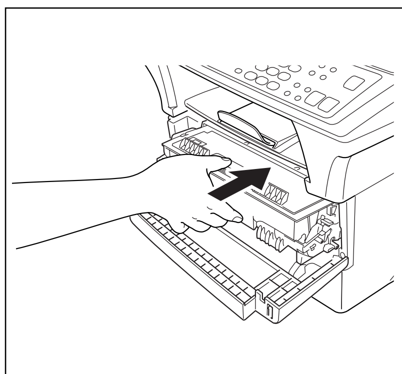
6 古いドラムユニットをビニール袋(ドラムユニット廃棄用)に入れます。



警告 ドラムユニットを火の中に絶対に投じないでください。爆発したり、着火したトナーが飛び散り、火災・やけどの原因となります。使用後のドラムユニットはビニール袋(ドラムユニット廃棄用)に入れて、地方自治体の条例に従って廃棄処理してください。

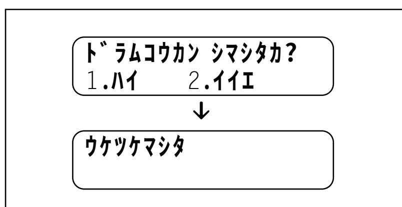


7 トナーカートリッジをドラムユニットに取り付けます。トナーカートリッジも交換するときは、この時点で新しいカートリッジを取り付けます。



8 ドラムユニットを本体に取り付けます。**このとき、フロントカバーはまだ閉じないでください。**

9 クリア ボタンを押します。



10 ダイヤルボタン 1 を押します。

11 ディスプレイに ウケツケマシタ が表示されたら、フロントカバーを閉じます。

＜ドラムの寿命をチェックするには＞

①機能、1、0、1ボタンを押す。

②5秒間程、ディスプレイがドラムの残りの寿命を%で表示します。

ﾄﾞﾗﾑﾗｲﾌ
ｻﾞﾝﾘｮｳ:70%

紙づまり

原稿や記録紙がつまったときは、ブザーが鳴り、ディスプレイに次のようなエラーメッセージが表示されます。

ｹﾞﾝｺｳ　ｶｸﾆﾝ	……原稿がつまったとき
ｷﾛｸｼ　ﾂﾏﾘ	……記録紙がつまったとき

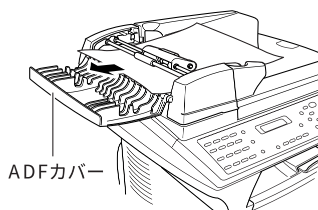
＜ADFの入り口で原稿がつまったときは＞

次の手順でつまった原稿を取り除きます。

1 繰り込まれていない原稿を取ります。

2 ADFカバーを開きます。

3 つまった原稿を左側に引き、取り除きます。



4 ADFカバーを閉じます。

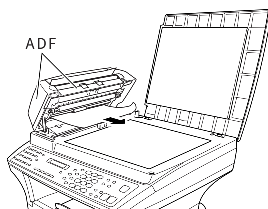
5 停止ボタンを押します。

<ADF内で原稿がつまったときは>

1 ADFからつまっていない原稿を取ります。

2 ADFを開きます。

3 つまった原稿を右側に引き出します。



4 ADFを閉じます。

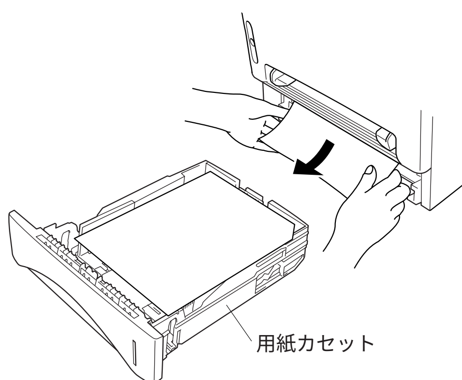
5 停止ボタンを押します。

<記録紙がつまったときは>

記録紙がつまった場所により、取り除きかたが違いますので、下記の手順でつまった記録紙を取り除いてください。

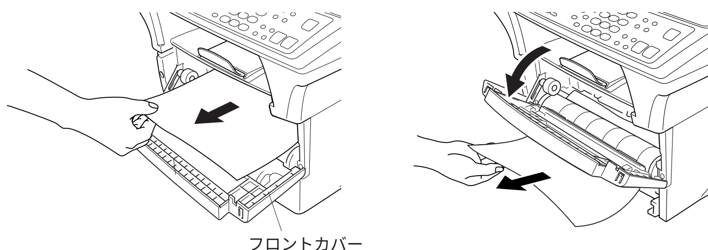
1 **用紙カセットでつまったとき**

▶用紙カセットを引き抜き、つまった記録紙を取り除きます。ガイドを記録紙に合わせて調整します。用紙カセットの中の記録紙が平らになるように調整し、用紙カセットを元の位置にはめこみます。



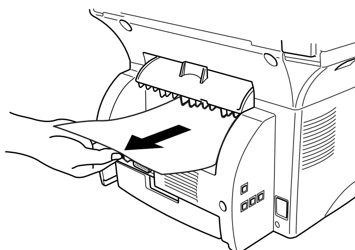
2 ドラムユニットの近くの内部でつまっているとき

▶フロントカバーを開き、ドラムユニットを取り外します。用紙カセットからつまった記録紙の端を無理にひっぱらずゆっくり引っぱってください。ドラムユニットを取り付けてフロントカバーを閉じてください。



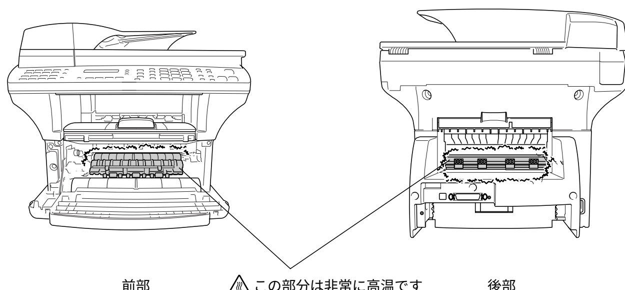
3 背面カバーの近くでつまっているとき

▶背面カバーを開け、つまった記録紙を取り除きます。この場合、定着器がトナーで汚れて、次の印刷の数ページ分が汚れるときがあります。背面カバーを閉じてください。きれいに印刷できるまで数ページテストしてください。



⚠注意

内部は高温になっていますので、充分に注意してください。やけどするおそれがあります。



エラーメッセージ

本機や電話回線に異常があるときにディスプレイに表示します。下記の処置を行ってもエラーが解除されないときは、フリーダイヤル0120-143410へ確認してください。

ディスプレイ表示	原　因	処　置
ｱｲﾃｻｷ ｶｸﾆﾝ	通信中に相手先から回線が遮断されました。	相手先に原因を解除してもらい、再度送信してください。
ｳｫｰﾐﾝｸﾞ ｱｯﾌﾟ	記録部が低温になっています。	あたたまるまでしばらくお待ちください。
ﾖｳｼｶｾｯﾄ ｶｸﾆﾝ	用紙カセットが正しくセットされていません。	用紙カセットを正しくセットし直してください。
ｶﾊﾞｰ ｵｰﾌﾟﾝ	フロントカバーが完全に閉まっていません。	フロントカバーがきちんと閉じているか、確認してください。
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ	記録紙がなくなったか、記録紙が正しくセットされていないか、記録紙が記録部につまっています。	記録紙を補給するか、正しく用紙カセットにセットし直してください。
ｷﾛｸｼ ﾂﾏﾘ	記録紙が記録部につまっています。	つまった記録紙を取り除き、記録紙を正しくセットし直してください。(175～176ページ参照)
ｸｰﾙ ﾀﾞｳﾝ	ドラムユニットまたは、トナーカートリッジの温度が高くなりすぎました。本機はプリント作業を停止して、クールダウンモードとなります。冷却ファンのまわる音がして、ディスプレイにクールダウンと表示されます。	ドラムユニット及びトナーカートリッジの温度が下がるまでお待ちください。（約20分間です。）
ｹﾞﾝｺｳ ｶｸﾆﾝ	原稿が正しく挿入されていない、原稿が正しく送信されていない、ADFにセットした原稿サイズが長い（90cm以上）、のいずれかが原因で原稿がつまっています。	「紙づまり」（174～176ページ）を参照して、原稿を取り除き、停止ボタンを押します。原稿をセットし直し、再度送信またはコピーしてください。

ディスプレイ表示	原　因	処　置
ｽｷｬﾝﾛｯｸ ｶｸﾆﾝ	スキャナーロックがロックされています。	スキャナーロックレバーを解除して 停止 を押してください。「ソウチカクニン」と表示されたらフリーダイヤル0120-143410までご連絡ください。
ｿｳﾁｶｸﾆﾝ XX	本機に何らかの異常が発生しました。	フリーダイヤル0120-143410までご連絡ください。
ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ	回線状態が悪い、または相手先がポーリング送信待機状態になっていないときに、ポーリング受信の操作を行いました。	少し時間がたってから再送してください。相手先に確認して、再度操作してください。
ﾄｳﾛｸ ｻﾚﾃ ｲﾏｾﾝ	電話/ファクス番号が登録されていないワンタッチダイヤル/短縮ダイヤル番号を押しました。	電話/ファクス番号を登録してください。登録されているかどうかはダイヤルリストをご確認ください。
ﾏﾓﾅｸ ﾄﾅｰ ｷﾞﾚﾃﾞｽ	ディスプレイに[マモナク トナーギレデス]と表示され、コントロールパネルのトナー切れランプが点滅している状態はまだプリント作業を行うことができますが、トナーの残りが少なくなり、トナーの交換時期が近いことを知らせています。	新しいトナーカートリッジを用意してください。(167～170ページ参照)
ﾄﾅｰｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ	トナーカートリッジが取り付けられていません。	トナーカートリッジを取り付けてください。
	トナーがなくなったので、プリントすることができません。	トナーカートリッジを新しいものと交換してください。(167～170ページ参照)
ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ ｼﾞｷﾃﾞｽ	ドラムユニットの寿命です。	新しいドラムユニットに取り換えてください。(171～173ページ参照)
	ドラム交換をしたにもかかわらず、ドラムカウンターがリセットされていません。	フロントカバーを開け クリア を押し、1を押してリセットしてください。
ﾊﾅｼﾁｭｳ/ｵｳﾄｳﾅｼ	相手が出ない、または通信中(話し中)です。	ファクシミリが接続されていない番号にかけたかもしれません。相手先の電話番号を確認し、再度かけ直してください。

ディスプレイ表示	原　因	処　置
ｺﾛﾅﾜｲﾔﾉ ｿｳｼﾞ	ドラムユニットのコロナワイヤが汚れています。	コロナワイヤを掃除してください。（166ページ参照）
ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	紙か、紙のきれはし、クリップ等が本機内部でつまっているかもしれません。	フロントカバーを開けてください。異物がある場合、ゆっくりと取り除き、フロントカバーを閉じてください。 エラーメッセージが消えなければフロントカバーを再度開けて閉じてください。それでも本機がリセットされず、日付、時刻、受信モード表示になると、「ソウチカクニンXX」が表示されます。フリーダイヤル0120-143410までご連絡ください。
ﾒﾓﾘ ｹﾞﾝｶｲ	メモリがいっぱいになりました。	●排紙ボタンを押し、本機に残っているデータをプリントしてください。 ●印刷解像度を下げるか(76ページ参照)、原稿の内容を簡単にしてください。

その他の問題

修理を依頼される前に下記の項目をチェックしていただき、なお異常があるときはフリーダイヤル0120ー143410へご連絡してください。

	こんなとき	ここをチェック	参照ページ
原稿	原稿が繰り込まれて行かない。（ADF使用時）	・原稿の先が軽くあたるまで差し込んでいますか。 ・ADFカバーは確実に閉まっていますか。 ・原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。 ・原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっていませんか。 ・原稿が小さすぎませんか。 ・原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていませんか。	68 — 66 67 66 174
	原稿が斜めになってしまう。（ADF使用時）	・原稿ガイドを送信原稿に合わせていますか。 ・原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていませんか。	68 174、175
送信および受信	スタートボタンを押しても送信または受信しない。	・原稿が正しくセットされていないのに送信しようとしていませんか。 ・外付の電話機が通話中ではありませんか。 ・回線種別は正しく設定されていますか。 ・ターミナルアダプタは正しく設定されていますか。（ISDN回線の場合）	70 — 29〜31 —
	送信後、受信側から画像が乱れていると連絡があった。	・きれいにコピーがとれますか。 →コピーに異常があるときは読取部の清掃をしてください。 ・相手先に異常がありませんか。 ・画質モードは適切ですか。 ・キャッチホンが途中で入っていませんか。 ・並列接続された別の電話機の受話器を上げていませんか。	94 164 — 76〜78 17 55
	送信後、受信側から受信したファクスに縦の線が入っているという連絡があった。	本機の読み取り部分が汚れているか、もしくは受信側のプリンタのヘッドが汚れている可能性があります。一度コピーをとってみて、きれいにコピーがとれる場合は、受信側の機械に問題があります。	94、164
	受信したファクスに縦の線が入っている。	本機のコロナワイヤが汚れているか、もしくは送信側の機械の読み取り部が汚れていると思われます。まずコロナワイヤを掃除し、コピーをとってみて、きれいにコピーがとれる場合は、送信側の機械に問題があります。 ・コロナワイヤのつまみが正しい位置にあるかどうか確認してください。	166 166

	こんなとき	ここをチェック	参照ページ
受信	**リモート起動できない。**	・リモート起動の設定は「ON」になっていますか。 ・リモート起動番号を正しくダイヤルしましたか。 ・記録紙は正しくセットされていますか。 ・メモリがいっぱいになっていませんか。	56 55 127
	受信しても、記録紙が出てこない。	・記録紙は正しくセットされていますか。 ・記録紙がつまっていませんか。 ・記録紙がなくなっていませんか。 ・フロントカバーは確実に閉まっていますか。 ・トナーはありますか。 ・プリンタ優先モードになっていませんか。	175、176 171～173 — 145
	受信しても、記録紙が白紙のまま出てくる。	・送信側と連絡を取り、原稿を裏返しに送信していないかを確認してください。 ・コピーが正しくとれるか確認してください。（ドラムユニットをセットし直してコピーが正常にとれるがどうか確認してください。） ・自動縮小受信が「OFF」になっていませんか。	— 94 171～173 57、58
	受信した記録紙に横じまが入る。	・電話回線の接続状況や回線状態が悪いため起こりますので、相手にもう1度、送信し直してもらってください。 ・きれいにコピーできますか。 →コピーに異常があるときはコロナワイヤを清掃してください。	— 94 166
	受信した結果が良くない。	・きれいにコピーできますか。 →コピーに異常があるときはコロナワイヤとスキャナウインドウを清掃してください。 ・送信側の原稿に異常がありませんか（薄い、かすれ）。	94 165、166 —
	記録紙が重なって出てくる。	・紙をさばいて入れ直してください。	
	構内交換機に内線接続したときに内線または外線からのファクスが受信できない。	内線および外線から、ファクスを受信するときのベルの鳴りかたを確認し、フリーダイヤル0120-143410にご連絡ください。	—
コピー	**コピーを取ると縦の線が入る。**	本機の読取部、もしくはコロナワイヤとスキャナウインドウが汚れていると思われます。両方の掃除を行ってください。 ・コロナワイヤのつまみが正しい位置にあるかどうか確認してください。	164 166

	こんなとき	ここをチェック	参照ページ
プリント	**印刷ページの端や中央がかすむ。**	本機が平らで、水平な場所に置かれているか確認してください。問題が改善されない場合は、ドラムユニットを外し、左右によく振って、ドラムユニットを再び取り付けます。もう1度プリントし直して、印刷の質がよくならない場合は、コロナワイヤの清掃を行って、ドラムユニットを交換してください。ドラムユニットを交換してもまだ印刷の質に問題がある場合、フリーダイヤル0120-143410にご連絡ください。	171〜173
	印刷の質が悪い。	ドラムユニットを新しい物と交換してください。	171〜173
	印刷結果が濃すぎる/薄すぎる。	印刷の濃さを変更してください。	39
電話	**電話がかかってきても、本機が応答しない。**	・本機の受信モードが、マニュアルモードになっていないか確認してください。ダイヤルトーンが聞こえるか確認してください。もしできれば、本機に電話をかけて、何が起こっているのか確認してください。 ・「あなたと通信できる機器が接続されていません」とメッセージが流れればターミナルアダプタの設定に誤りがあります。ターミナルアダプタの設定を確認してください。	50 —
ISDN回線*	**電話がかけられない。**	・FAX本機の回線種別を「PB」に設定して下さい。 ・本機が接続されているアナログポートを「使用する」にしてください。	31
	電話を受けてもFAX本機のベルが鳴らない。(電話をかけた側は、ずっと呼び出し続けている)	・何も接続していない空アナログポートは「使用しない」に設定してください。 ・契約回線番号およびダイヤルイン番号、i-ナンバー情報は正しく入力されているか確認してください。	—
	1〜2回おきにしか本機が接続されているアナログポートに、着信しない。	「着信優先」または「応答平均化」を使用する設定の場合、1〜2回おきにしか着信できません。	—

* ターミナルアダプタの設定項目の名称は、お使いの製造メーカー・機種によって異なります。

	こんなとき	ここをチェック	参照ページ
ISDN回線*	**電話をかけた側で、「あなたと通信できる機器は接続されていないか、故障しています･･･」とメッセージが聞こえてつながらない。（電話を受けた側の呼出ベルは鳴らない）**	◆契約回線番号のアナログポートに本機を接続している場合 ・サブアドレスなし着信は「着信する」に設定してください。 ・HLC設定は「HLC設定しない」に設定してください。 ・識別着信は「識別着信しない」に設定してください。 ◆ダイヤルイン番号またはi-ナンバー情報のアナログポートに本機を接続している場合 ・ダイヤルイン番号またはi-ナンバー情報を登録してください。 ・サブアドレスなし着信は「着信する」に設定してください。 ・HLC設定は「HLC設定しない」に設定してください。 ・識別着信は「識別着信しない」に設定してください。 また、一度ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認し、異常があった場合はNTT故障係（113）へご連絡ください。	—
	契約回線番号のアナログポートに電話がかかってきたのに、ダイヤルイン追加番号のアナログポートに接続した機器の呼出ベルも一緒に鳴る。	・ダイヤルイン番号またはi-ナンバー情報のアナログポートはグローバル着信「しない」に設定してください。	—
	特定の相手とFAX通信できない。	フリーダイヤル（0120-143410）へご連絡ください。	—
	FAX送受信ができない。（電話はかけることも、受けることもできる）	・ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認し、異常があった場合はNTT故障係（113）へご連絡ください。 回線に異常がなければ、フリーダイヤル（0120-143410）へご連絡ください。	—
その他	**電源が入らない。**	・電源コードは確実に差し込まれていますか。 →雷で電源が入らなくなったときは、有償修理になります。	9

* ターミナルアダプタの設定項目の名称は、お使いの製造メーカー・機種によって異なります。

Q&A

本機をご使用中に起こる問題の解決方法を説明しています。何か問題が起こりましたら、関連する事項を見つけて、適切な処理を行ってください。

項　目	問　題	処　置
本機のセットアップ	本機がプリントをしない。	・本機の電源が入っていますか。 ・トナーカートリッジとドラムユニットは正しく取り付けられていますか。 ・プリンタケーブルがきちんと接続されていますか。 ・ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか。(177ページ参照)
	電源を入れると、本機が起動しかけてノイズを出して、停止する。	スキャナーロックを解除してください。
Windows®のセットアップ	使用しているアプリケーションからプリントできない。	Windows®対応プリンタドライバがインストールされており、お使いのアプリケーションの[印刷]ダイアログボックスの中で、正しいプリンタドライバを選択しているか確認してください。
	Windows®からプリントする際に、「プリントオーバーラン」というエラーが起こることがある。	ドライバの設定で解像度を下げて、もう1度プリントしてください。
	プリンタで印字ができない。“There was an error writing to LPT1: (or BRUSB) for the printer.”のエラーメッセージがコンピュータの画面上に表示される。	・プリンタケーブルが破損していないか確認してください。 ・インターフェース切り替え器をご使用の場合は、正しいプリンタが選択されているか確認してください。
Apple社製MacのUSBポート搭載機[*1]で、MacOS 8.5以上(MacOS 9対応)[*2]に接続してご使用の方へ *1 PowerBook G3は除く *2 iMacは、MacOS 8.1にファームウェアアップデート1.0を行った機種も対応可能	HL-1200/MFL-ProJⅡがセレクタに現れない。	・プリンタに電源が入っているか確認してください。 ・USBインターフェースが正しく接続されているか確認してください。 ・プリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。
	使用しているアプリケーションから印刷できない。	供給されているマッキントッシュのプリンタドライバがシステムフォルダに正しくインストールされているか、セレクタで選択されているかを確認してください。
スキャン	スキャン中にTWAINエラーが表示される。	・Brother TWAINドライバが選択されていることを確認してください。Presto!™ PageManagerで「ファイル/TWAIN対応機器の選択」の選択をして、ブラザーTWAINドライバを選択し、選択をクリックしてください。

<table>
<tr><td>ビデオ</td><td>“ビデオ：コピー ヲ オシテクダサイ キャプチャデキマス”とLCDに表示されない。</td><td>・本機のRCAピンジャックにビデオケーブルが接続されていることを確認してください。
・ビデオ機器が信号を送信しているか確認してください。（電源が入っていて、正しい設定になっていますか。）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">ソフトウェア</td><td>Windows®95にドライバをインストール済みだが、「新しいハードウェア」メッセージがコンピュータ画面に表示される。</td><td>「ドライバをインストールしない（次回からこの表示をしない）」をクリックし、「OK」をクリックしてください。</td></tr>
<tr><td>Windows®95または98にドライバをインストール済みだが、「デバイスドライバの更新ウィザード」か「新しいハードウェアの追加ウィザード」メッセージがコンピュータ画面に表示される。</td><td>インストーラの指示に従って「次へ」をクリックしてください。「終了」が画面に表示されたら、クリックしてください。</td></tr>
<tr><td>「LPT1：への書き込みエラー」か「BRMFC：への書き込みエラー」というエラーメッセージが表示される。</td><td rowspan="2">MFCの電源は入っていますか。プリンタケーブルをコンピュータに直接接続していますか？プリンタケーブルは他の周辺機器(Zipドライブ、外付CD-ROM、スイッチボックス等)を経由して接続しないでください。
本機がエラーメッセージを表示していませんか。
パラレルポートに接続して使用する他のデバイスドライバがコンピュータ起動時に自動で実行する状態になっていませんか。(Zip ドライブ、外付CD-ROMのドライバ等)
原因となりそうな領域をチェックしてください。（win.iniファイルのLoad=、Run＝コマンド行とスタートアップグループなど）
コンピュータの製造元に、コンピュータのBIOSのパラレルポート設定が、双方向通信機器に対応しているか確認してください。I.e.(パラレルポートモード—ECP)</td></tr>
<tr><td>「ＭＦＣ接続エラー」か「MFCはビジー状態です。」というエラーメッセージが表示される。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">用　紙</td><td>本機が給紙をしない。</td><td>・「キロクシ カクニン」もしくは「キロクシ ツマリ」メッセージがディスプレイに表示されていないかどうか、確認してください。表示されている場合、用紙カセットに記録紙が入っていないか、もしくは記録紙が正しくセットされていません。記録紙が入っていないときは新しく記録紙を入れてください。
・用紙カセットに記録紙がある場合、記録紙が平らにセットされていることを確認してください。また、1度記録紙を取り出してから、揃え直して再び用紙カセットに戻すと正常に作動する場合もあります。
・記録紙枚数を減らしてみてください。</td></tr>
<tr><td>手差しスロットから給紙できない。</td><td>記録紙を正しく入れ直してください。手差しスロットには、必ず1度に1枚の記録紙だけを置いてください。(149ページ参照)</td></tr>
</table>

用　紙	封筒の給紙方法が分からない。	封筒は、手差しスロットから給紙することができます。封筒へプリントする際は、PC上で、プリントに使用する封筒のサイズを正しく設定してください。封筒のサイズの設定は、お使いのアプリケーションの[ページ設定]メニューなどの中で行ってください。詳しくは、お使いのアプリケーションの取扱説明書をご参照ください。
	どんな種類の用紙が使用できるのか分からない。	普通紙、封筒、OHP用紙、ラベル、ハガキ、バイブルサイズのシステム手帳用紙をご使用いただけます。詳しくは、6ページをご覧ください。
その他印刷	本機が不要なデータをプリントする。	・1度本機の電源を切って、数秒後に再び電源を入れるか、本機をリセットしてください。 ・お使いのアプリケーションの[プリンタの設定]が正しく設定されているかどうかご確認ください。
	最初の数ページは正しくプリントされるが、その後のページでは文字がプリントされないことがある。	この問題は、パラレルインターフェイスセッティングに関係していると思われます。お使いのコンピュータが、「プリンタの入力バッファーが限界」という信号を認識していません。プリンタケーブルが正しくない(もしくはきちんと接続されていない、ケーブルが長すぎる)、またはご使用のコンピュータのパラレルインターフェイスが正しく設定されていないのが原因と思われます。
	1ページを完全にプリントすることができず、「メモリ　ゲンカイ」というエラーメッセージが表示される。	・プリンタの解像度を下げてください。 ・プリントしたい書類の内容を簡単にしてください。 ・お使いのアプリケーションの中から、グラフィックスのクオリティーを下げたり、使用するフォントを小さくしてください。
	コンピュータ画面上にはヘッダーやフッダーが表示されているのに、プリントされない。	ほとんどのレーザープリンタには、プリント可能範囲があり、それを超えてプリントすることはできません。ほとんどの場合、用紙の上端および下端の2行はプリントできませんので、プリント可能範囲に合うようにヘッダー、またはフッダーの印刷位置を調整してください。
印刷クオリティー	印刷ページが濃すぎる、または薄すぎる。	39ページを参照して、印刷の濃さを変更してください。
	白い縦縞が入る。	柔らかい布で読取部、スキャナーウィンドウを拭いて、コロナワイヤの清掃をしてください。(166ページ参照) スキャナーウィンドウをきれいにしても同じ問題が起こり、ディスプレイに「ドラム　コウカン　ジキデス」と表示された場合は、ドラムユニットを交換してください。

印刷クオリティー	トナーのしみや黒い縦縞が入る。	・本機内部とコロナワイヤを清掃してください。（164〜166ページ参照）。 ・コロナワイヤのつまみが正しい位置にあるかどうか確認してください。(166ページ参照) それでも同じ問題が起こり、ディスプレイに「ドラム コウカン ジキデス」と表示された場合は、ドラムユニットを交換してください。
	テキストやグラフィックに白い中抜けがある。	用紙が本機の仕様に合ったものか確認してください。表面がざらざらしている用紙、極端に厚い用紙を使用すると、この問題の原因になります。 それでも同じ問題が起こり、ディスプレイに「ドラム コウカン ジキデス」と表示された場合は、ドラムユニットを交換してください。
	トナーが飛んだりして、プリントされたページが汚れている。	本機の内部の掃除をしてください。(165ページ参照) 本機に合った用紙を使用しているか確認してください。 それでも同じ問題が起こり、ディスプレイに「ドラム コウカン ジキデス」と表示された場合は、ドラムユニットを交換してください。
	印刷時にページ全体が真っ黒になった。	コロナワイヤーを清掃してください。熱に弱い用紙を使用すると、このようなことが起こることがあります。 ディスプレイに「ドラム コウカン ジキデス」と表示された場合は、ドラムユニットを交換してください。
	何も印刷されない。	トナーカートリッジのトナーがなくなっていないかどうか確認してください。
	印刷ページに繰り返し汚れが出る。	この問題は自然に解消されていくこともあります。特に、本機を長期間使用していない場合、複数のページをプリントするとこの問題はなくなります。 もう一つの理由として、ドラムユニットの表面に傷がついていることが考えられます。この場合、ドラムユニットを交換する必要があります。 複数のページをプリントしてもこの問題が解決されない場合、ドラムに傷があるか、光にさらされてダメージを受けています。新しいドラムユニットに交換してください。

印刷クオリティー	プリントページの中央や端がかすんでしまう。	湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、こういった問題が起こることがあります。 ・本機が平らで、平行な場所に置かれているかどうか確認してください。 ・ドラムユニットを取り出し、トナーカートリッジを入れたまま、左右に数回振ってみてください。 ・読取部、スキャナーウィンドウを柔らかい布で拭いてください(166ページの<ドラムユニットの清掃>参照)。それでも同じ問題が起こり、ディスプレイに「ドラム コウカン ジキデス」と表示された場合は、ドラムユニットを交換してください。
	残像が印刷されてしまう。	・39ページを参照して、印刷の濃さを薄くしてください。 ・用紙が本機の仕様に合ったものか確認してください。表面がざらざらの用紙や、極端に厚い用紙を使用すると、こういった問題が起こることがあります。

注意：「ドラム コウカン ジキデス」とディスプレイに表示されている場合は、ドラムユニットの寿命です。ドラムユニットを新しい物に交換すれば、印刷クオリティーの問題は解決されます。また、ドラムユニットは消耗品ですので、定期的に交換してください。

規格

国際エネルギープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を、開発・普及させることを目的としています。
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



VCCI規格

この装置は、情報装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において、保健および安全に関する放射線規制法（１９６８年制定）に従った米国厚生省（ＤＨＨＳ）施行基準で、クラスⅠレーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときに、レーザー光が製品から漏れることはありません。

 警告	（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明のおそれがあります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

索引

た

主な仕様

＜ファクシミリ＞

互換性	ITU-T　グループ3(G3)
変調方式	MH/MR/MMR/JBIG
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400bps （自動フォールバック付き）
原稿サイズ幅	最大：216mm（ADF、スキャナーガラス） 最小：148mm（ADF）
原稿サイズ長さ	最大：356mm（ADF）、297mm（スキャナーガラス） 最小：127mm（ADF）
有効読取幅	208mm
記録紙サイズ	A4（幅210mm×長さ297mm）
電送時間	約5秒[*1]
中間調伝送	64階調
読取り方式	CCDによる平面走査
走査線密度	主走査：8ドット/mm 副走査：3.85本（標準） 7.7本（ファイン/写真） 15.4本（S.ファイン/写真）
適用回線	一般電話回線

*1　A4判700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本/mm）、高速モードで送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間です。通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の電送時間は原稿の内容および回線状況により異なります。

＜プリンタ＞

対応コンピュータ	対応コンピュータ：DOS/V機、Apple社製MacのUSBポート搭載機[*2]
対応OS	対応ＯＳ：Windows®95/98/NT4.0、Mac OS 8.5、8.5.1、8.6、9.0[*3]
インターフェイス	IEEE1284準拠パラレルインターフェイス(Windows® 95/98/NTWS4.0)またはUSB(Windows®98/iMac)
プリンタメモリ	7MB
プリント方式	半導体レーザー+乾式電子写真方式
プリント解像度	600dpi
プリント品質	普通モード/トナーセーブモード
プリント速度	12枚/分（A4サイズ）
プリント可能枚数	トナー[*4]：約3,000枚 ＜A4サイズの用紙に印刷密度5%でプリントしたとき＞ ドラムユニット[*5]：約20,000枚

*2　PowerBook G3は除く
*3　iMacは、MacOS 8.1にファームウェアアップデート1.0を行った機種も対応可能
*4　トナーカートリッジの寿命は印刷内容により異なります。
*5　ドラムユニットの寿命は使用環境や記録紙の種類、連続印字枚数等により異なります。

＜電源と使用環境＞

使用環境	温度：10～32.5℃、湿度：20～80%（結露なきこと）
電源	AC100V±10V　50/60Hz
消費電力*1	スリープ時：14W以下 待機時：約60W以下 コピー時：約330W以下 ピーク時：850W以下 送信時：30W以下 受信時：220W以下
稼働音	待機時：39dBA以下 動作時：52dBA以下
外形寸法	492（横幅）×456（奥行き）×429（高さ）mm （突起部を除く）
質量	約17kg

※外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

*1　送信、受信、コピー動作の消費電力はA4判700字程度の原稿（独自）を使用して測定しています。

＜キリトリ線＞

リモコン　アクセス

リモコンアクセスコード

◯◯◯ 

あなたのリモコンアクセスコードを記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. ファクシミリが応答して約4秒間の無音状態のときに、リモコンアクセスコードを入力します。

1

3.「ポー」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信していることを示します。
  「ポー」という音が聞こえなければ、ファクスメッセージを受信していないことを示します。
4. 次に、短い「ピピッ」という音が続けて聞こえたらリモコンアクセスコマンドを入力します。
5. 90を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンアクセスコマンドは、3、4を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、短い「ピッ」という音が3回聞こえますので、もう1度やり直してください。

2

<キリトリ線>

リモコンアクセスコマンド

操作内容		ボタン操作
電話呼び出し、ファクス転送の設定変更	OFF	951
	ファクス転送	952（※1）
	電話呼び出し	953（※1）
ファクス転送番号の登録・変更		954
メモリ受信の設定	ON	956
	OFF	957
ファクスの取り出し	メモリ使用状況リスト	961+ダイヤル入力+##
	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
	ファクス消去	963
受信状況のチェック（※2）	ファクス	971

操作内容		ボタン操作
受信モードの変更	外付留守電	981
	ファクス	982
終了		90

※1：呼び出し番号・転送番号が登録されていないときは、呼び出し・転送機能をONにすることはできません。
※2：「ピーピピッ」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信しています。「ピピピッ」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信していません。

消耗品などのご注文について

・消耗品につきましては、お買い上げの販売店にてお買い求めいただくか、インターネット、フリーダイヤル、下記オーダーシートによるFAXなどの方法でご注文いただきますようお願いいたします。（本機のリストプリント機能の消耗品シートをご利用いただき、FAXなどの方法でご注文いただくこともできます。）
・ご注文いただきました商品は、受付け終了後（振り込みの場合は入金確認後）通常3日程度（土・日・祝日、長期休暇を除く）で宅配便にて発送させていただきます。
・配送料は、お買い上げ金額の合計が5,000円以上（消費税加算前）の場合は全国無料です。5,000円未満の場合は1,000円の配送料をいただきます。（代引き手数料は全国一律無料）
・銀行／郵便振込時の振り込み手数料はお客様負担となります。
・カードでのお支払いの場合は、カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。また、弊社からの領収書の発行は致しかねますのでご了承願います。
・配送地域は日本国内に限らせていただきます。

ご注文先

ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトclub
インターネット　：　http://www.brother.co.jp/direct/
住所　：　〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町15-1
TEL　：　052-824-3410
FAX　：　052-825-0311
フリーダイヤル　：　0120-118825（土・日・祝日、長期休暇を除く9時〜17時）
振込先　：　口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行：さくら銀行　上前津支店　普通　6428357
郵便：振り込み番号　00860-1-27600

〈消耗品オーダーシート〉

（コピーしてお使いください。）

<キリトリ線>

ブラザー販売（株）
情報機器事業部　ダイレクトClub　行
FAX：052-825-0311

お客様ご住所 〒

お名前　　TEL　　FAX

お支払い方法　　銀行振込・郵便振込・代引き・カード
カード種類　　①VISA②JCB③UC④DINERS⑤CF⑥Master⑦JACCS

カードNo.　　有効期限　　年　　月

カード名義人名

品　名	部品コード	単価（税別）	ご注文数	金　額
トナーカートリッジ TN-6300（約3,000枚印刷可能/A4：5%密度）	54X-X41-001-04	7,000円		
ドラムユニット DR-6000（約20,000枚印刷可能）	54X-X40-001-04	20,000円		
			小　計	
			配送料（どちらかに○を付けてください。） ●小計が5,000円以上のとき→　0円 ●小計が5,000円未満のとき→1,000円	
			合計（小計＋配送料）	
			消費税（合計× 0.05）	
			総　合　計	

（コピーしてお使いください。）

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。
ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【お客様MFC-9600J専用お問い合わせ窓口】

フリーダイヤル　TEL：0120−143410
受付時間　午前10：00～11：45
　　　　　午後1：00～5：00
営業日　　月曜日～金曜日
（土日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます）

【添付ソフトウェア Presto!™ PageManager & MaxReader テクニカルサポート窓口】

ニューソフトジャパン株式会社
ニューソフトカスタマーサポートセンター
TEL：03−5472−7008
FAX：03−5472−7009
受付時間　午前10：00～12：00
　　　　　午後1：00～5：00
（土日・祝日を除く）
テクニカルサポート　電子メール：support@newsoft.co.jp
ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

【消耗部品のお問い合わせ窓口】

ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトClub
〒467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町15−1
TEL：（052）824−3410
FAX：（052）825−0311
インターネット：http://www.brother.co.jp/direct/

- 消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。
- 万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトClubにて対応させていただきます。
- なお、ご注文の際は、取扱説明書の「FAX消耗品等のご注文について」の注文書にてFAXなどの方法でご注文願います。
（本機のリストプリント機能の消耗品シートをご利用いただき、FAXなどの方法でご注文いただくこともできます。）

brother

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。現地での各国の通信規格に反する場合や、現地で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがあります。
海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。

LE1608001
Printed in China